

2016 年 2 月分新聞書評



自分では気づかない、ココロの盲点～本当の自分を知る練習問題 80～ 完全版(ブルーバックス B-1953)

池谷 裕二 著

講談社

認知バイアスの不思議な世界を気鋭の脳研究者が紹介。単行本『自分では気づかない、ココロの盲点』を大幅加筆、項目数倍増して新書化

2016:1./ 349p

978-4-06-257953-7

本体 ¥1,000+税



産経新聞 2016/02/06



破綻からの奇蹟～いま夕張市民から学ぶこと～(これからの医療・介護の話をしようシリーズ 1)

森田 洋之 著

南日本ヘルスリサーチラボ

産経新聞 2016/02/07

2015:9./ 270p

978-4-9908565-0-2

本体 ¥1,200+税



みんな彗星を見ていた～私的クリシタン探訪記～

星野 博美 著

文藝春秋

東と西が出会ったとき、何が起きたのか? 多くの謎が潜む、クリシタンの世紀。長崎からバレンシア、バスクまで、時代を生き抜いた宣教師や信徒の足跡を辿り、新たな視点で伝える。『文学界』掲載に加筆し、再編集。

2015:10./ 462p

978-4-16-390346-0

本体 ¥1,950+税



産経新聞 2016/02/07



「日本型学校主義」を超えて～「教育改革」を問い直す～(筑摩選書 0125)

戸田 忠雄 著

筑摩書房

大変貌を遂げつつある日本の教育制度。その全体像を「日本型学校主義」という理念型を手がかりに、変化の動態として把握し理解する。さまざまな問題を解決するための制度的仕組みを考え、民主的な具体案を提示。

2015:12./ 334p

978-4-480-01631-7

本体 ¥1,700+税



産経新聞 2016/02/07



怪しいものたちの中世(角川選書 566)

本郷 恵子 著

KADOKAWA

中世人にとって「宗教」とは何だったのか

2015:12./ 196p

978-4-04-703566-9

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2016/02/07

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、資料 No.、ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会には弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は 2016 年 3 月時点での税抜価格です。



コア・フォー〜ニューヨーク・ヤンキース黄金時代、伝説の四人〜

フィル・ペペ、ないとう ふみこ 著

作品社

90〜00 年代にヤンキースの黄金期を築き、5 度の世界一に導いたジーター、リベラ、ポサダ、ペティットの戦いの軌跡。

産経新聞 2016/02/07

2015:12./ 312p

978-4-86182-564-4

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 8 6 1 8 2 5 6 4 4 *



蚕〜絹糸を吐く虫と日本人〜

畑中 章宏 著

晶文社

世界一の生糸輸出国・明治日本。金を稼ぐ虫と私たちはどのように暮らしたか。養蚕が生んだ文化を掘り起こす民俗学的ノンフィクション

産経新聞 2016/02/07

2015:12./ 245p

978-4-7949-6899-9

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 7 9 4 9 6 8 9 9 9 *



しあわせないぬになるには〜にんげんにはないしょだよ!〜

ジョー・ウィリアムソン 著

徳間書店

犬のみなさん、ワンにちは。ぼくたち犬がワンだふるな毎日を送るにはどうしたらいいか、ぼくなりの考えを教えます。でも、人間には内緒ですよ…。犬の視点で犬と飼い主のすてきな関係を描く、おしゃれでユーモラスな絵本。

産経新聞 2016/02/07

2016:1./ 25p

978-4-19-864054-5

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 1 9 8 6 4 0 5 4 5 *



五色の虹〜満州建国大学卒業生たちの戦後〜

三浦 英之 著

集英社

日中戦争の最中、旧満州に存在した最高学府「満州建国大学」。日本、中国、朝鮮、モンゴル、ロシアの若者が「五族協和」の実践をめざし夢見たものとは? スーパーエリートたちが生き抜いた戦後を追う。

産経新聞 2016/02/07、読売新聞 2016/02/14

2015:12./ 327p

978-4-08-781597-9

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 0 8 7 8 1 5 9 7 9 *



モナドの領域

筒井 康隆 著

新潮社

河川敷で発見された片腕、美貌の警部、不穏なベーカーリー、奇矯な行動を繰り返す老教授-。平凡な日常が突如かき乱された街に<GOD>は降臨し、すべてを解き明かしていく…。『新潮』掲載を単行本化。

産経新聞 2016/02/07、日本経済新聞 2016/02/21

2015:12./ 213p

978-4-10-314532-5

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 1 0 3 1 4 5 3 2 5 *



臆病な僕でも勇者になれた七つの教え〜「自信」が湧きだす不思議な冒険〜

旺季 志ずか 著

サンマーク出版

「自分には無理」を乗り越えるとき、心に何が起こるのか? 青い髪に生まれ、バケモノと呼ばれる少年。彼は失意の中、森で出会った老師に導かれ、どんな願いも叶うといわれる「七つの石」を集める冒険に出る…。

産経新聞 2016/02/13

2015:12./ 259p

978-4-7631-3511-7

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 7 6 3 1 3 5 1 1 7 *



北朝鮮拉致と「特定失踪者」～救出できない日本に「国家の正義」はあるか～

荒木 和博 著

展転社

拉致問題全面解決への道は金体制打倒しかない！ やはり失敗に終わったストックホルム合意。平成 26 年 6 月から平成 27 年 7 月までの特定失踪者問題調査会の活動の軌跡を綴る。

2015:10./ 287p

978-4-88656-420-7

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2016/02/14



真実の 10 メートル手前

米澤 穂信 著

東京創元社

滑稽な悲劇、あるいはグロテスクな妄執。己の身に痛みを引き受けながら、それらを直視するフリージャーナリスト、太刀洗万智の活動記録。粒揃いの 6 編を収録。『ミステリーズ!』『ユリイカ』掲載等をまとめて単行本化。

2015:12./ 297p

978-4-488-02756-8

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2016/02/14



バタフライ

平山 瑞穂 著

幻冬舎

身体を求めてくる義父を殺したい少女、妻に先立たれ時間を持て余す老人、ネットカフェ暮らしの男性…。交差するはずのなかった、それぞれのままならぬ人生。小さな勇気が奇跡の連鎖を起こし…。書き下ろし群像ミステリー。

2015:12./ 300p

978-4-344-02874-6

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/02/14



夜の淵をひと廻り

真藤 順丈 著

KADOKAWA

街の異変を解き明かさずにはいられない巡査が紐解くサイコ・ミステリ!!

2016:1./ 351p

978-4-04-103558-0

本体 ¥2,000+税



産経新聞 2016/02/14



だっこだっこ

マリカ・ドレ 著

クレヨンハウス

だっこは気持ちを伝える大切なスキンシップ。だっこされたり、したりすると、やさしくなれるよね。力強い線とカラフルな色使いで、動物のこどもがだっこされる様子を描く。繰り返しのリズムが心地よい絵本。見返しに奥付あり。

2016:2./ 28p

978-4-86101-318-8

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2016/02/14



なぜ私は韓国に勝てたか～朴槿恵政権との 500 日戦争～

加藤 達也 著

産経新聞出版

朴槿恵大統領名誉毀損事件で無罪判決を受けた、産経新聞前ソウル支局長による手記。問題となったコラムを書いた日から無罪判決までの約 500 日のすべてを明らかにする。

2016:2./ 337p

978-4-8191-1274-1

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2016/02/14



牛を飼う球団

喜瀬 雅則 著

小学館

オーナーが球場で売り子になる。練習後、選手たちが農作業に精を出す。そして牛を飼う。経営難のプロ野球独立リーグ「高知ファイティングドッグス」が成し遂げた“奇跡の軌跡”を追った地方創生ノンフィクション。

2016:1./ 253p

978-4-09-379880-8

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2016/02/14、朝日新聞 2016/02/14



薄情

絲山 秋子 著

新潮社

よそ者が本当によそ者になるのは、よそ者と言われた瞬間からなのだ。何事にも熱くなれない男は、自らの内面と向き合った末、ひとつの答えに辿り着く。『新潮』掲載を書籍化。

2015:12./ 251p

978-4-10-466907-3

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/02/14、読売新聞 2016/02/28



死んでいない者

滝口 悠生 著

文藝春秋

秋のある日、大往生を遂げた男の通夜に親類たちが集った。一人ひとりが死に思いをはせ、互いを思い、家族の記憶が広がって…。生の断片が重なり合い、永遠の時間が立ち上がる奇跡の一夜を描く。『文学界』掲載を単行本化。

2016:1./ 144p

978-4-16-390412-2

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2016/02/14、読売新聞 2016/02/28



もうぬげない

ヨシタケ シンスケ 著

ブロンズ新社

ふくがぬげなくなつて、なんとかなる!? 人生の悩みごとは、ヨシタケ流ユーモアでのりこえよう! ヨシタケシンスケ最新刊。

2015:10./ 1 冊(ページ付なし)

978-4-89309-609-8

本体 ¥980+税



産経新聞 2016/02/20



天野可淡復活譚

天野 可淡、片岡 佐吉 著

KADOKAWA

没後 25 年、伝説的存在であり続ける人形作家の、最新撮り下ろし写真集。

2015:12./ 77p

978-4-04-103728-7

本体 ¥2,800+税



産経新聞 2016/02/20



「聴くこと」の革命〜ベートーヴェン時代の耳は「交響曲」をどう聴いたか〜(叢書ビブリオムジカ)

マーク・エヴァン・ボンズ 著

アルテスパブリッシング

交響曲はなぜ崇高なのか? ベートーヴェン時代の感性に大胆に迫る。現在もっとも注目を集める音楽学者ボンズの主著、待望の邦訳。

2015:10./ 324p、8p

978-4-86559-130-9

本体 ¥2,800+税



産経新聞 2016/02/21



ひとりじゃないから、大丈夫。

織田 友理子 著

鳳書院

たくさんの方に支えてもらいながら、私にしかできない使命を、果たしていきたい
と思います。進行性の希少難病「遠位型ミオパチー」と宣告された著者が、出
産、留学、大切な人たちとの奇跡の毎日、自身の使命を綴る。

産経新聞 2016/02/21

2015:10./ 223p

978-4-87122-185-6

本体 ¥1,200+税



ベートーヴェン器楽・室内楽の宇宙

中村 孝義 著

春秋社

ベートーヴェンが成し遂げた一大革命とは？ 彼が最も愛したピアノ、そして弦楽
器による純粋器楽の室内楽作品の成り立ちと音楽の構造を詳細に解説。その
音楽の力の源をさぐる。

産経新聞 2016/02/21

2015:11./ 341p、5p

978-4-393-93203-2

本体 ¥2,800+税



あの人が同窓会に来ない理由

はらだ みずき 著

幻冬舎

同窓会の幹事をするはめになった宏樹。だが、出席者は一向に集まらない。か
つての仲間たちの消息を尋ねることにするが…。20年の空白が埋まる時、もうひ
とつの真実が明らかになる。『パピルス』連載に加筆・修正。

産経新聞 2016/02/21

2015:12./ 262p

978-4-344-02873-9

本体 ¥1,400+税



ゴシック美術形式論(文春学藝ライブラリー)

ウィルヘルム・ヴォリンガー 著

文藝春秋

ヨーロッパ中世に花開き、大聖堂で頂点を極めた「ゴシック美術」はどのように産
み出されたのか？ ドイツを代表する美術史家が、芸術を創造する人類の根本的
衝動にまで遡り、ゴシックの内奥に潜む情念を鮮やかに描き出す。

産経新聞 2016/02/21

2016:2./ 301p

978-4-16-813060-1

本体 ¥1,210+税



明治を作った密航者たち(祥伝社新書 455)

熊田 忠雄 著

祥伝社

幕末、厳しい監視の目をかいくぐり、他国へ渡った志士たちがいた。伊藤博文、
井上馨、五代友厚など近代日本に功績のある人物をメインに取り上げ、彼らの
密航実現までのプロセスをたどり、脱国当日の動きを検証する。

産経新聞 2016/02/21

2016:2./ 275p

978-4-396-11455-8

本体 ¥820+税



写真ノ説明(光文社新書 804)

荒木 経惟 著

光文社

過去の名作から最新の撮り下ろし、ライフワークである「人妻エロス」の撮影模
様、かつて路上で行っていたワークショップの解説まで収録。アラーキーと「私写
真家人生」のすべてが見えてくる。ヌード写真複数あり。

産経新聞 2016/02/21

2016:2./ 207p

978-4-334-03907-3

本体 ¥1,040+税





挑戦のススメ～伝統の手漉き和紙を革新し世界に発信する堀木エリ子の仕事論～

堀木 エリ子 著

ディスカヴァー・トゥエンティワン

経験ゼロ、専門知識ゼロの高卒 OL から手漉き和紙の会社を立ち上げて 28 年。手漉き和紙を建築素材として「革新」し、あらたな「伝統」を未来に?ぐ堀木エリ子が語る、過去への挑戦、未来への挑戦。

2016:1./ 205p

978-4-7993-1834-8

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 7 9 9 3 1 8 3 4 8 *

産経新聞 2016/02/21



モーロクのすすめ～10 の指南～

坪内 稔典 著

岩波書店

モーロクこそ、長い老後を生き抜く術、頼る杖。暮らしから、文学から、食べ物から 10 項目にわたって、殺風景な老人世界を俳人ねんてん先生が切り取ったエッセー集。『産経新聞』大阪本社版連載を元に書籍化。

2015:11./ 10p, 211p

978-4-00-025319-2

本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 0 0 0 2 5 3 1 9 2 *

産経新聞 2016/02/27



典獄と934人のメロス

坂本 敏夫 著

講談社

これは、刑務所長がまだ「典獄」とよばれていた時代、関東大震災の渦中で究極の絆を結んだ人々の「奇跡の物語」である。

2015:12./ 355p

978-4-06-219675-8

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 0 6 2 1 9 6 7 5 8 *

産経新聞 2016/02/28



スピルバーグ～その世界と人生～

リチャード・シッケル、大久保 清朗、南波 克行 著

西村書店

最新内容で全 28 作 400 枚以上のカラー図版

2015:12./ 259p

978-4-89013-721-3

本体 ¥3,800+税



* 9 7 8 4 8 9 0 1 3 7 2 1 3 *

産経新聞 2016/02/28



無戸籍の日本人

井戸 まさえ 著

集英社

全国に 1 万人以上いると推計される「成年無戸籍者」たち。過去 13 年にわたり 1000 人以上の無戸籍者を支援してきた著者だから描けるリアルな実態と、彼らが生まれ続ける背景を深く掘り下げた問題作。

2016:1./ 381p

978-4-08-781595-5

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 0 8 7 8 1 5 9 5 5 *

産経新聞 2016/02/28



アレー!～行け、ニッポンの女たち～

こかじ さら 著

講談社

「女半沢直樹」の復讐は、「倍返し」じゃなくて、「応援」だ！失業中のアラフィフ負け犬が、マラソンをきっかけに人生を切り拓く。

2016:2./ 250p

978-4-06-219937-7

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 0 6 2 1 9 9 3 7 7 *

産経新聞 2016/02/28



危険な道～9.11 首謀者と会見した唯一のジャーナリスト～

ユスリー・フダ、師岡 カリーマ・エルサムニー 著

白水社

世界の諜報機関さえ居場所を知らなかったアルカイダ幹部と 48 時間にわたって過ごした元アルジャジーラ記者がついに 9.11 の真相を語る。

2016:2./ 270p

978-4-560-08488-5

本体 ¥1,900+税



産経新聞 2016/02/28



非常識な建築業界～「どや建築」という病～(光文社新書 802)

森山 高至 著

光文社

過剰なデザイン、下請け丸投げのゼネコン、偏った建築教育…。建築エコノミストが、現在の建築業界から数々の「非常識」が生みだされる原因を、「どや建築」などいくつかの視点で検証し、解説する。

2016:2./ 245p

978-4-334-03905-9

本体 ¥780+税



産経新聞 2016/02/28



赤瀬川原平のライカもいいけど時計がほしい

赤瀬川 原平 著

日本工業新聞社

多彩なジャンルに独自の足跡を残した赤瀬川原平が最後に刮目したのは「時計」だった! 自分で初めて買った腕時計、チープなクラシック、夏のベルト問題…。時計に対する思いを綴る。『パワーウォッチ』連載を書籍化。

2016:2./ 256p

978-4-8191-1275-8

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2016/02/28



関西小劇場 30 年の熱闘～演劇は何のためにあるのか～

九鬼葉子 著

晩成書房

産経新聞 2016/02/28

2016:2./ 413p

978-4-89380-466-2

本体 ¥3,000+税



コネ持ち父さんコネなし父さん～仕事で成果を出す人間関係の築き方～

川下 和彦 著

ディスカヴァー・トゥエンティワン

仕事で成果を出そうとするなら、コネは最強の武器である! ゼロからコネを築いた著者が教える、人脈づくりの新常識。自身の実体験に基づいて考えた、一肌脱いでくれる仲間の集め方を伝授する。

2016:2./ 255p

978-4-7993-1835-5

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/02/28



イスラムとヨーロッパ(東洋文庫)

前嶋 信次、杉田 英明 著

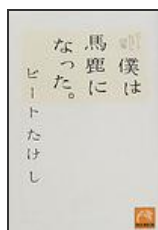
平凡社

朝日新聞 2016/02/07

2000:7./ 457p

978-4-582-80673-1

本体 ¥3,200+税



僕は馬鹿になった。～ビートたけし詩集～(祥伝社黄金文庫)

ビートたけし 著

祥伝社

朝日新聞 2016/02/07

2002:8./ 153p

978-4-396-31301-2

本体 ¥476+税





Tokyo style(ちくま文庫)

都築 響一 著

筑摩書房

朝日新聞 2016/02/07

2003:3./ 433p

978-4-480-03809-8

本体 ¥1,500+税



南総里見八犬伝(角川ソフィア文庫)

曲亭 馬琴、石川 博 著

角川学芸出版

朝日新聞 2016/02/07

2007:10./ 285p

978-4-04-357422-3

本体 ¥800+税



赤い収穫(ハヤカワ・ミステリ文庫)

ダシール・ハメット、小鷹 信光 著

早川書房

悦器庵 2016/02/07

1989:9./ 330p

978-4-15-077302-1

本体 ¥700+税



大学教育について(岩波文庫 白版 116-10)

J. S. ミル 著

岩波書店

大学とは職業教育の場ではなく、専門知識に光をあてて正しい方向に導く一般教養の光明をもたらすところである。文学、自然科学、社会科学、道徳・宗教、芸術などの一般教養科目についてそれぞれの意義を述べながら、大学教育の原点と理念を指し示す。

2011:7./ 177p

978-4-00-391011-5

本体 ¥600+税



朝日新聞 2016/02/07



マルタの鷹 改訳決定版(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM 143-7)

ダシール・ハメット 著

早川書房

私立探偵サム・スペードは、若い女から依頼を受けた。悪い男にひっかけ、駆け落ちした妹を連れ戻して欲しいというのだ。やがて、スペードは黄金の鷹像をめぐる金と欲にまみれた醜い争いに巻き込まれていく...

2012:9./ 380p

978-4-15-077307-6

本体 ¥740+税



朝日新聞 2016/02/07



ある老学徒の手記(岩波文庫 青版 112-1)

鳥居 龍蔵 著

岩波書店

鳥居龍蔵は小学校を中退して独学自修し、考古学・人類学を学ぶために上京。帝国大学理科大学人類学教室標本整理係となって研究を始める。飽くなき探究心で国際的な業績をあげた稀有な民間学者の自伝。

2013:1./ 507p

978-4-00-381114-6

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2016/02/07



郵便配達は二度ベルを鳴らす(新潮文庫 ケ-3-1)

ジェームズ・M. ケイン 著

新潮社

豊満な人妻といい仲になったフランクは、彼女と組んで亭主を殺害する完全犯罪を計画するが……。あの不朽の名作が新訳で登場。

朝日新聞 2016/02/07

2014:9./ 226p

978-4-10-214203-5

本体 ¥490+税



朝鮮と日本に生きる～済州島から猪飼野へ～(岩波新書 新赤版 1532)

金 時鐘 著

岩波書店

日本統治下の済州島で育った著者は、1945 年の「解放」を機に朝鮮人として目覚め、自主独立運動に飛びこむ。四・三事件、来日後の猪飼野での生活など波乱万丈の半生を語る詩人の回想記。『図書』連載に大幅加筆。

朝日新聞 2016/02/07

2015:2./ 6p、291p

978-4-00-431532-2

本体 ¥860+税



アメリカの真の支配者

ダニエル・シュルマン、古村 治彦 著

講談社

現代版のロックフェラー家とされる、知られざる一族の謎に迫る。リバータリアニズム、ティーパーティーの源流はここにあった。

朝日新聞 2016/02/07

2015:12./ 518p

978-4-06-219524-9

本体 ¥3,200+税



チュールリップ～ダシール・ハメット中短篇集～

ダシール・ハメット、小鷹 信光 著

草思社

ハードボイルド精神とは何か？ 亡くなるまで書き続けられた、未完の中篇小説「チュールリップ」を中心とし、初期の文芸作品風の短編も収めた小説集。ハードボイルド小説の日本での紹介者・小鷹信光個人訳に、評論・解説を付す。

朝日新聞 2016/02/07

2015:11./ 383p

978-4-7942-2156-8

本体 ¥2,200+税



誰がネロとパトラッシュを殺すのか～日本人が知らないフランダースの犬～

アン・ヴァン・ディーンデレン、ディディエ・ヴォルカールト 著

岩波書店

感動するのは日本人だけ？ 本国ベルギーではほとんど無名？ アメリカ映画ではハッピーエンド？ 「想像されるもの」と「体験されるもの」の“ずれ”をテーマに、名作「フランダースの犬」の知られざる虚構と現実とに迫る。

朝日新聞 2016/02/07

2015:12./ 18p、200p、10p

978-4-00-061085-8

本体 ¥2,600+税



図書館大戦争

ミハイル・エリザーロフ、北川 和美 著

河出書房新社

ソ連崩壊後のロシアを舞台に、特別な力を秘めた 7 冊の奇書をめぐり、「図書館」同士の戦闘が始まる。ロシア・ブッカー賞受賞。

朝日新聞 2016/02/07

2015:11./ 384p

978-4-309-20692-9

本体 ¥2,800+税





ヒトの本性～なぜ殺し、なぜ助け合うのか～(講談社現代新書 2344)

川合 伸幸 著

講談社

暴力的なゲームはヒトを攻撃的にするか？女性の攻撃性とは？なぜ得にもならないのに援助するのか？最新知見が明かす人間の姿。

2015:11./ 216p

978-4-06-288344-3

本体 ¥760+税



朝日新聞 2016/02/07



まなざし

鶴見 俊輔 著

藤原書店

稀代の“不良少年”哲学者の核心にあった「弟」性を如実に示す姉・和子への率直な感謝、自らの系譜への清澄な視線、そして岡部伊都子、小田実ら、戦後と共に生きた先人・友人への想いを綴る珠玉の文集。

2015:11./ 270p

978-4-86578-050-5

本体 ¥2,600+税



朝日新聞 2016/02/07



革命とパンダ～日本人はなぜ中国のステレオタイプをつくりだすのか～

張 予思 著

イースト・プレス

「嫌中」の源流にあった、「親中」の時代…。「革命」と「パンダ」を中国のステレオタイプとして論じ、1960 年?1970 年代の日本社会は中国イメージをユートピアとして構築していたことを明らかにする。

2015:11./ 238p

978-4-7816-1377-2

本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2016/02/07



医療の歴史～穿孔開頭術から幹細胞治療までの 1 万 2 千年史～

スティーブ・パーカー、千葉 喜久枝 著

創元社

原始的の外科手術～バイオ治療までの医療史を描く

2016:1./ 400p

978-4-422-20238-9

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2016/02/07



ママがやった

井上 荒野 著

文藝春秋

小料理屋の女主人百々子 79 歳と、若い頃から女が切れない奇妙な魅力をもった 7 つ年下の夫。半世紀連れ添った男を何故妻は殺したのか…。或る家族の半世紀を描いた愛をめぐる 8 つの物語。『文藝界』掲載を書籍化。

2016:1./ 171p

978-4-16-390375-0

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/02/07



クミカのミカク 1(リュウコミックス)

小野中 彰大 著

徳間書店

クミカが味わう地球での”はじめて”！異星人・クミカが地球食を食べながら、様々な味覚と感情に目覚めていきます♪

2016:1./ 196p

978-4-19-950490-7

本体 ¥620+税



朝日新聞 2016/02/07



1945 予定された敗戦～ソ連進攻と冷戦の到来～

小代 有希子 著

人文書院

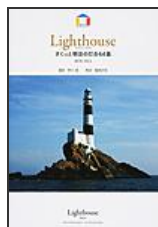
「ユーラシア太平洋戦争」の末期、日本では敗戦を見込んで、帝国崩壊後の東アジアをめぐる様々な分析が行われていた。その実態とは。

朝日新聞 2016/02/07

2015:12./ 370p

978-4-409-52062-8

本体 ¥3,500+税



ライトハウス～すくっと明治の灯台 64 基～(World Architecture)

野口 毅、藤岡 洋保 著

バナナブックス

断崖絶壁の険しい立地や、資材などによる制約をさまざまな工夫で乗り越えて建てられた灯台。現存する明治期の 64 基の灯台を美しい写真で紹介する。藤岡洋保「灯台に見る日本の近代」、灯台一口知識なども収録。

朝日新聞 2016/02/07

2015:12./ 159p

978-4-902930-32-0

本体 ¥2,300+税



VWの失敗とエコカー戦争～日本車は生き残れるか～(文春新書 1058)

香住 駿 著

文藝春秋

世界を震撼させたフォルクスワーゲンの不正ソフト事件。世界販売台数でトヨタと首位を争う巨大企業はなぜ不正に走ったのか。米国カリフォルニア発「次世代エコカー戦争」の驚くべき内実を明らかにする。

朝日新聞 2016/02/07

2015:12./ 230p

978-4-16-661058-7

本体 ¥740+税



異類婚姻譚

本谷 有希子 著

講談社

他人同士が一つになる「夫婦」の魔力と違和を軽妙なユーモアと毒を込めて描く、大江健三郎賞、三島由紀夫賞作家の 2 年半ぶり最新作！

朝日新聞 2016/02/07

2016:1./ 166p

978-4-06-219900-1

本体 ¥1,300+税



中国歴史紀行～史跡をめぐる五万キロの旅～

前園 実知雄 著

新泉社

文化大革命終了直後の中国へ留学し、史跡を 2 年間にわたり巡った考古学者の見聞録。敦煌・西安・雲岡石窟・殷墟など、当時の文化遺産事情を伝える。

朝日新聞 2016/02/07

2015:12./ 253p

978-4-7877-1507-4

本体 ¥2,000+税



誰でもできるロビイング入門～社会を変える技術～(光文社新書 791)

明智 カイト 著

光文社

「ロビイング」とは、弱者やマイノリティを守るために政治に直接働きかけること。暗黙の了解となっていたロビイングのルールと、様々な立場からロビイングに関わってきた人たちのテクニックを紹介する。

朝日新聞 2016/02/07

2015:12./ 256p

978-4-334-03894-6

本体 ¥780+税





南海トラフ地震(岩波新書 新赤版 1587)

山岡 耕春 著

岩波書店

日本列島の宿命ともいえる南海トラフ地震。日本の経済と社会の中枢を直撃する巨大地震は、ひとたび起これば未曾有の大災害をもたらす可能性がある。いつ来るのか。何が起きるのか。どう備えるのか。第一人者が語る。

2016.1./ 8p, 210p

978-4-00-431587-2

本体 ¥780+税



朝日新聞 2016/02/07



ぼくがいま、死について思うこと(新潮文庫 し-25-39)

椎名 誠 著

新潮社

親友を失った日、親や兄弟との別れ、世界各地で遭遇した死…。70代を迎える著者が、今まで語ることのなかった多くの離別を綴り、初めて自身の最期の日を思い描く。

2016.1./ 218p

978-4-10-144839-8

本体 ¥460+税



朝日新聞 2016/02/07



鬱屈精神科医、占いにすがる

春日 武彦 著

太田出版

無力感と苛立ちとよるべなさに打ちひしがれる、還暦を迎えた精神科医。同業にかかるわけにもいかず、それならいっそ街の占い師にかかってみようと思い立ち…。私小説的に綴った、精神科医の痛切なる心の叫び。

2015.12./ 219p

978-4-7783-1495-8

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/02/07



ミレニアム<4[上]> 蜘蛛の巣を払う女

ダヴィッド・ラーゲル克蘭ツ 著

早川書房

アメリカの NSA(国家安全保障局)は産業スパイ活動を行う会社から人工知能研究の権威バルデル教授が研究成果を持ち出したとの情報を得る。折しも NSA のネットワークに何者かが侵入。不屈のジャーナリスト、ミカエルは…。

2015.12./ 356p

978-4-15-209584-8

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/02/07



ミレニアム<4[下]> 蜘蛛の巣を払う女

ダヴィッド・ラーゲル克蘭ツ 著

早川書房

自閉症の息子と暮らすバルデルの家が襲撃された。ドラゴン・タトゥーの女リズベットとミカエルは、独自の調査に乗り出す。やがて、一連の事件の背後に、リズベットの知られざる過去が大きく関わっていることが判明し…。

2015.12./ 358p

978-4-15-209585-5

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/02/07



桃ノ木坂互助会(徳間文庫 か 50-1)

川瀬 七緒 著

徳間書店

桃ノ木坂互助会会長の光太郎は、仲間たちとともに町に害を及ぼす人物を町から追放することに。ところが、次なるターゲットの男を狙っていたのは、光太郎たちだけではなく…。新機軸ミステリー。

2016.1./ 397p

978-4-19-894054-6

本体 ¥670+税



朝日新聞 2016/02/07



猿之助、比叡山に千日回峰行者を訪ねる

市川 猿之助、光永 圓道 著

春秋社

いま、この世をつつがなく、たくましく生きるために、なにを拠り所とすべきでしょうか。1975 年生まれの市川猿之助と光永圓道が、千日回峰行の意味、芸術と仏教の関わり、仏のありようをめぐり、縦横無尽に語り合う。

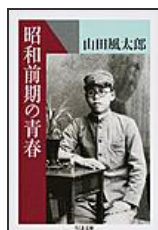
2016:1./ 261p

978-4-393-13586-0

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/02/07、読売新聞 2016/02/07



昭和前期の青春(ちくま文庫 や 22-35)

山田 風太郎 著

筑摩書房

人間は不幸なときに地がねが出る。戦前・戦中に青春を過ごした小説家・山田風太郎が、自身の生い立ちと戦争について、飄然とした筆致でつづる。戦時の日本人を描き出したエッセイ集。

2016:1./ 301p

978-4-480-43331-2

本体 ¥880+税



朝日新聞 2016/02/07、日本経済新聞 2016/02/07



圏外編集者

都築 響一 著

朝日出版社

文化的なメディアが見ない、本当に新しい無名の異才を追う編集者が、なぜ、どのように本を作ってきたかを初めてぶちまける。

2015:12./ 255p

978-4-255-00894-3

本体 ¥1,650+税



朝日新聞 2016/02/07、日本経済新聞 2016/02/14



ひとでなし(中公文庫)

野坂 昭如 著

中央公論新社

朝日新聞 2016/02/14

2000:9./ 323p

978-4-12-203710-6

本体 ¥705+税



アメリカひじき・火垂るの墓 改版(新潮文庫)

野坂 昭如 著

新潮社

朝日新聞 2016/02/14

2003:7./ 272p

978-4-10-111203-9

本体 ¥520+税



誘拐(ちくま文庫)

本田 靖春 著

筑摩書房

朝日新聞 2016/02/14

2005:10./ 361p

978-4-480-42154-8

本体 ¥800+税



野坂昭如ルネサンス<6> 骨餓身峠死人葛(岩波現代文庫)

野坂 昭如 著

岩波書店

朝日新聞 2016/02/14

2008:1./ 294p

978-4-00-602117-7

本体 ¥1,000+税





エロ事師たち 改版(新潮文庫)

野坂 昭如 著

新潮社

朝日新聞 2016/02/14

2001:8./ 258p

978-4-10-111201-5

本体 ¥520+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 2 0 1 5 *



バレンタインデーの秘密～愛の宗教文化史～(平凡社新書 763)

浜本 隆志 著

平凡社

なぜ女性が男性にチョコレートを贈る日となったのか

朝日新聞 2016/02/14

2015:1./ 254p

978-4-582-85763-4

本体 ¥840+税



* 9 7 8 4 5 8 2 8 5 7 6 3 4 *



世阿弥の世界(集英社新書 0787F)

増田 正造 著

集英社

能のみならず現代の諸芸の中に生き続ける世阿弥の精神。世界に冠たるその芸術論、創りあげた能の名作の数々、栄光と悲劇の謎を碩学が分かりやすく伝える。世阿弥の伝書略解、世阿弥関係の能一覧等も収録。

朝日新聞 2016/02/14

2015:5./ 253p

978-4-08-720787-3

本体 ¥760+税



* 9 7 8 4 0 8 7 2 0 7 8 7 3 *



帝国日本の生活空間

ジョルダン・サンド、天内 大樹 著

岩波書店

植民地帝国時代の日常生活と文化を読み解く

朝日新聞 2016/02/14

2015:10./ 9p、274p、
10p

978-4-00-024049-9

本体 ¥4,400+税



* 9 7 8 4 0 0 0 2 4 0 4 9 9 *



毒親の楽て方～娘のための自信回復マニュアル～

スーザン・フォワード、羽田 詩津子 著

新潮社

「毒親」の名付け親が贈る、母娘問題の最終解決メソッド。愛情のない「毒になる母親」を5つの型に分類し、それぞれの言動を描くとともに、娘たちから苦しみや怒りをとり除く、癒しと再生のためのテクニックを紹介する。

朝日新聞 2016/02/14

2015:10./ 255p

978-4-10-506961-2

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 1 0 5 0 6 9 6 1 2 *



2時間で走る～フルマラソンの歴史と「サブ2」への挑戦～

エド・シーサ、菅 しおり 著

河出書房新社

なぜケニア選手は強いのか？ 最前線で今、何が起きているか？ 歴史を辿りフルマラソン2時間切りへのカウントダウンまでを追う。

朝日新聞 2016/02/14

2015:11./ 265p

978-4-309-27658-8

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 7 6 5 8 8 *



謎の毒親〜相談小説〜

姫野 カオルコ 著

新潮社

意味不明、理解不能の罵倒、叱責、無視、接触。最大のミステリは、両親でした。驚愕の実体験を「人生相談」形式で描く長篇小説。『yom yom』掲載を全面的に書き直して単行本化。

2015:11./ 321p

978-4-10-427703-2

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/02/14



未成年(CREST BOOKS)

イアン・マキューアン 著

新潮社

法廷で様々な家族の問題に接する一方、自らの夫婦関係にも悩む女性裁判官のもとに、信仰から輸血を拒む少年の審判が持ち込まれる。二人の間にはやがて特別な絆が生まれるが…。二つの人生の交わりを豊かに描く長篇小説。

2015:11./ 230p

978-4-10-590122-6

本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2016/02/14



世界文学論集

J. M. クッツェー、田尻 芳樹 著

みすず書房

「マイケル・K」「恥辱」で知られるノーベル賞作家であり、すぐれた批評家でもあるクッツェーの文学評論を精選。エラスムスからガルシア＝マルケスまでを論じた14本を収録。

2015:11./ 369p

978-4-622-07943-9

本体 ¥5,500+税



朝日新聞 2016/02/14



モードデザイナーの家

イヴァン・テレスチェンコ、神奈川 夏子 著

エクスナレッジ

アズディン・アライア(パリ)、ニコル・ファアリ(ロンドン)、ジョルジオ・アルマーニ(サンモリッツ)...豪華な内装や調度品など、世界の一流モードデザイナーの私邸を撮影した写真集。

2015:10./ 267p

978-4-7678-2053-8

本体 ¥3,800+税



朝日新聞 2016/02/14



アトランティスへの旅〜失われた大陸を求めて〜

マーク・アダムス、森 夏樹 著

青土社

一夜にして海底に没したとされる幻の大陸アトランティスは、なぜ今も多くの人々を魅了するのか。アトランティスに取り憑かれた世界中の人たちに取材を重ね、独自の調査で新しいアトランティス像を浮かび上がらせる。

2015:11./ 393p, 7p

978-4-7917-6898-1

本体 ¥2,600+税



朝日新聞 2016/02/14



上方落語〜流行唄の時代〜(上方文庫別巻シリーズ 7)

萩田 清 著

和泉書院

落語家が関わった流行唄の年代考証に大坂文化の総合的研究を駆使。謎多き時代の近世後期から明治の上方落語の解明を試みる。

2015:11./ 4p, 390p

978-4-7576-0752-1

本体 ¥3,400+税



朝日新聞 2016/02/14



意識と無意識のあいだ～「ぼんやり」したとき脳で起きていること～(ブルー・ボックス B-1952)

マイケル・コーバリス 著

講談社

ぼんやりしているときに活性化する人間特有の脳の働きとは。記憶や創造性、問題解決能力、共感などに関わる心のメカニズムに迫る。

2015:12./ 213p
978-4-06-257952-0

本体 ¥860+税



朝日新聞 2016/02/14



植物たち

朝倉 かすみ 著

徳間書店

寄生して成長するコウモリラン、いつの間にやら大繁殖するホテイアオイ…。植物のそんな生態は、あの子やこの子にそっくり。人間の不可思議な行動を植物の生態に模して描く、朝倉かすみ版・植物誌!『読楽』連載を単行本化。

2015:12./ 268p
978-4-19-864059-0

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/02/14



アンドロイドは人間になれるか(文春新書 1057)

石黒 浩 著

文藝春秋

マツコロイド、美人すぎるアンドロイド、人間国宝を永久保存…。世界の度肝を抜く発想で注目されるロボット工学者・石黒浩。アンドロイドが教えてくれる「人の気持ち」や「人間らしさ」の正体とは? 鬼才が人間の本質に迫る。

2015:12./ 223p
978-4-16-661057-0

本体 ¥730+税



朝日新聞 2016/02/14



ルネサンスの音楽世界～テキスト、音、図像による新たな体験～

ベルンハルト・モールバッハ、井本 二 著

法政大学出版局

和声、記譜といった技術的側面から宮廷、教会などとの関わりまで、ルネサンス音楽の全貌を明らかにする。付録 CD に楽譜・演奏を収録

2016:1./ 517p、23p
978-4-588-42015-3

本体 ¥8,800+税



朝日新聞 2016/02/14



10代のうちに本当に読んでほしい「この一冊」(河出文庫 か0-9)

河出書房新社集部 編

河出書房新社

本好き 30 人が「親も先生も薦めない本かもしれないけど、これだけは読んでおくべき」と思う一冊を紹介した読書案内アンソロジー。

2016:1./ 193p
978-4-309-41428-7

本体 ¥660+税



朝日新聞 2016/02/14



クルアーンを読む～カリフとキリスト～(at プラス叢書 13)

中田 考、橋爪 大三郎 著

太田出版

イスラームの側からものを見たら、世界はどうみえるのか。イスラームの研究者でムスリムである中田考と、社会学者・橋爪大三郎が、「クルアーン」とイスラームの核心について語り合う。『at プラス 24』掲載に加筆し書籍化。

2015:12./ 307p
978-4-7783-1498-9

本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2016/02/14



釜ヶ崎から～貧困と野宿の日本～(ちくま文庫 い 89-1)

生田 武志 著

筑摩書房

失業した中高年、20 代の若者、夫の暴力に脅かされる母子-。帰る場所を失った多くの人びとが路上生活に追い込まれている。大阪・釜ヶ崎で野宿者支援活動に 30 年間携わってきた著者が「究極の貧困」を問うルポルタージュ。

2016:1./ 359p

978-4-480-43314-5

本体 ¥900+税



朝日新聞 2016/02/14



墨痕～書芸術におけるモダニズムの胎動～

栗本 高行 著

森話社

比田井南谷を嚆矢とする前衛書の探究。伝統を背負いながらモダニズムの波と対峙した書家たちの戦後があった。同時代の前衛美術との連絡や、かな交じり書への挑戦を通して「現代書」の理念を希求した表現の系譜を辿る。

2016:1./ 372p

978-4-86405-088-3

本体 ¥4,500+税



朝日新聞 2016/02/14



ヘッドフォン・ガール

高橋 健太郎 著

アルテスパブリッシング

架空の音楽や音楽家の日常をリアルに描きながら、時間と運命が複雑に交錯していくミステリアスな音楽×タイムトラベル小説の誕生！

2016:1./ 311p

978-4-86559-129-3

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/02/14



アルメニア人の歴史～古代から現代まで～

ジョージ・ブルヌティアン、小牧 昌平、渡辺 大作 著

藤原書店

ヨーロッパとアジアの間の回廊アルメニア。ゾロアスター、キリスト教、イスラームなどの宗教が交錯するコーカサスの地における、諸民族・諸帝国の支配からの独立に向けた苦闘と、世界に離散した「ディアスポラ」の歴史を描く。

2016:1./ 525p 図 版
16p

978-4-86578-057-4

本体 ¥8,800+税



朝日新聞 2016/02/14



書く女

永井 愛 著

而立書房

樋口一葉、奇跡の日々 数々の演劇賞をさらった話題作、ついに戯曲刊行！

2016:1./ 156p

978-4-88059-391-3

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/02/14



カルト村で生まれました。

高田 かや 著

文藝春秋

「所有のない社会」を目指すカルト村で生まれた著者が、両親と離され、労働、空腹、体罰が当たり前の暮らしを送っていた少女時代を描く、実録コミックエッセイ。ウェブ掲載を書籍化。

2016:2./ 143p

978-4-16-390404-7

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2016/02/14



ハンニバル戦争

佐藤 賢一 著

中央公論新社

紀元前三世紀。ローマ帝国の歴史の中で史上最大の敵とされた男・ハンニバルが、復讐の名の下に立ちあがる。予測不可能な強敵を前に、スキピオは愛する家族と祖国を守り抜けるか? 『読売プレミアム』連載を単行本化。

2016:1./ 412p

978-4-12-004813-5

本体 ¥1,850+税



朝日新聞 2016/02/14



大人のためのメディア論講義(ちくま新書 1167)

石田 英敬 著

筑摩書房

先鋭化するテクノロジーと情報産業から人間の意識を取り戻せ! 20 世紀以降の人類社会を支配するメディア・テクノロジーの栄光と悲慘を考察する。著者が「ちくま大学」でおこなった講義をもとに書籍化。

2016:1./ 254p

978-4-480-06871-2

本体 ¥820+税



朝日新聞 2016/02/14、読売新聞 2016/02/14



キリスト教と戦争～「愛と平和」を説きつつ戦う論理～(中公新書 2360)

石川 明人 著

中央公論新社

キリスト教の信者は、なぜ「愛と平和」を祈りつつ「戦争」ができるのか? 聖書の記述や、アウグスティヌス、ルターなど著名な神学者たちの言葉を紹介しながら、キリスト教徒がどのように武力行使を正当化するのか検証する。

2016:1./ 5p、235p

978-4-12-102360-5

本体 ¥820+税



朝日新聞 2016/02/14、読売新聞 2016/02/28、日本経済新聞 2016/02/28



風姿花伝(岩波文庫)

世阿弥、野上豊一郎 著

岩波書店

朝日新聞 2016/02/14、毎日新聞 2016/02/21

1958:10./ 126p

978-4-00-330011-4

本体 ¥480+税



三十歳(岩波文庫 32-472-1)

インゲボルグ・バッハマン 著

岩波書店

戦後オーストリアを代表する詩人・作家バッハマンが、新たな言葉の可能性に挑んだ短篇集。「三十歳」という主題を契機に、きわめて密度の高い言葉が織る 7 篇。

2016:1./ 322p

978-4-00-324721-1

本体 ¥860+税



朝日新聞 2016/02/14、毎日新聞 2016/02/21



Web の創成～World Wide Web はいかにして生まれどこに向かうのか～

ティム・バーナーズ＝リー、高橋 徹 著

マイナビ

World Wide Web の発明者、ティム・バーナーズ＝リー。インターネットを変え続ける Web の思想家が、Web が成立する歴史から、今後の発展方向までを語る。

2001:9./ 279p

978-4-8399-0287-2

本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2016/02/21



模倣犯<1>(新潮文庫)

宮部 みゆき 著

新潮社

朝日新聞 2016/02/21

2005:11./ 584p

978-4-10-136924-2

本体 ¥790+税



* 9 7 8 4 1 0 1 3 6 9 2 4 2 *



妻を帽子とまちがえた男(ハヤカワ文庫 NF)

オリヴァー・サックス、高見 幸郎、金沢 泰子 著

早川書房

朝日新聞 2016/02/21

2009:7./ 435p

978-4-15-050353-6

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 1 5 0 5 0 3 5 3 6 *



老子(岩波文庫)

老子、蜂屋 邦夫 著

岩波書店

朝日新聞 2016/02/21

2008:12./ 453p

978-4-00-332051-8

本体 ¥1,080+税



* 9 7 8 4 0 0 3 3 2 0 5 1 8 *



It<1>(文春文庫)

スティーヴン・キング、小尾 英佐 著

文芸春秋

朝日新聞 2016/02/21

1994:12./ 484p

978-4-16-714807-2

本体 ¥890+税



* 9 7 8 4 1 6 7 1 4 8 0 7 2 *



陰翳礼讃 改版(中公文庫)

谷崎 潤一郎 著

中央公論新社

朝日新聞 2016/02/21

1999:4./ 213p

978-4-12-202413-7

本体 ¥476+税



* 9 7 8 4 1 2 2 0 2 4 1 3 7 *



マイノリティ・リポート(ハヤカワ文庫 SF)

フィリップ・K・ディック、浅倉 久志 著

早川書房

朝日新聞 2016/02/21

1999:6./ 321p

978-4-15-011278-3

本体 ¥640+税



* 9 7 8 4 1 5 0 1 1 2 7 8 3 *



レナードの朝 新版(ハヤカワ文庫 NF 428)

オリヴァー・サックス 著

早川書房

大流行した脳炎の後遺症で、言葉や感情、体の自由が奪われた患者が新薬の投与により目覚める。だが、その薬には怖い副作用が…。レナードら 20 人の症例とそれに誠実に向き合う脳神経科医の葛藤を、人間味あふれる筆致で描く。

2015:4./ 658p

978-4-15-050428-1

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 1 5 0 5 0 4 2 8 1 *

朝日新聞 2016/02/21



きみを夢みて(ちくま文庫 え 18-1)

スティーヴ・エリクソン 著

筑摩書房

作家ザンと妻ヴィヴは、エチオピアの少女シバ(ゼマ)を養子にする。少女の母親を探す旅に出るヴィヴ。作家の自伝的体験、人種問題、アメリカの歴史が交錯し、「小説内小説」とポップ・ミュージックがからむ独自の世界が全開。

2015:10./ 450p

978-4-480-43298-8

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/02/21



このせちがらい世の中で誰よりも自由に生きる～自己啓発の到達点「老子」「荘子」の考え～

湯浅 邦弘 著

宝島社

老子・荘子から現代人へのメッセージ。頑張らない。欲張らない。ひけらかさない。押し付けけない。戦わない。あえて、何もしない。自己啓発の到達点「老荘思想」の考えを、対話形式で学ぶ本。

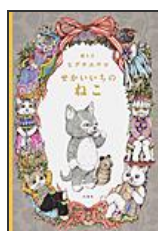
2015:9./ 223p

978-4-8002-4569-4

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2016/02/21



せかいいちのねこ(MOEのえほん)

ヒグチ ユウコ 著

白泉社

もっと愛されて、せかいいちの猫になって、男の子が大きくなってもいっしょにいたい…。猫になりたいと願うぬいぐるみのニャンコと、旅先で出会う本物の猫たちとの心あたたまる絵物語。『MOE』掲載をもとに単行本化。

2015:11./ 101p

978-4-592-76189-1

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/02/21



不明解日本語辞典

高橋 秀実 著

新潮社

普通って何? すみませんって何? っていうかって何? 日常語の持つ曖昧さ、難解さに立ち向かい、茫然とする、辞典型エッセイ。『波』『熱風』掲載に加筆修正して単行本化。

2015:11./ 268p

978-4-10-473805-2

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/02/21



台湾生まれ日本語育ち

温 又柔 著

白水社

東京在住の台湾人作家、待望の初エッセイ集

2015:12./ 250p

978-4-560-08479-3

本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2016/02/21



IoT は日本企業への警告である～24 時間「機械に監視される時代」のビジネスの条件～

齋藤ウィリアム浩幸 著

ダイヤモンド社

ありとあらゆるものがネットにつながり「知能」を駆使する時代に本当に必要なものは何か? IoTを日本の武器とするために必要なセキュリティについて、さまざまな切り口から語る。

2015:11./ 189p

978-4-478-06745-1

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/02/21



共存の模索～アメリカと「二つの中国」の冷戦史～

佐橋 亮 著

勁草書房

大陸反攻を諦めない?介石。台湾への圧力を強める中国共産党。同盟国の信頼を勝ち取りたい一方で、無用の戦争を避けたいアメリカは、「二つの中国」にいかに向かい合ったのか。米中国交正常化までの流れを一貫した視点で描く。

2015:12./ 12p、223p、100p

978-4-326-30246-8

本体 ¥4,200+税



朝日新聞 2016/02/21



菌世界紀行～誰も知らないきのこを追って～(岩波科学ライブラリー 245)

星野 保 著

岩波書店

北極、南極、そしてシベリア。大の男が這いつくばって、世界中の寒冷地にきのこを探し…。雪や氷の下でたたかに生きる菌たちの生態とともに綴る、爆笑・苦笑・失笑必至のとおき<菌道中>。

2015:12./ 6p、132p、3p
978-4-00-029645-8

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2016/02/21



2030 年の IoT

桑津 浩太郎 著

東洋経済新報社

「IoT(モノのインターネット化)」について、具体的なビジネスの構造と自社にとってのビジネスチャンスを理解できるように解説。

2015:12./ 175p

978-4-492-76222-6

本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2016/02/21



刑法と戦争～戦時治安法制のつくり方～

内田 博文 著

みすず書房

今の状況は昭和 3 年に似ている。この年、議会制の下で「治安維持法」が改正され、日本は戦争に突き進んだ。刑法学者が、「歴史的なものの理論化」という法学の方法論によって、治安刑法の論理と運用に切り込む。

2015:12./ 439p

978-4-622-07957-6

本体 ¥4,600+税



朝日新聞 2016/02/21



一瞬の雲の切れ間に

砂田 麻美 著

ポプラ社

ある偶然が引き起こした、痛ましい死亡事故。偶然の悲劇に翻弄される人間模様を、映画「エンディングノート」の監督が独自の視点から描き出した連作短編集。『asta*』連載を加筆修正し単行本化。

2016:1./ 226p

978-4-591-14797-9

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/02/21



タカコさん<1>(ゼノンコミックス)

新久 千映 著

徳間書店

単行本累計も 100 万部を突破した『ワカコ酒』新久先生の最新作!少しダメだけどたっぷり幸せな、ひとりが好きな女の子の物語。

2016:1./ 143p

978-4-19-980326-0

本体 ¥580+税



朝日新聞 2016/02/21



テロリストの息子(TED ブックス)

ザック・エブラヒム、ジェフ・ジャイルズ、佐久間 裕美子 著

朝日出版社

共感と平和と非暴力の道を自ら選択した、テロリストの息子の実話。

朝日新聞 2016/02/21

2015:12./ 185p

978-4-255-00895-0

本体 ¥1,200+税



私の「戦後民主主義」

岩波書店集部 編

赤川 次郎 著

岩波書店

多くの尊い人命と引きかえに、戦争は二度とやらないと誓った憲法とともに獲得された、国民主権、自由と人権の尊重、平和主義、平等…。それらをめぐる、戦後を歩んできた各界 38 人からの貴重なメッセージを掲載する。

朝日新聞 2016/02/21

2016:1./ 10p, 185p

978-4-00-061106-0

本体 ¥1,600+税



新選組と刀

伊東 成郎 著

河出書房新社

近藤の虎徹、土方の和泉守る…隊士の佩刀など、刀剣にまつわる正しい新情報全てを網羅。これまでになかった切り口の新選組研究決定版

朝日新聞 2016/02/21

2016:1./ 206p

978-4-309-22651-4

本体 ¥1,600+税



図説 樹木の文化史～知識・神話・象徴～

フランシス・ケアリー 著

柊風舎

大英博物館所蔵の樹木の標本帳や標本箱、スケッチ帳、水彩画帳、工芸品などを手がかりに、科学と芸術、旅行と交易、詩文と散文、神話や宗教、儀式において、樹木が人間の歴史にいかに重要な意味を持ってきたかを解き明かす。

朝日新聞 2016/02/21

2016:1./ 302p, 17p

978-4-86498-031-9

本体 ¥6,500+税



道程～オリヴァー・サックス自伝～

オリヴァー・サックス、大田 直子 著

早川書房

脳と人間の不思議に魅せられたオリヴァー・サックス。覚せい剤、同性愛、身内の精神疾患…。自らの波瀾の人生を医師として冷静に振り返り、その熱い生涯を余すところなく綴った衝撃の自伝。

朝日新聞 2016/02/21

2015:12./ 469p

978-4-15-209589-3

本体 ¥2,700+税



ことり(朝日文庫 お 52-2)

小川 洋子 著

朝日新聞出版

人間の言葉は話せないけれど、小鳥のさえずりを理解する兄と、兄の言葉を唯一わかる弟。二人は支えあってひっそりと生きていく。やがて兄は亡くなり、弟は「小鳥の小父さん」と人々に呼ばれて…。慎み深い兄弟の一生を描く。

朝日新聞 2016/02/21

2016:1./ 311p

978-4-02-264803-7

本体 ¥580+税





人間にとって寿命とはなにか(角川新書 K-66)

本川 達雄 著

KADOKAWA

生物学者が考える永遠に生きる方法

2016:1./ 264p

978-4-04-082050-7

本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/02/21



死体泥棒(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM 427-1)

パトリーシア・メロ、猪股 和夫 著

早川書房

目の前で自家用飛行機がパラグアイ川に突っ込み、俺は機内にあったコカインを盗んだ。しばらくは楽な生活が送れるはずだったが、欲を出した仲間のせいで、ギャングに借金を負ってしまう。起死回生に必要なのは「死体」!?

2016:1./ 271p

978-4-15-181551-5

本体 ¥700+税



朝日新聞 2016/02/21



東芝不正会計〜底なしの間〜

今沢 真 著

毎日新聞出版

「チャレンジ」という魔の言葉で始まった驚くべき粉飾。歴代トップと監査法人の責任は? 隠蔽された米原発子会社「減損」の意味は? 東芝不正会計の謎に迫る。毎日新聞ウェブサイト『経済プレミア』連載を元に書籍化。

2016:2./ 171p

978-4-620-32364-0

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2016/02/21



恐怖の哲学〜ホラーで人間を読む〜(NHK 出版新書 478)

戸田山 和久 著

NHK出版

恐怖は知性だ! 人間存在のフクザツさを読み解くのに格好の素材がホラー。おなじみのホラー映画を鮮やかに分析し、感情の哲学から心理学、脳科学まで多様な知を縦横無尽に駆使、キョーフの正体に迫る。

2016:1./ 445p

978-4-14-088478-2

本体 ¥980+税



朝日新聞 2016/02/21、朝日新聞 2016/02/28



風俗時評(中公文庫 は 58-2)

花森 安治 著

中央公論新社

特権意識や見栄っ張りを嫌った花森イズムが時空を超えて迫りくる! 風俗やファッションをテーマに、滑稽な人間模様を洒脱に語る、『暮しの手帖』の創始者・花森安治の痛快エッセイ。岸本葉子による解説も収録。

2015:12./ 163p

978-4-12-206211-5

本体 ¥620+税



朝日新聞 2016/02/21、日本経済新聞 2016/02/21



ストレンジボイス(ガガガ文庫)

江波 光則 著

小学館

朝日新聞 2016/02/28

2010:1./ 244p

978-4-09-451185-7

本体 ¥571+税





空色勾玉(徳間文庫)

荻原 規子 著
徳間書店
朝日新聞 2016/02/28

2010:6./ 541p
978-4-19-893166-7
本体 ¥686+税



白鳥異伝<上>(徳間文庫)

荻原 規子 著
徳間書店
朝日新聞 2016/02/28

2010:7./ 409p
978-4-19-893184-1
本体 ¥629+税



薄紅天女<上>(徳間文庫)

荻原 規子 著
徳間書店
朝日新聞 2016/02/28

2010:8./ 329p
978-4-19-893204-6
本体 ¥590+税



チア男子！！

朝井 リョウ 著
集英社
シュウエイシャ

朝日新聞 2016/02/28

2010:10./ 389p
978-4-08-771374-9
本体 ¥1,500+税



十七歳の地図

橋口 譲二 著
文藝春秋
朝日新聞 2016/02/28

1988:4./ 1冊(頁)
978-4-16-342260-2
本体 ¥2,800+税



ファラオの墓<1>(中公文庫)

竹宮 恵子 著
中央公論新社
朝日新聞 2016/02/28

1996:2./ 296p
978-4-12-202548-6
本体 ¥648+税



職～1991～1995～

橋口 譲二 著
メディアファクトリー
朝日新聞 2016/02/28

1996:6./ 223p
978-4-88991-387-3
本体 ¥3,689+税



RDG レッドデータガール～はじめてのお使い～(角川文庫 お 65-1)

荻原 規子 著
角川書店
朝日新聞 2016/02/28

2011:6./ 298p
978-4-04-394440-8
本体 ¥560+税





桐島、部活やめるってよ(集英社文庫 あ 69-1)

朝井 リョウ 著
集英社

バレー部のキャプテン桐島が、突然部活をやめた。それがきっかけで、同じ高校に通う 5 人の生活に、小さな波紋が広がり…。野球部、バレー部、映画部といった部活をキーワードに、至るところでリンクする 5 人の物語。

朝日新聞 2016/02/28

2012:4./ 245p
978-4-08-746817-5
本体 ¥480+税



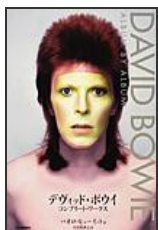
THE SHOOT MUST GO ON〜写真家鋤田正義自らを語る〜

鋤田 正義 著
K&Bパブリッシャーズ

デヴィッド・ボウイに最も近い日本人、写真家鋤田正義。単身海外へ赴き世界的な評価を得るに至った裏側。自らの生涯を巨匠が綴る

朝日新聞 2016/02/28

2013:6./ 270p
978-4-902800-37-1
本体 ¥2,200+税



デヴィッド・ボウイ コンプリート・ワークス

パオロ・ヒューイト、大田 黒 奉之 著
TOブックス

1967 年の「デヴィッド・ボウイ」から 2013 年の「ザ・ネクスト・デイ」まで、ロックの可能性を切り開き続けるデヴィッド・ボウイのアルバム制作秘話を、200 枚超の貴重な写真とともに徹底解説する。

朝日新聞 2016/02/28

2013:12./ 398p
978-4-86472-212-4
本体 ¥4,800+税



武道館

朝井 リョウ 著
文藝春秋

武道館ライブの実現を目指して活動するアイドルグループ「NEXT YOU」。恋愛禁止、スルースキル、特典商法、握手会、卒業…。成長する彼女たちをシビアかつ熱を持った視線で描いた長編小説。

朝日新聞 2016/02/28

2015:4./ 303p
978-4-16-390247-0
本体 ¥1,300+税



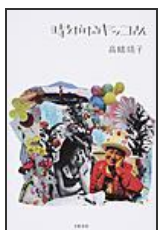
ラン・オーバー(講談社ラノベ文庫 い-5-1-1)

稲庭 淳 著
講談社

傍観者だった伊園に、いじめの首謀者に反撃しようと提案してきた湊。計画が順調に進んでいくごとに過激になり、クラスは崩壊する。

朝日新聞 2016/02/28

2015:7./ 252p
978-4-06-381476-7
本体 ¥600+税



時をかけるヤッコさん

高橋 靖子 著
文藝春秋

74 歳おてんば現役スタイリスト「表参道のヤッコさん」が、ロックな交遊録と人生を語り尽くす。デヴィッド・ボウイ、矢沢永吉、忌野清志郎などの貴重写真も多数掲載。

朝日新聞 2016/02/28

2015:7./ 254p
978-4-16-390290-6
本体 ¥1,580+税





失われた世界の記憶～幻灯機がいざなう世界旅行～

シャーロット・フィール、ジェームス・R. ライアン 著

光村推古書院

幻灯機が映し出した世界の姿をおさめた写真集。

朝日新聞 2016/02/28

2015:12./ 699p

978-4-8381-0541-0

本体 ¥5,000+税



* 9 7 8 4 8 3 8 1 0 5 4 1 0 *



完本信長私記

花村 萬月 著

講談社

織田信長は何を思い、考え、目指していたのか—全編モノログによる「信長の日記」。すべての答えは、ここにある。

朝日新聞 2016/02/28

2015:12./ 510p

978-4-06-219825-7

本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 0 6 2 1 9 8 2 5 7 *



世にも奇妙な物語

朝井 リョウ 著

講談社

今年二十五周年を迎えたテレビドラマ「世にも奇妙な物語」の大ファンである直木賞作家が、映像化を夢見て勝手に原作を五編執筆！

朝日新聞 2016/02/28

2015:11./ 254p

978-4-06-219824-0

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 0 6 2 1 9 8 2 4 0 *



帰蝶

諸田 玲子 著

PHP研究所

“美濃のmamushi”斎藤道三の娘で、織田信長の正室・帰蝶。残虐な夫との関係や本能寺の変の真相を軸に、大胆な推理を交えて、波瀾に満ちたその生涯を描ききった力作長編。『文蔵』連載に加筆・修正。

朝日新聞 2016/02/28

2015:10./ 363p

978-4-569-82662-2

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 5 6 9 8 2 6 6 2 2 *



移民からみるアメリカ外交史

ダナ・R. ガバッチア 著

白水社

移民ネットワークと外交政策との関連とは？

朝日新聞 2016/02/28

2015:11./ 245p、25p

978-4-560-08475-5

本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 8 4 7 5 5 *



50 カ国語習得法～誰にでもできる、いまからでも間に合う～(ブルーボックスB-1947)

新名 美次 著

講談社

人種のるつぼ、NY でさまざまな国籍の患者を診るために 50 カ国語を習得した医師が、誰にでもできるとっておきの言語習得法を伝授

朝日新聞 2016/02/28

2015:11./ 306p

978-4-06-257947-6

本体 ¥1,080+税



* 9 7 8 4 0 6 2 5 7 9 4 7 6 *



戦場の性～独ソ戦下のドイツ兵と女性たち～

レギーナ・ミュールホイザー 著

岩波書店

第2次世界大戦中の独ソ戦を題材に、ドイツ兵と旧ソ連地域の女性たちとの性的接触の実相を描き出す。ドイツ軍の性暴力と日本軍「慰安婦」制度を詳細に比較した「日本語版への序文」も収録。

2015.12./ 35p、242p、
84p

978-4-00-061084-1

本体 ¥3,800+税



朝日新聞 2016/02/28



なぜヤギは、車好きなのか?～公立鳥取環境大学のヤギの動物行動学～(朝日文庫 こ35-1)

小林 朋道 著

朝日新聞出版

大学の授業で漏らした一言がきっかけで、日本初の「ヤギ部」の顧問となった著者。動物行動学者としてヤギの行動を観察・研究する日々が始まった…。ヤギたちとの生活を優しき研究者の目で語った、ほのぼのエッセイ。

2015.12./ 253p

978-4-02-261843-6

本体 ¥620+税



朝日新聞 2016/02/28



信長の肖像

志野 靖史 著

朝日新聞出版

似せ絵を得意とする小次郎は、京に上り狩野派に加わる。修業に励むある日、織田信長から小次郎に重大な密命が下り…。雪舟流の絵師・小次郎の眼を通して信長、お市、家康らの姿を活写する。従来の信長像を一新する戦国絵巻。

2015.12./ 244p

978-4-02-251336-6

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/02/28



エチュード春一番<第1曲> 小犬のプレリュード(講談社タイガ オ A-01)

荻原 規子 著

講談社

迷い込んできた小犬が「わしは八百万の神だ」と名乗ってから、美綾の平穏な生活が一変！波乱だらけの神様との同居生活。

2016.1./ 310p

978-4-06-294014-6

本体 ¥720+税



朝日新聞 2016/02/28



キャラの思考法～現代文化論のアップグレード～

さやわか 著

青土社

今日のポピュラー・カルチャーを牽引する「キャラ」概念を、第一人者が徹底分析。漫画・アニメ・ラノベ・ゲーム・音楽・芸能など、あらゆるジャンルを横断しながら、未来の展望を切り開く。『ユリイカ』掲載を加筆・修正。

2015.12./ 220p

978-4-7917-6901-8

本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2016/02/28



ひとりの記憶～海の向こうの戦争と、生き抜いた人たち～

橋口 譲二 著

文藝春秋

インドネシア、台湾、サイパン…。太平洋戦争を機に海を渡り、戦後もその地で生きることを選んだ日本人。彼らの下した一つ一つの選択、一人一人の生き方とは？取材から執筆まで20年の歳月をかけたノンフィクション。

2016.1./ 327p

978-4-16-390395-8

本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2016/02/28



ストーリー・セラー(幻冬舎文庫 あ-34-4)

有川 浩 著
幻冬舎

作家である妻の病名は、致死性脳劣化症候群。複雑な思考をすればするほど脳が劣化し、やがて死に至る。妻は小説を書かない人生を選べるのか。極限に追い詰められた夫婦を描く、心震えるストーリー。

2015:12./ 265p
978-4-344-42413-5
本体 ¥540+税



朝日新聞 2016/02/28



暴力の哲学(河出文庫 さ35-1)

酒井 隆史 著
河出書房新社

人はなぜ暴力を憎みながらもそれに魅せられるのか。歴史的な暴力論を検証しながら、この時代の暴力を考える、いまこそ必要な名著。

2016:1./ 272p
978-4-309-41431-7
本体 ¥960+税



朝日新聞 2016/02/28



ブームをつくる～人がみずから動く仕組み～(集英社新書 0819)

殿村 美樹 著
集英社

「うどん県」や「ひこにゃん」など数々の地方 PR を成功に導いてきた著者が、これまでに手掛けた事例を挙げ、予算も実績もないブランドや商品を、社会的な「ブーム」や「文化」に導いていくプロセスを詳細に解説する。

2016:1./ 189p
978-4-08-720819-1
本体 ¥700+税



朝日新聞 2016/02/28



ジェンダーとセックス～精神療法とカウンセリングの現場から～

及川 卓 著
弘文堂

30 年以上にわたり LGBT(同性愛者、性同一性障害者)の内面の苦悩に向き合ってきた臨床家による詳細な報告。

2016:1./ 19p, 337p
978-4-335-65171-7
本体 ¥4,600+税



朝日新聞 2016/02/28



10 年後、生き残る理系の条件

竹内 健 著
朝日新聞出版

苦境にあえぐエレクトロニクス業界。厳しい世界を生き抜くために何をすべきか? 東芝 OB の著者が、会社が傾いても自分の価値を活かし、生き残るエンジニアになるための 21 の条件を伝える。城繁幸との対談も収録。

2016:1./ 214p
978-4-02-251137-9
本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2016/02/28



ユダヤ人と近代美術(光文社新書 798)

囿府寺 司 著
光文社

有史以来、離散、追放、移住、迫害を余儀なくされてきた人々は、どのようにして美術という世界と関わり、そこに自らの生を託してきたのか。ユダヤ系芸術家たちの<美術をめぐる静かな闘争>の物語。

2016:1./ 348p
978-4-334-03901-1
本体 ¥1,180+税



朝日新聞 2016/02/28



ゆうじょう(新潮文庫 む-18-1)

村田 喜代子 著

新潮社

幼くして熊本の廓に売られてきたイチ。廓の学校に通いながら、一人前の娼妓となっていくイチが眼の当りにする女たちの悲哀。しかし明治の改革は廓にも及び、ついに娼妓たちがストライキを起こす…。静かな感動作。

2016:2./ 377p

978-4-10-120351-5

本体 ¥630+税



朝日新聞 2016/02/28



戦争は女の顔をしない(岩波現代文庫)

スヴェトラーナ・アレクシエーヴィチ、三浦 みどり 著

岩波書店

ソ連では第二次世界大戦で百万人をこえる女性に従軍し、看護婦や軍医としてのみならず兵士として武器を手にして戦った。五百人以上の従軍女性から聞き取りをおこない戦争の真実を明らかにした、ノーベル文学賞作家の名著。

2016:2./ 6p, 498p

978-4-00-603295-1

本体 ¥1,340+税



朝日新聞 2016/02/28



学校でおぼえた日本の名詩

彩図社文芸部 著

彩図社

戦後の小学校、中学校、高校の国語教科書に掲載されていた詩 100 篇を収録。子どもの頃を思い出すようなノスタルジックなものから、恋愛の詩、自分や他人に対する叱咤激励の詩まで、さまざまなテーマの作品を掲載する。

2016:2./ 219p

978-4-8013-0116-0

本体 ¥619+税



朝日新聞 2016/02/28



竹島〜もうひとつの日韓関係史〜(中公新書 2359)

池内 敏 著

中央公論新社

日本と韓国などが領有権をめぐって対立する竹島。16 世紀から現在までの竹島をめぐる歴史をたどり、両国の主張を逐一検証。誰が分析しても同一の結論に至らざるをえない、歴史学の到達点を示す。

2016:1./ 9p, 264p

978-4-12-102359-9

本体 ¥880+税



朝日新聞 2016/02/28



ただ、それだけでよかったんです(電撃文庫 3059)

松村 涼哉 著

KADOKAWA

壊れてしまったこのセカイで、一人ぼっちの革命の物語が始まる。

2016:2./ 263p

978-4-04-865762-4

本体 ¥550+税



朝日新聞 2016/02/28



資本主義がわかる本棚(日経プレミアシリーズ 298)

水野 和夫 著

日本経済新聞出版社

幅広いジャンルの本を読むと、あるときふとひとつのテーマが浮かび、形になる。「資本主義の終焉」を唱える著者が、53 冊の書評から、グローバル資本主義の命運を占う。『朝日新聞』『日本経済新聞』ほか掲載を書籍化。

2016:2./ 228p

978-4-532-26298-3

本体 ¥850+税



朝日新聞 2016/02/28



デヴィッド・ボウイ～1947-2016 追悼デヴィッド・ボウイ～ 増補改訂版 (SHINKO MUSIC MOOK)

シンコーミュージック

2016 年 1 月に逝去したデヴィッド・ボウイへの関係者からの追悼文、ニュー・アルバム「★」制作秘話をはじめ、デビューから現在までの全キャリア、詳細なディスコグラフィ、来日ライブ全ヒストリーなどを収録。

2016:2./ 216p
978-4-401-64280-9
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2016/02/28



九月の恋と出会うまで(双葉文庫 ま-22-01)

松尾 由美 著

双葉社

壁穴から囁く不思議な男。戸惑いながらも志織は、＜一年後の今日＞を生きている彼の奇妙な依頼を引き受けた。愛の魔法に導かれているとも知らず…。恋が恋を呼ぶ、知的でキュートな奇跡のラブストーリー。

2016:2./ 318p
978-4-575-51870-2
本体 ¥630+税



朝日新聞 2016/02/28



南シナ海～アジアの覇権をめぐる闘争史～

ビル・ヘイトン、安原 和見 著

河出書房新社

中国が滑走路をつくり、排他的な態度非難を呼んでいる南シナ海。その広大な海域、さらに覇権を争ってきた歴史を克明に明かす。

2015:12./ 387p
978-4-309-22645-3
本体 ¥2,900+税



朝日新聞 2016/02/28、日本経済新聞 2016/02/28



へろへろ～雑誌『ヨレヨレ』と「宅老所よりあい」の人々～

鹿子 裕文 著

ナナロク社

お金も権力もない老人介護施設「よりあい」の人々が、森のような場所に出会い、土地を手に入れ、必死でお金を集めながら特別養護老人ホームづくりに挑む! 自分たちの居場所を自分たちの手でつくろうとした人々の実話。

2015:12./ 283p
978-4-904292-64-8
本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/02/28、日本経済新聞 2016/02/28



風と木の詩<1>(中公文庫)

竹宮 恵子 著

中央公論新社

朝日新聞 2016/02/28、毎日新聞 2016/02/28

2002:7./ 414p
978-4-12-204064-9
本体 ¥781+税



少年の名はジルベール

竹宮 恵子 著

小学館

少年愛の美学、少女たちの革命、ライフワーク…。マンガ家・竹宮恵子が名作「風と木の詩」「地球へ…」の創作秘話や、女性版トキワ荘・大泉サロンで仲間と語り合った日々などを綴る。

2016:1./ 237p
978-4-09-388435-8
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/02/28、毎日新聞 2016/02/28



ぼくたちの相棒

ケイト・バンクス、ルパート・シェルドレイク、千葉 茂樹 著

あすなろ書房

犬は、飼い主の帰る時間を知っている?! 愛犬のふしぎな力を証明するため、レスターとジョージは実験にチャレンジ! ふたりの少年と 2 匹の犬がくりひろげる「特別な絆」の物語。

朝日新聞 2016/02/29

2015:11./ 255p

978-4-7515-2762-7

本体 ¥1,400+税



世界一のランナー

エリザベス・レアード、石谷 尚子 著

評論社

家族のために命がけで走った少年の物語

朝日新聞 2016/02/29

2016:1./ 197p

978-4-566-02451-9

本体 ¥1,450+税



原子爆弾テロ概言～憂悶の反核文学者宣言から七〇年～

森川 方達 著

現代書館

人類初の原爆投下<ヒロシマ虐殺>から 70 年、いかに狡猾な原爆隠しがはかられ、原発<安全神話>を振りかざした恫喝がくり返されてきたか。「原爆資料文献」1049 タイトルを俯瞰し、日米合作「核隠し」の闇を衝く。

東京・中日新聞 2016/02/07

2015:11./ 558p

978-4-7684-5773-3

本体 ¥5,300+税



21 世紀の不平等

アンソニー・B. アトキンソン 著

東洋経済新報社

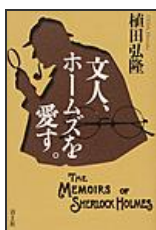
経済学のトレンドが成長から分配へ変わった今、不平等研究の第一人者が具体的に革新的な処方箋を提示する。全世界で読むべき一冊。

東京・中日新聞 2016/02/07

2015:12./ 27p、369p、56p

978-4-492-31470-8

本体 ¥3,600+税



文人、ホームズを愛す。

植田 弘隆 著

青土社

コナン・ドイルのホームズ譚は日本近代文学の錚々たる作家たちに愛されてきた。作家たちとホームズ、ドイルの秘められた関係を明らかにするとともにホームズ譚の魅力を再確認し、愛され親しまれてきた当時の状況を描く。

東京・中日新聞 2016/02/07

2015:12./ 332p

978-4-7917-6907-0

本体 ¥1,800+税



なぜニワトリは毎日卵を産むのか～鳥と人間のうんちく文化～(<私の大学>テキスト版 7)

森 誠 著

こぶし書房

古今東西のニワトリと人間の文化を渉猟し、博覧強記の家禽学者が語り尽くした、オトナの科学読みもの!

東京・中日新聞 2016/02/07

2015:12./ 189p

978-4-87559-311-9

本体 ¥2,000+税





都市と暴動の民衆史～東京・1905-1923 年～

藤野 裕子 著

有志舎

日比谷焼打事件から米騒動に至るまでの間、大都市では民衆暴動が次々と発生した。20 世紀初頭の日本社会の転換を民衆史の視点から読み解き、民衆による暴力行使の文化とそれを巡って変容する社会秩序との相互関係を解明する。

2015:10./ 11p、313p、
4p

978-4-903426-98-3

本体 ¥3,600+税



東京・中日新聞 2016/02/07、朝日新聞 2016/02/07



1★9★3★7

辺見 庸 著

金曜日

ニッポンジンはなにをし、なにをしなかったのか? 歴史にわだかまる大いなる恥と責任を体内深くに問い、1937 年から今日まで、連綿とつづく「ニッポンの妖気」を射る。『週刊金曜日』掲載を修正、大幅補充し、単行本化。

2015:10./ 381p

978-4-86572-006-8

本体 ¥2,300+税



東京・中日新聞 2016/02/14



貧困大国ニッポンの課題～格差、社会保障、教育～

橘木 俊詔 著

人文書院

日本はすでに貧国大国だ。しかし、消費増税による社会保障と教育改革で再生する!

2015:12./ 214p

978-4-409-24105-9

本体 ¥1,700+税



東京・中日新聞 2016/02/14



寝台急行「昭和」行(中公文庫 せ 9-1)

関川 夏央 著

中央公論新社

鶴見線、寝台急行「銀河」、三岐鉄道…。寝台列車やローカル線、路面電車に揺られて、懐かしい場所、過ぎ去ったあの頃へ。日本の近代化とともにあった鉄道の風景に思いを馳せ、含羞を帯びつつ鉄道趣味を語る、大人の旅行記。

2015:12./ 273p

978-4-12-206207-8

本体 ¥840+税



東京・中日新聞 2016/02/14



<証言>日本のアングラ～演劇革命の旗手たち～

西堂 行人 著

作品社

アングラ演劇の時代と精神を、蜷川幸雄、寺山修司、唐十郎、別役実ら演劇革命の旗手たちとの対話によって検証。アングラ演劇の歴史的展開についても論じる。『シアターアーツ』ほか掲載を書籍化。

2015:10./ 340p

978-4-86182-534-7

本体 ¥2,600+税



東京・中日新聞 2016/02/14、読売新聞 2016/02/14



消滅世界

村田 沙耶香 著

河出書房新社

「セックス」も「家族」も、世界から消える……。日本の未来を予言と話題騒然!あの『殺人出産』を超える、今年度最大の衝撃作。

2015:12./ 253p

978-4-309-02432-5

本体 ¥1,600+税



東京・中日新聞 2016/02/14、日本経済新聞 2016/02/14



花の忠臣蔵

野口 武彦 著

講談社

事実と虚構、倫理と経済の間で醸成される日本人の心性。元禄から平成へ、時空を超えて紡がれつづける物語の中に歴史の魂を呼び返す。

東京・中日新聞 2016/02/21

2015:12./ 318p

978-4-06-219869-1

本体 ¥2,200+税



昭和の歌 100～君たちが居て僕が居た～

小西 良太郎 著

幻戯書房

高卒の雑用係から音楽担当記者を経てスポーツ新聞社の重役となり、歌を愛し、つくり手を愛した男の昭和歌謡史。オモテとウラ。

東京・中日新聞 2016/02/21

2015:12./ 429p

978-4-86488-086-2

本体 ¥2,600+税



角栄の「遺言」「田中軍団」最後の秘書朝賀昭(講談社+α 文庫 G269-1)

中澤 雄大 著

講談社

オヤジと共に生きた 23 年。「お庭番の仕事は墓場まで持っていかなければならない」と信じてきた「最後の秘書」が初めてその禁を破る

東京・中日新聞 2016/02/21

2015:12./ 478p

978-4-06-281636-6

本体 ¥880+税



セーラー服の歌人 鳥居～拾った新聞で字を覚えたホームレス少女の物語～

岩岡 千景 著

KADOKAWA

生きづらい、すべての人に贈る感動の伝記！ 鳥居作の鮮烈な短歌も満載

東京・中日新聞 2016/02/21

2016:2./ 271p

978-4-04-865632-0

本体 ¥1,300+税



天才

石原 慎太郎 著

幻冬舎

幼少期のコンプレックス、政界入りのきっかけ、角福戦争の内幕、ロッキード事件の真相、田中派分裂の舞台裏、家族との軋轢…。戦後日本の基盤を作り上げながら、毀誉褒貶相半ばする田中角栄の汗と涙で彩られた生涯を描く。

東京・中日新聞 2016/02/21

2016:1./ 226p

978-4-344-02877-7

本体 ¥1,400+税



無差別テロ～国際社会はどう対処すればよいか～(岩波現代全書 082)

金 恵京 著

岩波書店

拡大し無差別化するテロ。無差別テロは世界をどう変えたのか、被害者への補償はどうあるべきなのか、国際社会はどう取り組めばいいのか。国際社会の半世紀にわたる努力を振り返り、国際法学の立場からテロを定義し対策を示す。

東京・中日新聞 2016/02/21、日本経済新聞 2016/02/28

2016:1./ 7p、195p、6p

978-4-00-029182-8

本体 ¥2,000+税





大変を生きる～日本の災害と文学～

小山 鉄郎 著

作品社

宝永大地震・富士山大爆発、安政東南海地震、関東大震災、阪神大水害…。日本人は各時代時代の天災とどのように向き合い、どのように受け止め、どのように生きてきたか。「日本人と災害」を文学作品から読み解く試み。

2015:11./ 426p

978-4-86182-425-8

本体 ¥2,600+税



東京・中日新聞 2016/02/28



日本にとって沖縄とは何か(岩波新書 新赤版 1585)

新崎 盛暉 著

岩波書店

日本政府は沖縄・辺野古に新たな巨大基地の建設を強行している。沖縄現代史の大筋をたどり直しながら、辺野古新基地建設の問題が日米沖縄関係史の戦後70年の総括点であり、その今後を考える起点でもあることを明らかにする。

2016:1./ 7p、222p、6p

978-4-00-431585-8

本体 ¥780+税



東京・中日新聞 2016/02/28



1998年の宇多田ヒカル(新潮新書 650)

宇野 維正 著

新潮社

「史上最もCDが売れた年」に奇跡のように揃って登場した、宇多田ヒカル、椎名林檎、aiko、浜崎あゆみ。その栄光と苦悩に「革新・逆襲・天才・孤独」をキーワードに迫る。

2016:1./ 223p

978-4-10-610650-7

本体 ¥740+税



東京・中日新聞 2016/02/28



小倉昌男 祈りと経営～ヤマト「宅急便の父」が闘っていたもの～

森 健 著

小学館

ヤマト「宅急便の父」が胸に秘めていた思い

2016:1./ 270p

978-4-09-379879-2

本体 ¥1,600+税



東京・中日新聞 2016/02/28



ミラノ霧の風景～須賀敦子コレクション～(白水 U ブックス)

須賀 敦子 著

白水社

イタリアでの遠い日々を追想するエッセイ

2001:12./ 222p

978-4-560-07357-5

本体 ¥870+税



読売新聞 2016/02/07



団塊の世代 新版(文春文庫)

堺屋 太一 著

文芸春秋

読売新聞 2016/02/07

2005:4./ 301p

978-4-16-719320-1

本体 ¥476+税



油断!(日経ビジネス人文庫)

堺屋 太一 著

日本経済新聞出版社

読売新聞 2016/02/07

2005:12./ 393p

978-4-532-19327-0

本体 ¥714+税





峠の群像<1>(文春文庫)

堺屋太一 著
文藝春秋
読売新聞 2016/02/07

1986:12./ 376p
978-4-16-719307-2
本体 ¥486+税

* 9 7 8 4 1 6 7 1 9 3 0 7 2 *



人間はどこまでチンパンジーか?~人類進化の栄光と驕り~

ジャレド・ダイヤモンド、長谷川真理子 著
新曜社
読売新聞 2016/02/07

1993:10./ 541p
978-4-7885-0461-5
本体 ¥4,800+税

* 9 7 8 4 7 8 8 5 0 4 6 1 5 *



現代語訳東海道中膝栗毛<上>(岩波現代文庫)

十返舎 一九 著
岩波書店
遊び人弥次郎兵衛と、その食客北八の江戸っ子 2 人組が、借金取りから逃れるため、東海道を辿る旅に出る。江戸期のベストセラーを原作のリズムを伝える現代語訳で収録。上は、江戸から桑名までの旅路を収める。

2014:7./ 11p, 284p
978-4-00-602242-6
本体 ¥980+税

* 9 7 8 4 0 0 6 0 2 2 4 2 6 *

読売新聞 2016/02/07



もの食う話 新装版(文春文庫 編 5-10)

文藝春秋 編
文藝春秋
物を食べることには大いなる神秘と驚異が潜んでいる。堀口大學「シャンパンの泡」、夢野久作「一ぷく三杯」、筒井康隆「人喰人種」など、食にまつわる不安と喜び、恐怖と快楽を表現した傑作全 34 編を収録する。

2015:2./ 302p
978-4-16-790291-9
本体 ¥560+税

* 9 7 8 4 1 6 7 9 0 2 9 1 9 *

読売新聞 2016/02/07



日本精神史<上>

長谷川 宏 著
講談社
縄文時代の巨大建造物から江戸末期の『東海道四谷怪談』まで、日本の思想と文化を「精神」の歴史として一望のもとにとらえた快著！

2016:5./ 496p
978-4-06-219461-7
本体 ¥2,800+税

* 9 7 8 4 0 6 2 1 9 4 6 1 7 *

読売新聞 2016/02/07



日本精神史<下>

長谷川 宏 著
講談社
三内丸山から『東海道四谷怪談』まで、日本の文化・思想を一覧のもとに描き尽くす『日本精神史』。下巻は、武士や庶民が躍動する！

2015:9./ 521p
978-4-06-219462-4
本体 ¥2,800+税

* 9 7 8 4 0 6 2 1 9 4 6 2 4 *

読売新聞 2016/02/07



新しい須賀敦子

江國 香織、松家 仁之、湯川 豊 著
集英社

没後 17 年を過ぎてもなお、多くの読者を魅了し続ける須賀敦子氏の文学。類まれな知性のうつくしさともいうべきその魅力を読み解く。江國香織、松家仁之、湯川豊の三氏の対談、講演、評論を収録。

2015:12./ 216p
978-4-08-771632-0
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/02/07



本当はエロかった昔の日本～古典文学で知る性愛あふれる日本人～

大塚 ひかり 著
新潮社

「古事記」「日本書紀」に書かれた近親姦、不倫文学の「源氏物語」…。昔の日本人がいかにかエロかったかを古典文学を通じて紹介。エロが日本の伝統文芸や平和を支えてきたことを明らかにする。『新潮 45』連載を単行本化。

2015:11./ 253p
978-4-10-335092-7
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/02/07



メソポタミアとインダスのあいだ～知られざる海洋の古代文明～(筑摩選書 0124)

後藤 健 著
筑摩書房

遠くメソポタミアからイラン、インダス河流域まで出張して取引し、巨富を得たアラビア湾の海洋民たち。湾内に拠点を構え、輸送を担い、一大交易ネットワークを築き上げた湾岸文明の実態を明らかにする。

2015:12./ 292p
978-4-480-01632-4
本体 ¥1,700+税



読売新聞 2016/02/07



正訳源氏物語～本文対照～<第1冊> 桐壺・帚木・空?・夕顔・若紫

紫式部 著
勉誠出版

物語の本質である語りの姿勢を活かし、「源氏物語」本文に忠実に、美しく正しい現代語で訳す。物語本文も対照形式で掲載し、訳文に表わせない引歌や地名などの説明も示す。第1冊は、桐壺から若紫までを収録。

2015:10./ 8p, 355p
978-4-585-29571-6
本体 ¥2,500+税



読売新聞 2016/02/07



堺屋太一が見た戦後七〇年七色の日本～自伝～

堺屋 太一 著
朝日新聞出版

日本万国博プロデューサー、「団塊の世代」の名付け親、流行作家、エコノミスト、経企庁長官…。戦後、多分野で活躍してきた堺屋太一が、その人生を振り返る。『週刊朝日』連載を大幅に加筆・修正。

2015:11./ 284p
978-4-02-251331-1
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/02/07



一般意志 2.0～ルソー、フロイト、ゲグル～(講談社文庫 あ 132-1)

東 浩紀 著
講談社

民主主義のアップデートは可能か。「空気」を可視化し、合意形成の基礎に据えられないか—刊行時、活発な議論を招いた重要書。

2015:12./ 333p
978-4-06-293272-1
本体 ¥690+税



読売新聞 2016/02/07



若い読者のための第三のチンパンジー～人間という動物の進化と未来～

ジャレド・ダイヤモンド、レベッカ・ステフォフ、秋山 勝 著

草思社

チンパンジーとヒトは約 98.4%の遺伝子が同じ。1.6%の違いが産みだした「人間」とはいったい何か、科学的に検討する。「人間はどこまでチンパンジーか?」に最新情報を取り入れ、より読みやすくコンパクトにした一冊。

2015.12./ 350p

978-4-7942-2175-9

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/02/07



香港～中国と向き合う自由都市～(岩波新書 新赤版 1578)

倉田 徹、張 或【マン】 著

岩波書店

2014 年秋、大都市中心部を市民が占拠した香港の雨傘運動。「ノンポリ国際都市」が政治に目覚めたのか。「中国化」への猛反発は、何を意味するのか。日本・香港の気鋭が、歴史的背景と現代文化から緻密に解説。

2015.12./ 17p、226p、

6p

978-4-00-431578-0

本体 ¥800+税



読売新聞 2016/02/07



日本の少子化百年の迷走～人口をめぐる「静かなる戦争」～(新潮選書)

河合 雅司 著

新潮社

戦前から戦後にかけての日本史を「人口」の視点から捉え直すことで、なぜ日本は戦争に突き進んでいくことになったかを検証し、国際紛争の背景に「人口戦」が存在することを確認。そして、現在の日本の少子化の根本原因を探る。

2015.12./ 294p

978-4-10-603779-5

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/02/07



宮本常一 忘れられた子どもたち

田村 善次郎 編

宮本 常一 著

八坂書房

里子、もらい子、孤児、子売、捨て子、間引き、堕胎……日本には多くの「忘れられた子どもたち」がいた。土に沁み、海に落とした〈母の涙・子の涙〉を見てゆく。

2015.11./ 280p

978-4-89694-196-8

本体 ¥2,200+税



読売新聞 2016/02/07



エンピツ戦記～誰も知らなかったスタジオジブリ～

舘野 仁美、平林 享子 著

中央公論新社

「となりのトトロ」から「思い出のマーニー」まで。スタジオジブリでアニメーターとして働いた著者による 27 年間の回顧録。スタジオジブリの広報誌『熱風』連載を単行本化。「エンピツ戦記外伝」も収録。

2015.11./ 236p

978-4-12-004793-0

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/02/07



武揚伝<上> 決定版

佐々木 譲 著

中央公論新社

海軍伝習所からオランダへ。幕末動乱の中、観戦武官としてデンマークとプロシアの近代戦争に臨場した釜次郎(後の武揚)は、欧米列強を動かす国際法という存在に驚愕し……。歴史巨編。

2015.11./ 381p

978-4-12-004796-1

本体 ¥2,300+税



読売新聞 2016/02/07



武揚伝<中> 決定版

佐々木 譲 著
中央公論新社

最新鋭艦「開陽丸」を操り、オランダ留学から帰国した武揚。幕府海軍に籍を置くことになった武揚は、世界情勢に背を向け内紛を続ける日の本の有り様に絶望する。歴史巨編。

読売新聞 2016/02/07

2015:11./ 365p
978-4-12-004797-8
本体 ¥2,300+税



武揚伝<下> 決定版

佐々木 譲 著
中央公論新社

徳川軍の残党を再編し、蝦夷に共和国を建国することを目指す武揚たち。箱館に独立を果たすも、海峡を突破し、官軍が上陸。圧倒的な攻勢を前に、土方は倒れ、武揚は…。歴史巨編。

読売新聞 2016/02/07

2015:11./ 405p
978-4-12-004798-5
本体 ¥2,300+税



谷崎潤一郎〜私はきつと、えらい芸術を作つてみせる〜(別冊太陽)

平凡社

執筆した数多くの名作同様、ドラマチックな軌跡を描いたその生涯を、希少写真や直筆原稿、書簡類とともに紹介。誌面のすみずみまで文豪・谷崎の世界観が味わえる決定版!!

読売新聞 2016/02/07

2016:1./ 159p
978-4-582-92236-3
本体 ¥2,400+税



危機と決断〜前 FRB 議長ベン・バーナンキ回顧録〜<下>

ベン・バーナンキ、小此木 潔 著

KADOKAWA

あれほどもまでの規模となった金融危機の引き金はどこにあったのか?

読売新聞 2016/02/07

2015:12./ 419p
978-4-04-102366-2
本体 ¥1,900+税



危機と決断〜前 FRB 議長ベン・バーナンキ回顧録〜<上>

ベン・バーナンキ、小此木 潔 著

KADOKAWA

FRB 第十四代議長ベン・バーナンキが明かす金融恐慌との闘い、その内幕。

読売新聞 2016/02/07

2015:12./ 350p 図版
16p
978-4-04-102365-5
本体 ¥1,900+税



ルポ消えた子どもたち〜虐待・監禁の深層に迫る〜(NHK 出版新書 476)

NHK スペシャル「消えた子どもたち」取材班 著

NHK出版

虐待、貧困、保護者の精神疾患等によって、社会から「消えた」子どもたち。大規模アンケート調査で明らかになった、その実態を伝えると共に、当事者の証言から悲劇を防ぐ方途を探る。NHK スペシャルの取材をもとに書籍化。

読売新聞 2016/02/07

2015:12./ 225p
978-4-14-088476-8
本体 ¥780+税





地名の楽しみ(ちくまプリマー新書 248)

今尾 恵介 著

筑摩書房

由来を辿ればその一つひとつに土地と人の結びつきが見えてくる「地名」。その数、数千万から億単位ともいえる地名の多彩で豊かな世界を、様々な角度から紹介する。会報誌『土地家屋調査士』連載の「地名散歩」を加筆、再構成。

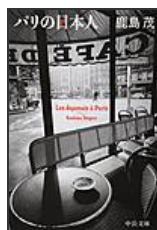
2016:1./ 239p

978-4-480-68952-8

本体 ¥860+税



読売新聞 2016/02/07



パリの日本人(中公文庫 か 56-13)

鹿島 茂 著

中央公論新社

ベル・エポックから両大戦間、パリが最も輝いていた時代、訪れた日本人はなにを求め、どんな交流をしていたのか。幕末以降の留学生在がフランスから「持ち帰ったもの」を探る。書下ろし「パリの昭和天皇」も収録。

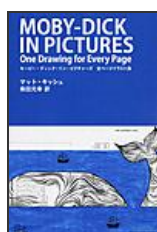
2015:12./ 365p

978-4-12-206206-1

本体 ¥940+税



読売新聞 2016/02/07



モービー・ディック・イン・ピクチャーズ～全ページイラスト集～

マット・キッシュ、柴田 元幸 著

スイッチ・パブリッシング

ある日、図書館員マット・キッシュは、ハーマン・メルヴィルの「白鯨」の全ページにイラストをつけることに決めた。552 点のイラストと柴田元幸の翻訳で贈る新しい文学のかたち。

2015:12./ 591p

978-4-88418-447-6

本体 ¥2,100+税



読売新聞 2016/02/07



シャーロック・ホームズの思考術(ハヤカワ文庫 NF 454)

マリア・コニコヴァ、日暮 雅通 著

早川書房

シャーロッキアンでもある心理学者・ジャーナリストが、最先端の神経科学と心理学の成果をふまえ、アーサー・コナン・ドイルのホームズ物語から豊富な実例を取り上げて、頭脳のよりよい働かせ方を示す。

2016:1./ 427p

978-4-15-050454-0

本体 ¥920+税



読売新聞 2016/02/07



笑うハーレキン(中公文庫 み 48-1)

道尾 秀介 著

中央公論新社

会社も家族も失い、川辺の空き地に住みついた家具職人・東口。仲間と肩を寄せ合い生活しているところに、謎の女・奈々恵が飛び込んできた…。たくらみとエールに満ちたエンターテインメント長篇。

2016:1./ 412p

978-4-12-206215-3

本体 ¥700+税



読売新聞 2016/02/07



百人一首の謎を解く(新潮新書 653)

草野 隆 著

新潮社

誰が何のために作った？なぜ代表作が選ばれていない？なぜ不幸な歌人が多い？「発注主」と和歌が飾られていた「場」に注目することで、あらゆる謎を鮮やかに解く。

2016:1./ 221p

978-4-10-610653-8

本体 ¥740+税



読売新聞 2016/02/07、日本経済新聞 2016/02/21



ギリシア人の物語<1> 民主政のはじまり

塩野 七生 著

新潮社

ギリシアに誕生した民主政の実像とは何か。なぜ機能したのか。少数兵力で巨大ペルシア帝国を破った民主主義の力とは。「ローマ人の物語」へとつながる「それ以前の世界」、西洋文明の源流であるギリシア人の歴史を描く。

2015:12./ 353p

978-4-10-309639-9

本体 ¥2,800+税



読売新聞 2016/02/07、毎日新聞 2016/02/07



海辺のカフカ<上>(新潮文庫)

村上 春樹 著

新潮社

読売新聞 2016/02/14

2005:3./ 486p

978-4-10-100154-8

本体 ¥710+税



海辺のカフカ<下>(新潮文庫)

村上 春樹 著

新潮社

読売新聞 2016/02/14

2005:3./ 528p

978-4-10-100155-5

本体 ¥750+税



第七官界彷徨(河出文庫)

尾崎 翠 著

河出書房新社

人間の第七官に響く詩を書きたいと願う少女・町子と、一風変わった兄弟や従兄が陥る恋の顛末は?尾崎翠、再発見の契機となった傑作。

2009:7./ 189p

978-4-309-40971-9

本体 ¥620+税



読売新聞 2016/02/14



太陽を曳く馬<上>

高村 薫 著

新潮社

福沢彰之の息子、秋道は画家になり、赤い色面ひとつに行き着いて人を殺した。一方、ひとりの僧侶が謎の死を遂げる。人はなぜ描き、なぜ殺すのか。9。11の夜、合田雄一郎の彷徨が始まる。『新潮』連載を加筆修正し単行本化。

2009:7./ 403p

978-4-10-378406-7

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/02/14



太陽を曳く馬<下>

高村 薫 著

新潮社

死刑囚と死者の沈黙が生者たちを駆り立てる。僧侶たちに仏の声は聞こえたか。福沢彰之に生命の声は聞こえたか。人はなぜ問い、なぜ信じるのか。福沢一族百年の物語、終幕へ。『新潮』連載を加筆修正し単行本化。

2009:7./ 384p

978-4-10-378407-4

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/02/14



湿原<上>(岩波現代文庫)

加賀 乙彦 著

岩波書店

大学紛争が激化した時代、人生の大半を獄中で過ごした中年の整備工が心病める女子大生と愛し合う。T大紛争に女子大生が参加した直後、二人は新幹線爆破事件の容疑者として捕われる。なぜ畏にはめられたのか、冤罪を晴らすための二人の闘いが始まる。

2010:6./ 630p

978-4-00-602166-5

本体 ¥1,300+税



読売新聞 2016/02/14



湿原<下>(岩波現代文庫)

加賀 乙彦 著

岩波書店

読売新聞 2016/02/14

2010:6./ 569p

978-4-00-602167-2

本体 ¥1,300+税



カラマーゾフの兄弟<上巻> 改版(新潮文庫 ト-1-9)

ドストエフスキー 著

新潮社

読売新聞 2016/02/14

2012:12./ 667p

978-4-10-201010-5

本体 ¥840+税



カラマーゾフの兄弟<中巻> 改版(新潮文庫 ト-1-10)

ドストエフスキー 著

新潮社

読売新聞 2016/02/14

2012:12./ 615p

978-4-10-201011-2

本体 ¥790+税



カラマーゾフの兄弟<下巻> 改版(新潮文庫 ト-1-11)

ドストエフスキー 著

新潮社

読売新聞 2016/02/14

2012:12./ 682p

978-4-10-201012-9

本体 ¥840+税



ハムレット 改版(新潮文庫)

シェイクスピア、福田 恒存 著

新潮社

読売新聞 2016/02/14

1991:1./ 255p

978-4-10-202003-6

本体 ¥460+税



決壊～殺人者は電子の闇に沈む一。～<上>(新潮文庫 ひ 18-11)

平野 啓一郎 著

新潮社

読売新聞 2016/02/14

2011:6./ 480p

978-4-10-129041-6

本体 ¥670+税





決壊～俺じゃない、俺はやってない!～<下>(新潮文庫 ひ 18-12)

平野 啓一郎 著

新潮社

読売新聞 2016/02/14

2011:6./ 513p

978-4-10-129042-3

本体 ¥710+税



許されざる者<上>(集英社文庫 つ 18-1)

辻原 登 著

集英社

紀伊半島は熊野川の河口に位置する街、森宮。医者で檣隆光は貧しい者から治療費を取らないことから“毒取ル先生”と呼ばれていた。ときは 1903 年。鉄道敷設、遊郭設置などの問題が起こる一方、日露戦争開戦の足音が迫り…。

2012:8./ 549p

978-4-08-746870-0

本体 ¥880+税



読売新聞 2016/02/14



許されざる者<下>(集英社文庫 つ 18-2)

辻原 登 著

集英社

非戦論を主張しつつも治療のため満州へ赴いた檣は、戦地で軍医を務める森?外や田山花袋らと出会いながら、戦争に巻き込まれていく。森宮では社会主義運動が勃発。様々な思惑の飛び交うなか、檣と永野夫人は禁断の恋を育み…。

2012:8./ 525p

978-4-08-746871-7

本体 ¥880+税



読売新聞 2016/02/14



ペリー提督日本遠征記<上>(角川ソフィア文庫 I300-1)

M. C. ペリー 著

KADOKAWA

喜望峰をめぐる大航海の末ペリー艦隊が日本に到着、幕府に国書を手渡すまでの克明な記録。当時の琉球王朝や庶民の姿、小笠原をめぐる各国のせめぎあいを描く。美しい図版も多数収録、読みやすい完全翻訳版！

2014:8./ 643p

978-4-04-409212-2

本体 ¥1,360+税



読売新聞 2016/02/14



ペリー提督日本遠征記<下>(角川ソフィア文庫 I300-2)

M. C. ペリー 著

KADOKAWA

刻々と変化する世界情勢を背景に江戸を再訪したペリーと、出迎えた幕府の精鋭たち。緊迫した腹の探り合いが始まる。日米和親条約の締結、そして幕末日本の素顔や文化を活写した一次資料の決定版！

2014:8./ 570p

978-4-04-409213-9

本体 ¥1,360+税



読売新聞 2016/02/14



決戦! 関ヶ原

伊東 潤、吉川 永青、天野 純希、上田 秀人、矢野 隆、沖方 丁、葉室 麟 著

講談社

慶長 5 年 9 月 15 日。天下分け目の大勝負、関ヶ原の戦いが勃発。乱世を終わらせる運命を背負ったのは、どの男だったのか。伊東潤、吉川永青、天野純希ら 7 人の作家が「関ヶ原」を描く。折り込み対陣/武将相関図つき。

2014:11./ 298p

978-4-06-219251-4

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/02/14



狭小邸宅(集英社文庫 し 59-1)

新庄 耕 著

集英社

戸建不動産会社に就職した「僕」は、ある日突然、異動命令という戦力外通告を受ける。異動先で 1 件の物件が売れたことで、周囲から徐々に認められ、自身も変わっていくが…。不動産業界を舞台に描く青春小説。

2015:2./ 190p

978-4-08-745283-9

本体 ¥400+税



読売新聞 2016/02/14



決戦!大坂城

葉室 麟、木下 昌輝、富樫 倫太郎、乾 緑郎、天野 純希、沖方 丁、伊東 潤 著

講談社

乱世を終わらす家康、滅亡に抗う秀頼と淀殿。真田信繁(幸村)ら牢人衆も参陣。いざ戦国最終決戦へ! 話題騒然の競作シリーズ第 2 弾!

2015:5./ 314p

978-4-06-219503-4

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/02/14



巨匠とマルガリータ<上>(岩波文庫 32-648-2)

ブルガーコフ、水野 忠夫 著

岩波書店

物語のつづで待つのは何か? 春のモスクワに降り立つ悪魔、灼熱のゴルゴタと名無しの巨匠。首は転がり、黒猫はしゃべり、ルーブル札は雨と降る…。ブルガーコフが遺した 20 世紀ロシア最大の奇想小説。

2015:5./ 443p

978-4-00-326482-9

本体 ¥1,020+税



読売新聞 2016/02/14



巨匠とマルガリータ<下>(岩波文庫 32-648-3)

ブルガーコフ、水野 忠夫 著

岩波書店

裸で飛び立つモスクワの夜、アパートではじまる悪魔の大舞踏会。マルガリータの愛に、ユダヤ総督の 2 千年の苦悩に許しは訪れるのか? ブルガーコフが遺した 20 世紀ロシア最大の奇想小説。

2015:6./ 403p

978-4-00-326483-6

本体 ¥940+税



読売新聞 2016/02/14



決戦!本能寺

伊東 潤、矢野 隆、天野 純希、宮本 昌孝、木下 昌輝、葉室 麟、沖方 丁 著

講談社

累計六万部突破!「決戦シリーズ」第三弾!! 戦国のいちばん長い夜—本能寺の変。その瞬間には、戦国のすべてがある。

2015:11./ 331p

978-4-06-219803-5

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/02/14



決戦!三國志

木下 昌輝、天野 純希、吉川 永青、東郷 隆、田中 芳樹 著

講談社

累計 7 万部突破「決戦!」シリーズに三国志が登場! 舞台は大陸、主役は古代の英雄たち。広大なスケールで贈るファン必読の書き下ろし

2015:12./ 214p

978-4-06-219856-1

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/02/14



双頭の船(新潮文庫 い-41-12)

池澤 夏樹 著

新潮社

トモヒロが乗り込んだ瀬戸内の小さなフェリー。それは、傷ついたすべての人を乗せて拡大する不思議な「方舟」だった。船は北へと向かい、被災地の港に停泊し…。鎮魂と再生への祈りをこめた長篇小説。

2015:12./ 303p

978-4-10-131822-6

本体 ¥550+税



読売新聞 2016/02/14



孫と私の小さな歴史

佐藤 愛子 著

文藝春秋

女流文学の大家・佐藤愛子が、孫・桃子との扮装姿で送り続けた年賀状。トロロにコギヤル、はては生首、葬式まで、大評判の秘蔵写真を公開する。「本当は嫌だった」孫の激白、20年分の撮影秘話も収録。

2016:1./ 197p

978-4-16-390387-3

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/02/14



神と死者の考古学～古代のまつりと信仰～(歴史文化ライブラリー 417)

笹生 衛 著

吉川弘文館

“祭祀考古学”の世界へ読者を誘う！

2016:1./ 5p、232p

978-4-642-05817-9

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2016/02/14



中国が喰いモノにするアフリカを日本が救う～200兆円市場のラストフロンティアで儲ける～(講談社+α 新書 714-1C)

ムウェテ・ムルアカ 著

講談社

先進国が生き残りを賭けて進出・協力を望む“ラスト・フロンティア”アフリカ大陸。日本がその果実を得るためになすべきことは何か？

2015:12./ 185p

978-4-06-272923-9

本体 ¥840+税



読売新聞 2016/02/14



居酒屋の戦後史(祥伝社新書 450)

橋本 健二 著

祥伝社

人々がどんな場所で、どんな酒を飲むか。それらはその時代の社会のあり方を色濃く反映する。「酒と居酒屋」という一風変わった視点から、戦後日本社会の変遷を振り返る。『醸界春秋』連載を書籍化。

2015:12./ 270p

978-4-396-11450-3

本体 ¥820+税



読売新聞 2016/02/14



ニューカルマ

新庄 耕 著

集英社

大手企業の関連会社に勤務するユウキ。リストラ騒動で将来への不安が募る中、救いを求めたのはネットワークビジネスだった。成功と転落を経験し、仕事も友人も失った彼が決断した最終手段とは……。

2016:1./ 259p

978-4-08-771642-9

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2016/02/14



ヨーロッパ時空の交差点

大月 康弘 著

創文社

狭く限定された西洋史の枠組みを破り、ビザンツ史からヨーロッパ全体を眺めた歴史エッセイ。PR 誌『創文』の連載すべてを収録。

2015:12./ 209p, 13p

978-4-423-46072-6

本体 ¥2,000+税



読売新聞 2016/02/14



東京湾岸畸人伝

山田 清機 著

朝日新聞出版

凄い人は、いつだって無名だ。馬堀海岸の能面師、久里浜のアルコール依存症病棟にいる男、木更津の悪人、義理と人情と最後の沖仲仕、築地のヒール、東京湾最後の漁師…。湾岸に生きる男の生き様を描くノンフィクション。

2015:12./ 332p

978-4-02-331467-2

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/02/14



家族幻想～「ひきこもり」から問う～(ちくま新書 1163)

杉山 春 著

筑摩書房

現代を支配する息苦しさの象徴である「ひきこもり」を長年取材してきた著者が、<家族の絆>という神話に巨大な疑問符をつきつける。閉ざされた内奥に目を凝らし、現代の希望を探し求める圧倒的なノンフィクション。

2016:1./ 238p

978-4-480-06869-9

本体 ¥800+税



読売新聞 2016/02/14



明治の建築家伊東忠太オスマン帝国をゆく

ジラルデッリ青木美由紀 著

ウェッジ

日露戦争期、トルコに降り立った快男児の知の冒険-。近代日本建築を作った巨匠・伊東忠太。若き日の伊東が、単身乗り出した建築世界旅行の途上、オスマン帝国で過ごした8ヶ月半を描く。

2015:12./ 321p, 21p

978-4-86310-157-9

本体 ¥2,700+税



読売新聞 2016/02/14



日時計

シャーリー・ジャクソン、渡辺 庸子 著

文遊社

ハロラン家にもたらされた“お告げ”。それは世界が天災に見舞われ、たった一晚のうちに破壊されてしまうというものだった。そして「屋敷」は新世界への方舟となる-。シャーリー・ジャクソンの長篇、本邦初訳。

2016:1./ 334p

978-4-89257-116-9

本体 ¥2,700+税



読売新聞 2016/02/14



シェア

加藤 秀行 著

文藝春秋

IT 企業、シェアハウス…。クールな文体でスタイリッシュな世界が秘める真実の感触に迫る。表題作のほか文学界新人賞受賞作「サバイブ」を収録。『文学界』掲載を単行本化。

2016:2./ 181p

978-4-16-390414-6

本体 ¥1,300+税



読売新聞 2016/02/14



洋食セーヌ軒(光文社文庫 か 59-1)

神吉 拓郎 著

光文社

うまい牡蛎フライが食べたくなって、10年ぶりに訪れた洋食屋「セーヌ軒」。極上の料理に滲む淡い人間模様。忘れがたい味わいは、いつかの記憶も妙味に変える…。洗練された軽妙な筆が、人生の機微を洒脱に描く17の掌編集。

読売新聞 2016/02/14

2016:2./ 283p

978-4-334-77244-4

本体 ¥700+税



尾崎翠を読む<講演編 1>

尾崎翠フォーラム実行委員会 編

今井出版

「尾崎翠フォーラム in 鳥取」の集大成となる講演・記録集。講演編 1 は、「尾崎翠の生涯と作品」「サロメという故郷」「尾崎翠と鳥取人脈」「尾崎翠とファンタジー小説」など、講演を年代順に収録する。

読売新聞 2016/02/14

2016:1./ 169p

978-4-86611-009-7

本体 ¥1,800+税



都市をたたく～人口減少時代をデザインする都市計画～

饗庭 伸 著

花伝社

人口減少社会において都市空間はどう変化していくか。それに対して都市計画はどうあるべきか。フィールドワークでの実践を踏まえて、縮小する都市の“ポジティブな未来”を考察する。

読売新聞 2016/02/14、朝日新聞 2016/02/28

2015:12./ 250p

978-4-7634-0762-7

本体 ¥1,700+税



形式は反動の階級に属している

稲川 方人 著

書肆子午線

いま在ることは さらに在りつづける 永遠は それよりもずっと過去にあるのだから 単独者の物語はやがて終わりに近づきだろう(「善悪の面影-わが猫クロの眠りに」より) 詩集。

読売新聞 2016/02/16

2015:10./ 124p

978-4-908568-01-5

本体 ¥2,200+税



誰もいない闘技場にベルが鳴る～詩集～

後藤 大祐 著

土曜美術社出版販売

死体をタクシーに乗せて 祭りのようにすすむ はずむ街を ネオン輝く黒いセダンが通る(「死体をタクシーに乗せて」より) ホイットマンのように陽気で幸福で繊細な不良詩人の現代詩。

読売新聞 2016/02/16

2015:11./ 89p

978-4-8120-2248-1

本体 ¥1,600+税



西瓜糖の日々(河出文庫)

R. ブローティガン、藤本 和子 著

河出書房新社

現代社会をあざやかに映した詩的幻想小説

読売新聞 2016/02/21

2003:7./ 209p

978-4-309-46230-1

本体 ¥760+税





ナラタージュ(角川文庫)

島本 理生 著

角川書店

読売新聞 2016/02/21

2008:2./ 411p

978-4-04-388501-5

本体 ¥600+税



* 9 7 8 4 0 4 3 8 5 0 1 5 *



罪と罰<上> 改版(新潮文庫)

ドストエフスキー、工藤 精一郎 著

新潮社

読売新聞 2016/02/21

2010:6./ 585p

978-4-10-201021-1

本体 ¥743+税



* 9 7 8 4 1 0 2 0 1 0 2 1 1 *



罪と罰<下巻> 改版(新潮文庫 ト 1-19) 502p 1987

ドストエフスキー、工藤 精一郎 著

新潮社

読売新聞 2016/02/21

1987:6./ 502p

978-4-10-201022-8

本体 ¥790+税



* 9 7 8 4 1 0 2 0 1 0 2 2 8 *



ヨーロッパぶらりぶらり(ちくま文庫)

山下清 著

筑摩書房

読売新聞 2016/02/21

1994:9./ 252p

978-4-480-02904-1

本体 ¥600+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 2 9 0 4 1 *



天使の卵(エンジェルス・エッグ)(集英社文庫)

村山由佳 著

集英社

読売新聞 2016/02/21

1996:6./ 214p

978-4-08-748492-2

本体 ¥390+税



* 9 7 8 4 0 8 7 4 8 4 9 2 2 *



デミアン 改版(新潮文庫)

ヘッセ、高橋 健二 著

新潮社

読売新聞 2016/02/21

2007:5./ 254p

978-4-10-200102-8

本体 ¥460+税



* 9 7 8 4 1 0 2 0 0 1 0 2 8 *



三等重役 改版(新潮文庫)

源氏鶏太 著

新潮社

読売新聞 2016/02/21

1990:3./ 611p

978-4-10-111801-7

本体 ¥781+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 1 8 0 1 7 *



チャイナタウンからの葉書~R・ブローティガン詩集~(ちくま文庫)

R. ブローティガン 著

筑摩書房

読売新聞 2016/02/21

2011:5./ 178p

978-4-480-42831-8

本体 ¥720+税



* 9 7 8 4 4 8 0 4 2 8 3 1 8 *



コーヒーと恋愛(ちくま文庫 し 39-1)

獅子 文六 著

筑摩書房

お茶の間の人気女優・坂井モエ子 43 歳はコーヒーを淹れさせればピカイチ。だが、そのコーヒーが縁で仲睦まじい生活が続くはずだったベンちゃんが、突然“生活革命”を宣言し若い女優の元へ去ってしまい…。恋愛ユーモア小説。

読売新聞 2016/02/21

2013:4./ 396p

978-4-480-43049-6

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 4 8 0 4 3 0 4 9 6 *



若きウェルテルの悩み 改版(岩波文庫 32-405-1)

ゲーテ 著

岩波書店

読売新聞 2016/02/21

2010:4./ 275p

978-4-00-324051-9

本体 ¥640+税



* 9 7 8 4 0 0 3 2 4 0 5 1 9 *



もう迷わなくなる最良の選択～人生を後悔しない決断思考の磨き方～

アルボムッレ・スマナサーラ 著

誠文堂新光社

養老孟司氏推薦！ 決められない自分は必ず変えられる。「迷い」「後悔」から解放される実践レッスン。

読売新聞 2016/02/21

2015:12./ 191p

978-4-416-71583-3

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 4 1 6 7 1 5 8 3 3 *



オリーブオイルで若い体をつくる(平凡社新書 800)

松生 恒夫 著

平凡社

ここまでわかった、オリーブオイルの効用

読売新聞 2016/02/21

2016:1./ 180p

978-4-582-85800-6

本体 ¥760+税



* 9 7 8 4 5 8 2 8 5 8 0 0 6 *



ヒトとイヌがネアンデルタール人を絶滅させた

パット・シップマン、河合 信和、柴田 譲治 著

原書房

ネアンデルタール 4 万年前絶滅説ほか最新の知見をふまえ、「侵入生物」「動物の家畜化」という生態学的な視点から人類永遠の謎を解く

読売新聞 2016/02/21

2015:11./ 289p

978-4-562-05259-2

本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 5 6 2 0 5 2 5 9 2 *



『罪と罰』を読まない

岸本 佐知子、三浦 しをん、吉田 篤弘、吉田 浩美 著

文藝春秋

ドストエフスキーの「罪と罰」を読んだことがない 4 人が、果敢かつ無謀に挑んだ“読まない”読書会。僅かな手がかりから内容を推理、その後みっちり読んでから朗らかに語り合う。

読売新聞 2016/02/21

2015:12./ 291p

978-4-16-390366-8

本体 ¥1,550+税



* 9 7 8 4 1 6 3 9 0 3 6 6 8 *



アトリエ会議

磯崎 憲一郎、保坂 和志、横尾 忠則 著
河出書房新社

芸術の巨人にして現代最高峰の画家・横尾忠則。今なお最前線を走る彼の創造の秘密とは！？最高の聞き手に導かれ奇跡の時間が始まる。

読売新聞 2016/02/21

2015:12./ 242p
978-4-309-27667-0
本体 ¥1,800+税



タネをまく縄文人～最新科学が覆す農耕の起源～(歴史文化ライブラリー 416)

小畑 弘己 著
吉川弘文館
土器の中に眠っていた考古資料から解明する

読売新聞 2016/02/21

2016:1./ 6p、217p
978-4-642-05816-2
本体 ¥1,700+税



心はすべて数学である

津田 一郎 著
文藝春秋
ゲーデルの不完全性定理、無限との格闘…。心とは何かを解明するヒントは「不可能問題」へのアプローチにある。古今東西の数学者たちの試みに触れながら、脳科学だけでは解明できない心の謎に、数学的思考で挑む。

読売新聞 2016/02/21

2015:12./ 218p
978-4-16-390379-8
本体 ¥1,500+税



踊り子と将棋指し

坂上 琴 著
講談社
公園で目覚めた男は、呑み過ぎか自分の名前すらわからない。やがて、拾ってくれたストリッパーと巡業へ。小説現代長編新人賞受賞作。

読売新聞 2016/02/21

2016:1./ 218p
978-4-06-219879-0
本体 ¥1,300+税



モーツァルト最後の四年～栄光への門出～

クリストフ・ヴォルフ、礒山 雅 著
春秋社
「晩年」の作品群は、現世への惜別の辞か？ 飽くなき創造の新たな一歩か？ モーツァルトの最後の四年間を、従来とはまったく異なった観点のもとに描き出す。モーツァルトの自筆譜が見られる特設ウェブサイトの URL 付き。

読売新聞 2016/02/21

2015:12./ 3p、249p、42p
978-4-393-93200-1
本体 ¥2,500+税



プロのフィギュア観戦術～選手たちの心理戦から演技の舞台裏まで～(PHP新書 1020)

鈴木 明子 著
PHP研究所
2度の五輪に出場し、2014年までフィギュアスケート選手として活躍した著者が、現在の解説者&振付師としての視点も交えながら、フィギュアスケートの魅力を語り尽くす。競技の舞台裏話も満載。

読売新聞 2016/02/21

2016:1./ 220p
978-4-569-82736-0
本体 ¥820+税





プラグマティズム入門(ちくま新書 1165)

伊藤 邦武 著
筑摩書房

今やアメリカ哲学の中心的存在となったプラグマティズム。プラグマティズム研究の日本における第一人者が、その本当の狙いと可能性を明らかにし、アメリカでの最新研究動向と「これからのプラグマティズム」を紹介する。

2016:1./ 286p
978-4-480-06870-5
本体 ¥880+税



読売新聞 2016/02/21



絵解き「江戸名所百人美女」江戸美人の粋な暮らし

山田 順子 著
淡交社

歌川国貞作「江戸名所百人美女」に描かれた、美女 100 人の人生とは!? 浮世絵から読み解く、十人十色の江戸暮らし。

2016:1./ 223p
978-4-473-04073-2
本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/02/21



レプリカたちの夜

一條 次郎 著
新潮社

動物のレプリカ製造工場に勤める往本は、残業中の深夜、動くシロクマを目撃する。だが、この世界において野生のシロクマはとうに絶滅したはずだった。往本は工場長に呼び出され、動くシロクマの正体を内密に探るよう頼まれる。

2016:1./ 246p
978-4-10-339871-4
本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/02/21



ミュージカル映画事典

重木 昭信 著
平凡社

ミュージカル映画を網羅する本邦初の事典

2016:2./ 10p、1013p
978-4-582-12649-5
本体 ¥17,000+税



読売新聞 2016/02/21



東京煮込み横丁評判記(中公文庫 さ 71-1)

坂崎 重盛 著
中央公論新社

浅草、赤羽、立石…。ディープな煮込み横丁のみならず、神楽坂や銀座まで。うまい煮込みを出す店と、そんな店がある町をこよなく愛する不良隠居のそぞろ飲み歩き。巻末に吉田類との対談を収録。

2015:12./ 285p
978-4-12-206208-5
本体 ¥760+税



読売新聞 2016/02/21



白虎隊 増補決定版(PHP 文庫 な 43-8)

中村 彰彦 著
PHP研究所

少年武士たちは、なぜ自刃しなければならなかったのか。隊の成立から戦闘経過、飯盛山の悲劇とその後まで、白虎隊の実像と全体像を解き明かす。最新の研究成果を追加した増補決定版。

2015:12./ 285p
978-4-569-76475-7
本体 ¥750+税



読売新聞 2016/02/21



青空娘(ちくま文庫 け 5-1)

源氏 鶏太 著

筑摩書房

主人公の少女、有子は不遇な境遇から幾多の困難にぶつかりながらも健気にそれを乗り越え希望を手にする日本版シンデレラ・ストーリー。解説 山内マリコ

2016:2./ 342p

978-4-480-43323-7

本体 ¥740+税



読売新聞 2016/02/21



日本軍はなぜ満洲大油田を発見できなかったのか(文春新書 1060)

岩瀬 昇 著

文藝春秋

昭和初期の北樺太石油、満洲国建国時の油兆地調査、そして南方油田。そこには確かに石油があったはずなのに、日本はモノにできなかった。膨大な記録を読み込み、71年目の真実を明らかにし、今に活かすべき教訓を探る。

2016:1./ 253p

978-4-16-661060-0

本体 ¥820+税



読売新聞 2016/02/21、日本経済新聞 2016/02/21



坂の途中の家

角田 光代 著

朝日新聞出版

刑事裁判の補充裁判員になった里沙子は、子どもを殺した母親をめぐる証言にふれるうち、彼女の境遇にみずからを重ねていく。虐待死事件と<家族>であることの光と闇に迫る心理サスペンス。『週刊朝日』連載を加筆修正。

2016:1./ 420p

978-4-02-251345-8

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/02/21、日本経済新聞 2016/02/21、朝日新聞 2016/02/28



逃亡くそたわけ(講談社文庫)

糸山 秋子 著

講談社

読売新聞 2016/02/28

2007:8./ 182p

978-4-06-275806-2

本体 ¥400+税



対岸の彼女(文春文庫)

角田 光代 著

文芸春秋

読売新聞 2016/02/28

2007:10./ 334p

978-4-16-767205-8

本体 ¥560+税



袋小路の男(講談社文庫)

糸山 秋子 著

講談社

読売新聞 2016/02/28

2007:11./ 179p

978-4-06-275884-0

本体 ¥400+税



ばかもの(新潮文庫)

糸山 秋子 著

新潮社

読売新聞 2016/02/28

2010:9./ 220p

978-4-10-130453-3

本体 ¥430+税



	眠る盃(講談社文庫) 向田 邦子 著 講談社 読売新聞 2016/02/28	1982:6./ 254p 978-4-06-131768-0 本体 ¥490+税  * 9 7 8 4 0 6 1 3 1 7 6 8 0 *
	基督信徒のなぐさめ(岩波文庫 青 119-1) 内村鑑三 著 岩波書店 明治二四年、折からの国粹的反動主義の世情の中で、教育勅語の拝礼を拒否して教職を追われた内村鑑三(一八六一〇―一九三〇)は、困窮の中から処女作である本書を世におくった。	1939:9./ 133p 978-4-00-331191-2 本体 ¥480+税  * 9 7 8 4 0 0 3 3 1 1 9 1 2 *
読売新聞 2016/02/28	青猫～萩原朔太郎詩集～(集英社文庫) 萩原朔太郎 著 集英社 読売新聞 2016/02/28	1993:4./ 248p 978-4-08-752040-8 本体 ¥381+税  * 9 7 8 4 0 8 7 5 2 0 4 0 8 *
	忘れられたワルツ 絲山 秋子 著 新潮社 ピアノを弾く姉。テレビに出る母。未知の言語を学ぶ父。何もないのは私だけ。あの発作が起きるまでは-。私たちが生きる「今」を研ぎ澄まされた言葉で描き出す7篇の物語。『新潮』掲載を単行本化。	2013:4./ 179p 978-4-10-466906-6 本体 ¥1,300+税  * 9 7 8 4 1 0 4 6 6 9 0 6 6 *
読売新聞 2016/02/28	離陸 絲山 秋子 著 文藝春秋 謎の暗号文書に導かれて「女優」を探すうち、主人公は幾つもの大切な命を失っていく。透徹した目で寄る辺なき生を見つめた感動作。	2014:9./ 411p 978-4-16-390122-0 本体 ¥1,750+税  * 9 7 8 4 1 6 3 9 0 1 2 2 0 *
読売新聞 2016/02/28	絲山秋子の街道(けえど)を行ぐ 絲山 秋子 著 上毛新聞社事業局出版部 ドライブが好きな芥川賞作家の絲山秋子が、愛車で群馬の端から端まで駆け回り、上州の文化や歴史、食や人を魅力的に紹介した。上毛新聞の好評連載「街道を行ぐ」を一冊にまとめたもの。県民はもちろん、県外の人にもガイド本や写真集として楽しめる本。	2015:10./ 71p 978-4-86352-142-1 本体 ¥2,000+税  * 9 7 8 4 8 6 3 5 2 1 4 2 1 *
読売新聞 2016/02/28		



火打箱

サリー・ガードナー、デイヴィッド・ロバーツ、山田 順子 著

東京創元社

若者が森で出会ったのは、死神、男装の美少女、狼の怪物、魔女…。カーネギー賞作家がアンデルセン作品に新たな息吹をもたらす、不思議と怪奇の詰まった美しくも不気味な物語。デイヴィッド・ロバーツの挿絵満載。

2015:11./ 265p

978-4-488-01052-2

本体 ¥2,400+税



読売新聞 2016/02/28



本を読むということ～自分が変わる読書術～(河出文庫 な 36-1)

永江 朗 著

河出書房新社

本読みのプロが、本とうまく付き合い、手なずけるコツを大公開。すべての本好きとその予備軍に送る「本・入門」。解説: 鷺田清一。

2015:12./ 178p

978-4-309-41421-8

本体 ¥640+税



読売新聞 2016/02/28



巨人軍の巨人 馬場正平

広尾 晃 著

イースト・プレス

国民的スター“ジャイアント馬場”の知られざる野球時代とは? 憧れの読売ジャイアンツ入団、二軍での馬場旋風、早すぎる引退…。巨人軍の選手だった「馬場正平」を、現存する詳細なスコアと関係者の取材から明らかにする。

2015:12./ 299p

978-4-7816-1372-7

本体 ¥1,852+税



読売新聞 2016/02/28



日本、遙かなり～エルトウルルの「奇跡」と邦人救出の「迷走」～

門田 隆将 著

PHP研究所

国家が「命」を守るとは、いかなることか。そして、「エルトウルルの奇跡」が教えてくれるものは何か。イラン・イラク戦争でのテヘラン脱出など、4 つの大きな「邦人救出」をめぐる物語を綴る。

2015:11./ 423p

978-4-569-82705-6

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2016/02/28



温泉妖精

黒名 ひろみ 著

集英社

美しい母親と姉のもとで育ち、コンプレックスだらけで美容整形を繰り返す 27 歳の絵里。訪れた温泉宿で無職クレマーの嫌味な中年男と出会い、思わぬ入浴体験をして…。『すばる』掲載を単行本化。

2016:2./ 131p

978-4-08-771650-4

本体 ¥1,200+税



読売新聞 2016/02/28



触楽入門～はじめて世界に触れるときのよう～

テクタイル 著

朝日出版社

触感の科学からモノ、心、身体、アートまで、忘れられている「触感の世界」をご案内します。

2016:1./ 253p

978-4-255-00905-6

本体 ¥1,580+税



読売新聞 2016/02/28



萩原朔太郎論

中村 稔 著

青土社

日本近代文学館名誉館長が近代文学の巨星萩原朔太郎の作品世界をその濃密な生涯とともに全く新しい観点から描き出す、刺激と創見にみちた朔太郎論の決定版。萩原朔太郎研究会にて絶賛。

2016:1./ 548p

978-4-7917-6908-7

本体 ¥3,200+税



読売新聞 2016/02/28



ダーウィンの覗き穴～性的器官はいかに進化したか～

メノ・スヒルトハウゼン、田沢 恭子 著

早川書房

ペニスにパイプを備えたガガンボ? イケてる雄とそうでない雄の精子を使い分けるクモ? ありそうでなかった「生殖器の科学」を、生物学者のガイドと多数の図版で紹介する。

2016:1./ 340p

978-4-15-209596-1

本体 ¥2,000+税



読売新聞 2016/02/28



1980年代(河出ブックス 089)

斎藤 美奈子、成田 龍一 著

河出書房新社

戦後の転換点にして〈いま〉の源流でもある80年代。それはどんな時代だったか。鼎談・論考・コラムを組み合わせ多角的に問い直す。

2016:2./ 397p

978-4-309-62489-1

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/02/28



ムハンマド～世界を変えた預言者の生涯～

カレン・アームストロング、徳永 里砂 著

国書刊行会

著名な宗教学者カレン・アームストロングが描くムハンマドの生涯。併せてジハード、女性のスカーフ着用といった誤解を生じてきた概念についても説明が加えられ、読者は、イスラームの基本的な知識を理解することができる。

2016:1./ 257p

978-4-336-05939-0

本体 ¥2,700+税



読売新聞 2016/02/28



岩波講座日本歴史<第22巻> 歴史学の現在

大津 透、桜井 英治、藤井 譲治、吉田 裕、李 成市 著

岩波書店

アジアの中での日本という視点から日本の歴史を考え、その大きな流れを描き出す。日本史研究の成果・到達点を提示。第22巻は、日本史研究が直面する様々な問題を具体的な論点に即して提示する。

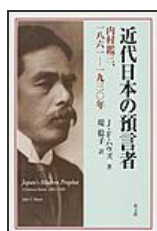
2016:2./ 13p、375p

978-4-00-011342-7

本体 ¥3,200+税



読売新聞 2016/02/28



近代日本の預言者～内村鑑三、1861-1930年～

J. F. ハウズ、堤 稔子 著

教文館

外国人研究者から見た「内村鑑三」とは? 独自の思想を明晰な言葉で表現し続けた内村鑑三。その孤高の生涯を、日本の伝統と西洋的価値観との狭間で葛藤しつつ、統合を求めた精神的苦痛の軌跡として描き出す。

2015:12./ 551p、11p

978-4-7642-7402-0

本体 ¥5,000+税



読売新聞 2016/02/28



デザインの誤解～いま求められている「定番」をつくる仕組み～(祥伝社新書 446)

水野 学、中川 淳、鈴木 啓太、米津 雄介 著

祥伝社

「定番」となっている商品はどのようにして生まれたのか。新しい「定番」を生むための条件とは何か。「THE」のプロジェクトメンバーが、「定番商品」を生み出すために必要なデザイン思考をわかりやすく紹介する。

2016:2./ 238p

978-4-396-11446-6

本体 ¥820+税



読売新聞 2016/02/28



グッド・フライト、グッド・ナイト～パイロットが誘う最高の空旅～

マーク・ヴァンホーナッカー、岡本 由香子 著

早川書房

パイロットが最も心動かされる上空からの眺めは？ 雲の中へ飛び込むのってどんな感じ？ 日々ボーイングを飛ばして世界をめぐる現役パイロットが、愛してやまない大空と、その果てしないロマンについて語り尽くす。

2016:2./ 341p

978-4-15-209603-6

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/02/28



代表的日本人(対訳ニッポン双書)

内村 鑑三、ニーナ・ウェグナー、牛原 眞弓 著

アイビーシーパブリッシング

現代においても色あせない5人の「代表的日本人」の魅力を日英対訳で。

2016:2./ 207p

978-4-7946-0399-9

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2016/02/28



人生が変わる55のジャズ名盤入門(竹書房新書 041)

鈴木 良雄 著

竹書房

ジャズ・ベーシストの巨匠・鈴木良雄が、タモリ、小曾根真、ケイコ・リーなど、ジャズ仲間の著名人50人にアンケートを取り、「これさえ聴けば大丈夫」という55枚を厳選し解説。アーティストランキングも収録する。

2016:2./ 301p

978-4-8019-0634-1

本体 ¥1,000+税



読売新聞 2016/02/28



ココロ 改版(新潮文庫)

夏目 漱石 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/07

1987:1./ 301p

978-4-10-101013-7

本体 ¥370+税



フリアとシナリオライター(文学の冒険シリーズ)

マリオ・バルガス＝リョサ、野谷 文昭 著

国書刊行会

美しきフリア叔母さんと天才シナリオ作家を相手に、小説家志望の大学生である「ぼく」は、恋と芸術に熱中する日々。やがてシナリオ作家の様子がおかしくなり、放送中のドラマが錯綜し始めて…。コミカルな長編小説。

2004:5./ 475p

978-4-336-03598-1

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/02/07



労働政治～戦後政治のなかの労働組合～(中公新書)

久米 郁男 著
中央公論新社
日本経済新聞 2016/02/07

2005:5./ 271p
978-4-12-101797-0
本体 ¥800+税



河馬に噛まれる(講談社文庫)

大江 健三郎 著
講談社
日本経済新聞 2016/02/07

2006:5./ 321p
978-4-06-275392-0
本体 ¥619+税



格差社会～何が問題なのか～(岩波新書 新赤版)

橘木 俊詔 著
岩波書店
教育や雇用などあらゆる場で格差が拡大するなか、いま日本社会に何が起きているのか。格差問題の第一人者である著者が、様々な統計データによって、格差の現状を詳細に検証し、不平等化が進行する日本社会のゆくえを問う。

2006:9./ 212p
978-4-00-431033-4
本体 ¥740+税



日本経済新聞 2016/02/07



暴走する資本主義

ロバート・B. ライシュ、雨宮 寛、今井 章子 著
東洋経済新報社
1970 年代以降、超資本主義の状況下、人々の消費者や投資家としての力は強くなり、公共の利益を追求する市民としての力は弱くなった。超資本主義が民主主義に与える影響を防ぐにはどうしたらよいか。変革への方策を論じる。

2008:6./ 379p
978-4-492-44351-4
本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2016/02/07



史上最大の伝染病牛疫～根絶までの 4000 年～

山内 一也 著
岩波書店
ペストをものぐ災厄をもたらした牛疫がついに根絶へ。感染症の根絶は天然痘に続く 2 例目の快挙となる。新型インフルエンザ対策への教訓は何か? 最先端で研究にあたった第一人者が語る貴重な記録。

2009:8./ 164p、15p
978-4-00-005465-2
本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2016/02/07



生活保障～排除しない社会へ～(岩波新書 新赤版)

宮本 太郎 著
岩波書店
不安定な雇用、機能不全に陥った社会保障…。日本社会の状況を振り返るとともに、北欧の福祉国家の意義と限界を考察。ベーシックインカムなどの諸議論も取り上げ、雇用と社会保障の望ましい連携のあり方を示す。

2009:11./ 228p、6p
978-4-00-431216-1
本体 ¥800+税



日本経済新聞 2016/02/07



エコ亡国論(新潮新書)

沢 昭裕 著

新潮社

鳩山首相によって突然打ち上げられた「1990 年比 CO2 マイナス 25%削減」構想はなぜ“ハラキリ”と評されるのか。元政策責任者として、温暖化問題の内実を知悉する気鋭の論客が、国民生活を襲うエコ不況に警鐘を鳴らす。

日本経済新聞 2016/02/07

2010:6./ 221p

978-4-10-610372-8

本体 ¥720+税



緑の家<上>(岩波文庫)

バルガス＝リョサ、木村 栄一 著

岩波書店

インディオを手下に従えて他部族の略奪を繰り返す日本人、アマゾン奥地の村の尼僧院で暮らすインディオの少女、砂の降りしきる町に流れ着き、娼館「緑の家」を建てる盲目のハープ弾き……。広大なペルー・アマゾンを舞台に、さまざまな人間たちの姿と現実を浮かび上がらせる、物語の壮大な交響楽。

日本経済新聞 2016/02/07

2010:8./ 351p

978-4-00-327961-8

本体 ¥840+税



緑の家<下>(岩波文庫)

バルガス＝リョサ、木村 栄一 著

岩波書店

日本経済新聞 2016/02/07

2010:8./ 492p

978-4-00-327962-5

本体 ¥1,020+税



2020 年、日本が破綻する日～危機脱却の再生プラン～(日経プレミアシリーズ)

小黒 一正 著

日本経済新聞出版社

公的債務が膨らみ続ける日本。財政は債務超過状態に陥り、破綻の危機が迫る。どんな手を打つべきなのか。気鋭の研究者が財政危機の現状を詳細に説明し、社会保障制度改革など再生のプランを具体的に提案する。

日本経済新聞 2016/02/07

2010:8./ 263p

978-4-532-26092-7

本体 ¥870+税



豊饒の海<第三巻> 改版 暁の寺(新潮文庫)

三島 由紀夫 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/07

2002:11./ 432p

978-4-10-105023-2

本体 ¥670+税



豊饒の海<第一巻> 改版 春の雪(新潮文庫)

三島 由紀夫 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/07

2002:10./ 475p

978-4-10-105021-8

本体 ¥710+税





豊饒の海<第四巻> 改版 天人五衰(新潮文庫)

三島 由紀夫 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/07

2003:4./ 350p

978-4-10-105024-9

本体 ¥590+税



* 9 7 8 4 1 0 1 0 5 0 2 4 9 *



豊饒の海<第二巻> 改版 奔馬(新潮文庫)

三島 由紀夫 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/07

2002:12./ 515p

978-4-10-105022-5

本体 ¥750+税



* 9 7 8 4 1 0 1 0 5 0 2 2 5 *



人間失格 改版(新潮文庫)

太宰 治 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/07

2006:1./ 185p

978-4-10-100605-5

本体 ¥280+税



* 9 7 8 4 1 0 1 0 0 6 0 5 5 *



ながい坂<上> 改版(新潮文庫 や-2-17)

山本 周五郎 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/07

1971:7./ 550p

978-4-10-113417-8

本体 ¥790+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 3 4 1 7 8 *



叫び声(講談社文芸文庫)

大江健三郎 著

講談社

日本経済新聞 2016/02/07

1990:3./ 260p

978-4-06-196071-8

本体 ¥950+税



* 9 7 8 4 0 6 1 9 6 0 7 1 8 *



死の第三ラウンド(アイリッシュ短編集 2)

ウィリアム・アイリッシュ、田中小実昌 著

東京創元社

日本経済新聞 2016/02/07

1972:4./ 360p

978-4-488-12004-7

本体 ¥600+税



* 9 7 8 4 4 8 8 1 2 0 0 4 7 *



不思議の国のアリス(新潮文庫)

ルイス・キャロル、矢川 澄子、金子 国義 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/07

1994:2./ 181p

978-4-10-240101-9

本体 ¥476+税



* 9 7 8 4 1 0 2 4 0 1 0 1 9 *



継母礼讃(中公文庫 ハ15-1)

マリオ・バルガス・リョサ、西村英一郎 著

中央公論新社

美少年フォンチートに翻弄される継母ルクレシア、妻を女神のように崇拝する夫のリゴベルト。密やかに、優雅に進行する危険な3人の関係と、神話や絵画から紡がれる幻想が重なり合い、思いもよらぬ結末へと導かれていく。

日本経済新聞 2016/02/07

2012:10./ 184p

978-4-12-205688-6

本体 ¥724+税



なぜローカル経済から日本は甦るのか～GとLの経済成長戦略～(PHP新書 932)

富山 和彦 著

PHP研究所

GDPと雇用の7割を占めるローカル企業こそ、日本経済の切り札となる! グローバルの世界とローカルの世界という2つの経済圏の実態や特性を解説し、日本経済復活の処方箋を提示する。

日本経済新聞 2016/02/07

2014:6./ 273p

978-4-569-81941-9

本体 ¥780+税



近代医学の先駆者～ハンターとジェンナー～(岩波現代全書 054)

山内 一也 著

岩波書店

18世紀末、科学と呪術が渾然一体としていた医学を、自然に学ぶナチュラリスト、解剖医ハンターと種痘の発見者ジェンナーが変えた。ヒューマニストでもあった彼らの生涯と業績を、種痘の歴史とともに紹介する。

日本経済新聞 2016/02/07

2015:1./ 12p、202p、7p

978-4-00-029154-5

本体 ¥1,900+税



実録 FUKUSHIMA～アメリカも震撼させた核災害～

デイビッド・ロックバウム、エドウィーン・ライマン、スーザン・Q。ストラナハン、憂慮する科学者同盟、水田 賢政 著

岩波書店

「アメリカの311」をリアルに描く

日本経済新聞 2016/02/07

2015:10./ 13p、390p、

8p

978-4-00-005471-3

本体 ¥3,400+税



世界史～人類の結びつきと相互作用の歴史～<1>

ウィリアム・H。マクニール、ジョン・R。マクニール、福岡 洋一 著

楽工社

共に歴史研究者であるマクニール父子が、人と人をつなぐ種々の結びつき「ウェブ」と相互作用の変遷を軸に、世界史の全体像を描く。1 は、食糧生産への移行、旧世界におけるウェブと文明、ウェブの濃密化などを収録。

日本経済新聞 2016/02/07

2015:10./ 214p

978-4-903063-72-0

本体 ¥1,800+税



<文化>を捉え直す～カルチュラル・セキュリティの発想～(岩波新書 新赤版 1573)

渡辺 靖 著

岩波書店

固有の文化とは何なのか? 文化を政策に活用することの是非は? 国内外の数多くの事例を紹介しつつ、観念論と政策論の双方の視点から、文化の新しい使い方、その危険性と可能性を考察する。

日本経済新聞 2016/02/07

2015:11./ 19p、206p

978-4-00-431573-5

本体 ¥780+税





火山列島の思想(講談社学術文庫 2328)

益田 勝実 著

講談社

「日本」になる遥か前から、この列島には火山があった。日本古代文学研究史上の記念碑的作品にして、無二の名著【解説 荒川洋治】

日本経済新聞 2016/02/07

2015:11./ 301p

978-4-06-292328-6

本体 ¥1,020+税



60年代の青春～

司 修 著

白水社

装幀を手がけた大江健三郎作品と六〇年代

日本経済新聞 2016/02/07

2015:12./ 373p

978-4-560-08483-0

本体 ¥2,600+税



オサムイズム～“小さな巨人”スズキの経営～

中西 孝樹 著

日本経済新聞出版社

国内軽自動車のトップに君臨し、インド市場の覇者となり、さらに、巨大企業 VW との係争でも対等に渡り合ったスズキ。その歴史を追い、鈴木修会長の経営手腕を分析し、スズキの未来を展望する。鈴木修会長インタビューも収録。

日本経済新聞 2016/02/07

2015:11./ 322p

978-4-532-32041-6

本体 ¥1,600+税



つつましい英雄

マリオ・バルガス=リョサ、田村 さと子 著

河出書房新社

ノーベル賞作家最新作。マフィアに屈しなかった実在の人物がモデルの章と、大金持ちの老人の破天荒な結婚を巡る章が交互に展開。

日本経済新聞 2016/02/07

2015:12./ 433p

978-4-309-20694-3

本体 ¥2,700+税



火山と日本の神話～亡命ロシア人ワノフスキーの古事記論～

桃山堂 編

アレクサンドル・ワノフスキー、鎌田 東二、野村 律夫、保立 道久、蒲池 明弘 著

桃山堂

戦後まもなく刊行された幻の火山神話論『火山と太陽』の復刻に加えて、研究者による解説、著者ワノフスキーの評伝を掲載。

日本経済新聞 2016/02/07

2016:2./ 269p

978-4-905342-05-2

本体 ¥2,000+税



現代アメリカ選挙の変貌～アウトリーチ・政党・デモクラシー～

渡辺 将人 著

名古屋大学出版会

アメリカ政治は選挙で動く。従来のメディア戦略では手の届かなかった多様な人々をいかにして?むか。新たな選挙民対策の現場からデモクラシーの行方を問う。

日本経済新聞 2016/02/07

2015:12./ 9p、284p、44p

978-4-8158-0824-2

本体 ¥4,500+税





世界史～人類の結びつきと相互作用の歴史～<2>

ウィリアム・H. マクニール、ジョン・R. マクニール 著

楽工社

共に歴史研究者であるマクニール父子が、人と人をつなぐ種々の結びつき「ウェブ」と相互作用の変遷を軸に、世界史の全体像を描く。2 は、古い鎖の打破と新しいウェブの緊密化、ウェブへの圧力などを収録。

2015.12./ p231～518

978-4-903063-73-7

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/02/07



スポーツの経済学～2020 年に向けてのビジネス戦略を考える～

小林 至 著

PHP研究所

2020 年は、日本のスポーツ・コンテンツを地球規模に広げる大チャンスだ! プロ選手経験と球団役員経験をあわせ持つ気鋭の経営学者が、これからのスポーツ・ビジネス界の目指すべき到達点を指し示す。

2015.12./ 219p

978-4-569-82790-2

本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2016/02/07



ギャルと「僕ら」の 20 年史～女子高生雑誌 Cawaii!の誕生と終焉～

長谷川 晶一 著

亜紀書房

世界語“カワイイ”は、この雑誌から生まれた! 1995 年から始まる女子高生雑誌『Cawaii!』の「生涯」と編集者の群像ドラマから、“失われた 20 年”をたどるノンフィクション。

2015.12./ 325p

978-4-7505-1463-5

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/02/07



幻の女 新訳版(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM 9-4)

ウィリアム・アイリッシュ 著

早川書房

妻と喧嘩した男は、見ず知らずの女を誘って食事をし、ショーを観て、酒を飲んで別れた。帰宅した男を待っていたのは、妻の死体と刑事たちだった! 迫りくる死刑執行の時。彼のアリバイを証明できる女はどこにいるのか?

2015.12./ 407p

978-4-15-070554-1

本体 ¥980+税



日本経済新聞 2016/02/07



「音大卒」の戦い方

大内 孝夫、武蔵野音楽大学 著

ヤマハミュージックメディア

音大を出たけれど思ったような人生になっていない。そんな悩みを持つ音大卒業生に向けて、音大生の持つ潜在的な力や可能性を紹介すると共に、音大生・音大卒業生がどのように自立し、豊かな人生を送るかを解説する。

2015.12./ 205p

978-4-636-91937-0

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/02/07



牛肉資本主義～牛丼が食べられなくなる日～

井上 恭介 著

プレジデント社

グローバルマネーの次のターゲットは「牛肉」! 世界的な牛肉争奪戦の裏で進む、驚くべき事実とは何か。「里海資本論」の著者が、「強欲化する世界」に迫る。NHK スペシャルの取材をもとに書籍化。

2015.12./ 231p

978-4-8334-2163-8

本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/02/07



良い株主悪い株主

菊地 正俊 著

日本経済新聞出版社

良い株主づくりが経営の質を高め、企業価値を創造する。ガバナンス改革が変えた企業と株主の関係を、グローバルな視点から説き明かす。「なぜ、いま日本株長期投資なのか」に続く書。

2016:1./ 286p

978-4-532-35677-4

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/02/07



マイケル・パーマー～オルタナティヴなヴィジョンを求めて～

山内 功一郎 著

思潮社

現代アメリカを代表する詩人マイケル・パーマー。夢と現実、意識と無意識、合理性と非合理性が熾烈な駆け引きを展開する場としての「抒情詩」の可能性を、半世紀以上にわたり追求し続けているパーマーについて論じる。

2015:12./ 279p

978-4-7837-2629-6

本体 ¥3,000+税



日本経済新聞 2016/02/07



心配学～「本当の確率」となぜずれる?～(光文社新書 796)

島崎 敢 著

光文社

インフルエンザと交通事故、どちらが死ぬ確率が高い? 心配の度合いと本当の確率は大きくずれる。元トラックドライバーの心理学者が、本当の確率を見極め、心配の中身を「少ない労力でそこそこ正確に知るコツ」を伝える。

2016:1./ 230p

978-4-334-03899-1

本体 ¥760+税



日本経済新聞 2016/02/07



ドキュメント銀行～金融再編の20年史-1995-2015～

前田 裕之 著

ディスカヴァー・トゥエンティワン

どん底の時代に経営陣はいかに苦闘し、どう行動してきたのか。メガバンク誕生、長信銀の消滅、規制緩和の背景・功罪とは。銀行業の本質を、経済理論を紐解きながら解説し、銀行のあるべき姿を論じる。

2015:12./ 471p

978-4-7993-1820-1

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/02/07



よこまち余話

木内 昇 著

中央公論新社

お針子の駒江、<影>と話す少年、皮肉屋の老婆らが暮らす長屋。あやかしの鈴が響くとき、押し入れに芸者が現れ、天狗がお告げをもたらす。小説『リンカーン』掲載に加筆修正して書籍化。

2016:1./ 282p

978-4-12-004814-2

本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/02/07



ROADSIDE JAPAN 珍日本紀行 東日本編(ちくま文庫)

都築 響一 著

筑摩書房

日本経済新聞 2016/02/14

2000:12./ 565p

978-4-480-03591-2

本体 ¥2,000+税





ROADSIDE JAPAN 珍日本紀行 西日本編(ちくま文庫)

都築 響一 著

筑摩書房

日本経済新聞 2016/02/14

2000:12./ 594p

978-4-480-03592-9

本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 3 5 9 2 9 *



夜露死苦現代詩(ちくま文庫)

都築 響一 著

筑摩書房

日本経済新聞 2016/02/14

2010:4./ 391p

978-4-480-42702-1

本体 ¥950+税



* 9 7 8 4 4 8 0 4 2 7 0 2 1 *



沈黙 改版(新潮文庫)

遠藤 周作 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/14

2003:5./ 312p

978-4-10-112315-8

本体 ¥550+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 2 3 1 5 8 *



留学 改版(新潮文庫)

遠藤周作 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/14

1996:10./ 318p

978-4-10-112303-5

本体 ¥476+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 2 3 0 3 5 *



私にとって神とは(知恵の森文庫)

遠藤周作 著

光文社

日本経済新聞 2016/02/14

1988:11./ 228p

978-4-334-70847-4

本体 ¥438+税



* 9 7 8 4 3 3 4 7 0 8 4 7 4 *



日本の名機をつくったサムライたち〜零戦、紫電改からホンダジェットまで〜

前間 孝則 著

さくら舎

航空機王国復活なるか?傑作機をつくった設計者ら取材。彼らの生涯と名機誕生までの経緯を克明に追った感動のノンフィクション。

日本経済新聞 2016/02/14

2013:11./ 430p

978-4-906732-57-9

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 9 0 6 7 3 2 5 7 9 *



殺人出産

村田 沙耶香 著

講談社

10 人産めば、1 人殺してもいい。「殺人出産制度」が認められた世界。殺人は、本当に悪なのか?普遍のテーマに挑む衝撃作!

日本経済新聞 2016/02/14

2014:7./ 188p

978-4-06-219046-6

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 0 6 2 1 9 0 4 6 6 *



ナグネ〜中国朝鮮族の友と日本〜(岩波新書 新赤版 1539)

最相 葉月 著

岩波書店

電車の行先を訊ねられたのがきっかけで親しくなった中国朝鮮族の女性との約16年間にわたる交友を描き、彼女が日本で経験したことを通して、東アジアの中での日本とは何かを考える。

2015:3./ 3p, 214p

978-4-00-431539-1

本体 ¥780+税



日本経済新聞 2016/02/14



翔べ、MRJ〜世界の航空機市場に挑む「日の丸ジェット」〜(B&T ブックス)

杉本 要、日刊工業新聞社 編

杉本 要 著

日刊工業新聞社

2015年、約半世紀ぶりとなる国産旅客機 MRJ が日本の空を舞う。MRJ とはどんな飛行機なのか、その特徴を解説するとともに、開発に至るまでの経緯や製造・販売面などの取り組みを関係者の話を交えながら紹介。

2015:3./ 199p

978-4-526-07399-1

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/02/14



日本のものづくりは MRJ でよみがえる!(SB 新書 299)

杉山 勝彦 著

SBクリエイティブ

世界基準で戦う道がここにある!

2015:5./ 236p

978-4-7973-8266-2

本体 ¥800+税



日本経済新聞 2016/02/14



ホンダジェット〜開発リーダーが語る 30 年の全軌跡〜

前間 孝則 著

新潮社

30年前、社内にも極秘で始まった研究開発は、悪戦苦闘を経て、世界の賞賛を浴びた…。グローバル化の時代を大きく先取りした極めてアグレッシブな挑戦、ホンダジェット開発の軌跡を辿ったビジネスノンフィクション。

2015:9./ 315p

978-4-10-328922-7

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/02/14



多国籍化する日本の学校〜教育グローバル化の衝撃〜

佐久間 孝正 著

勁草書房

外国につながる子どもが日本の保育・教育機関で急増している。多国籍化の現実を前に、学校や教育委員会是对応できているのか。「移民」受け入れも叫ばれるなか、伴う子どもの教育施策のあり方を問う。

2015:11./ 8p, 240p, 9p

978-4-326-29909-6

本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2016/02/14



不妊治療のやめどき

松本 亜樹子 著

WAVE出版

妊娠・出産だけがゴールではない。「治療をやめようかな」と思ったときに役立つ「不妊治療その後」の話。

2015:12./ 214p

978-4-87290-784-1

本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/02/14



大空に賭けた男たち～ホンダジェット誕生物語～

杉本 貴司 著

日本経済新聞出版社

ホンダはなぜ空を目指したのか。高い壁をどう乗り越えたのか。青山の本社から「金食い虫」と陰口をたたかれながらも、ついにホンダジェットを創り上げた若きエンジニアたちの苦闘を克明に描く。

2015:10./ 349p

978-4-532-32037-9

本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/02/14



パクリ経済～コピーはイノベーションを刺激する～

K. ラウスティアラ、C. スプリグマン、山形 浩生、森本 正史 著

みずず書房

知財の未来にはコピーが必要だ-。創造性がコピーによってむしろ活性化する場合があることを、ファッション、レストラン、アメフトなど米国で一般的にコピーが合法とされている産業のケーススタディで明らかにする。

2015:11./ 356p、28p

978-4-622-07940-8

本体 ¥3,600+税



日本経済新聞 2016/02/14



中国議会 100 年史～誰が誰を代表してきたのか～

深町 英夫 編

東京大学出版会

現代中国における議会制度の奇妙な安定はどのように確立したのか。中華民国の成立から現在にいたる中国 100 年の議会・選挙制度を通観し、現代の共産党による党国体制の存立をその歴史的な発展過程から明らかにする。

2015:12./ 5p、291p

978-4-13-036257-3

本体 ¥5,000+税



日本経済新聞 2016/02/14



アジア外交～回顧と考察～(外交証言録)

谷野 作太郎、昇 亜美子 編

谷野 作太郎 著

岩波書店

国交正常化交渉から歴史認識問題まで、日本はどう向き合ってきたのか。河野談話、村山談話の作成や天皇訪中にも深く関わった元駐中大使の証言から、政治家や外交官たちの言動を丹念にたどり、アジア外交の舞台裏を再現する。

2015:12./ 12p、315p

978-4-00-022089-7

本体 ¥6,400+税



日本経済新聞 2016/02/14



平成の家族と食(犀の教室)

品田 知美 編

品田 知美、野田 潤、畠山 洋輔 著

晶文社

膨大なデータをもとに、平成の家族と食のリアルを徹底解明。日本の家族の健康と働き方と、幸福を考えるための 1 冊。

2015:12./ 267p

978-4-7949-6822-7

本体 ¥1,700+税



日本経済新聞 2016/02/14



**古文書はいかに歴史を描くのか～フィールドワークがつなぐ過去と未来～
(NHK ブックス 1236)**

白水 智 著

NHK出版

甲州早川や信州秋山等でのフィールドワークを通して、歴史研究の舞台裏としての史料調査とは何かを明らかにし、古文書の調査・整理方法について具体的に論じる。古文書から紡ぎ出す、生きた歴史学への試み。

2015:12./ 318p
978-4-14-091236-2
本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/02/14



限界マンション～次に来る空き家問題～

米山 秀隆 著

日本経済新聞出版社

進む、建物老朽化・住民高齢化。マンションの放置・スラム化は不可避免なのか？マンションという住まいの形態が、その終末期においてどのような課題に直面するのかについて考察し、今後どのような対応が必要になるかを論じる。

2015:12./ 239p
978-4-532-35671-2
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/02/14



ごはんぐるり(文春文庫 に 22-4)

西 加奈子 著

文藝春秋

アルバイト先で初めてつくったまかない料理の肉じゃが、子どもの頃カイロで食べた卵かけごはんの特別さ…。幸せな食オンチがつづる美味しくて楽しい“ごはん”エッセイ。料理人・竹花いち子との対談も収録。

2016:2./ 207p
978-4-16-790554-5
本体 ¥560+税



日本経済新聞 2016/02/14



格安スマホの仕掛け人たち

テレコムインサイド、日経コミュニケーション編集部 著

日経BP社

格安スマホ実現の裏にあるのが、「MVNO(仮想移動体通信事業者)」と呼ばれる仕組み。その誕生から現在のブレイクに至るまで、市場の開拓に挑んだ仕掛け人たちのドラマや苦闘を描く。格安スマホの新たな挑戦者たちも紹介。

2015:12./ 207p
978-4-8222-1594-1
本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/02/14



今を生き抜くための 70 年代オカルト(光文社新書 799)

前田 亮一 著

光文社

UFO、UMA、超能力、心霊写真、ピラミッド・パワー、ムー大陸…。70 年代オカルトはどこから来て、どこに向かったのか？現代の視点から 70 年代オカルトブームを再検証し、その魅力と謎に迫る。

2016:1./ 259p
978-4-334-03902-8
本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/02/14



文楽の日本～人形の身体と叫び～

フランソワ・ビゼ 著

みすず書房

滞日 10 年、自身も義太夫をまなぶフランスの批評家による、体験的文楽論。文楽についての話から、日仏比較文化論、現代哲学までを、現代音楽や美術、映画の美意識などを交えて論じる。

2016:2./ 254p、8p
978-4-622-07965-1
本体 ¥4,200+税



日本経済新聞 2016/02/14



テロと文学～9・11 後のアメリカと世界～(集英社新書 0818)

上岡 伸雄 著
集英社

今なお政治や文化に大きな影を投げかけている 9・11。テロリズムをアメリカ国民はどのように受け止めたのか。9・11 をめぐるアメリカ文学の話題作を徹底解析し、超大国の葛藤と世界の変質を浮き彫りにする。

2016:1./ 253p
978-4-08-720818-4
本体 ¥760+税



日本経済新聞 2016/02/14、毎日新聞 2016/02/21



シャルリとは誰か?～人種差別と没落する西欧～(文春新書 1054)

エマニュエル・トッド 著
文藝春秋

シャルリ・エブド襲撃事件を受けてフランス各地で行われた「私はシャルリ」デモ。「表現の自由」を掲げたこのデモが、実は排外主義的であることを明らかにし、排外主義がヨーロッパを内側から破壊しつつあると警鐘を鳴らす。

2016:1./ 307p
978-4-16-661054-9
本体 ¥920+税



日本経済新聞 2016/02/14、毎日新聞 2016/02/21



沈まぬ太陽<1> アフリカ篇 上(新潮文庫)

山崎 豊子 著
新潮社

日本経済新聞 2016/02/21

2001:11./ 409p
978-4-10-110426-3
本体 ¥670+税



沈まぬ太陽<2> アフリカ篇 下(新潮文庫)

山崎 豊子 著
新潮社

日本経済新聞 2016/02/21

2001:11./ 483p
978-4-10-110427-0
本体 ¥710+税



聖徳太子(岩波新書 新赤版)

吉村 武彦 著
岩波書店

謎と伝説に包まれた聖徳太子像を再構成する

2002:1./ 190p、4p
978-4-00-430769-3
本体 ¥740+税



日本経済新聞 2016/02/21



沈まぬ太陽<3> 御巢鷹山篇(新潮文庫)

山崎 豊子 著
新潮社

日本経済新聞 2016/02/21

2001:12./ 510p
978-4-10-110428-7
本体 ¥750+税



沈まぬ太陽<4> 会長室篇 上(新潮文庫)

山崎 豊子 著
新潮社

日本経済新聞 2016/02/21

2001:12./ 510p
978-4-10-110429-4
本体 ¥750+税





沈まぬ太陽<5> 会長室篇 下(新潮文庫)

山崎 豊子 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/21

2001:12./ 421p

978-4-10-110430-0

本体 ¥670+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 0 4 3 0 0 *



夜明けの雷鳴～医師高松凌雲～(文春文庫)

吉村 昭 著

文芸春秋

日本経済新聞 2016/02/21

2003:1./ 359p

978-4-16-716938-1

本体 ¥552+税



* 9 7 8 4 1 6 7 1 6 9 3 8 1 *



理由(新潮文庫)

宮部 みゆき 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/21

2004:6./ 686p

978-4-10-136923-5

本体 ¥990+税



* 9 7 8 4 1 0 1 3 6 9 2 3 5 *



株価暴落(文春文庫)

池井戸 潤 著

文芸春秋

日本経済新聞 2016/02/21

2007:3./ 302p

978-4-16-772801-4

本体 ¥590+税



* 9 7 8 4 1 6 7 7 2 8 0 1 4 *



神々の沈黙～心臓移植を追って～(文春文庫)

吉村 昭 著

文芸春秋

日本経済新聞 2016/02/21

1984:12./ 322p

978-4-16-716909-1

本体 ¥476+税



* 9 7 8 4 1 6 7 1 6 9 0 9 1 *



お医者さん・患者さん(中公文庫)

吉村 昭 著

中央公論新社

日本経済新聞 2016/02/21

1985:6./ 221p

978-4-12-201224-0

本体 ¥590+税



* 9 7 8 4 1 2 2 0 1 2 2 4 0 *



戦艦武蔵 改版(新潮文庫)

吉村 昭 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/21

2009:11./ 316p

978-4-10-111701-0

本体 ¥550+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 1 7 0 1 0 *



冬の鷹 改版(新潮文庫 よ-5-5)

吉村 昭 著

新潮社

「解体新書」の出版に尽力した杉田玄白は名声を博し、苦心惨憺、殆んど独力で訳出した前野良沢は孤高の晩年を貫いて巷に窮死する。画期的偉業「解体新書」成立の過程を克明に再現し、両者の劇的相剋を浮彫りにする歴史長編。

日本経済新聞 2016/02/21

2012:9./ 429p

978-4-10-111705-8

本体 ¥670+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 1 7 0 5 8 *



小説 上杉鷹山<下>(人物文庫)

童門冬二 著

学陽書房

日本経済新聞 2016/02/21

1995:11./ 347p

978-4-313-75002-9

本体 ¥660+税



* 9 7 8 4 3 1 3 7 5 0 2 9 *



小説 上杉鷹山<上>(人物文庫)

童門冬二 著

学陽書房

日本経済新聞 2016/02/21

1995:11./ 370p

978-4-313-75001-2

本体 ¥660+税



* 9 7 8 4 3 1 3 7 5 0 1 2 *



松下幸之助発言集ベストセレクション<第1巻> 商売は真剣勝負(PHP文庫)

松下幸之助 著

PHP研究所

日本経済新聞 2016/02/21

1996:3./ 299p

978-4-569-56841-6

本体 ¥581+税



* 9 7 8 4 5 6 9 5 6 8 4 1 6 *



母(角川文庫)

三浦 綾子 著

角川書店

日本経済新聞 2016/02/21

1996:6./ 244p

978-4-04-143717-9

本体 ¥480+税



* 9 7 8 4 0 4 1 4 3 7 1 7 9 *



火車(新潮文庫)

宮部 みゆき 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/21

1998:2./ 590p

978-4-10-136918-1

本体 ¥990+税



* 9 7 8 4 1 0 1 3 6 9 1 8 1 *



坂の上の雲<1> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著

文芸春秋

松山出身の歌人正岡子規と軍人の秋山好古・真之兄弟の三人を軸に、維新から日露戦争の勝利に至る明治日本を描く大河小説。

日本経済新聞 2016/02/21

1999:1./ 350p

978-4-16-710576-1

本体 ¥650+税



* 9 7 8 4 1 6 7 1 0 5 7 6 1 *



パリ・レビュー・インタビュー<1> 作家はどうやって小説を書くのか、じっくり聞いてみよう!

青山 南 著
岩波書店

ボルヘス、カポーティ、ケルアック、カーヴァー、マンロー、マキューアン……文学史を彩る作家たちが、仕事場でくつろぎながら、小説を、人生を、世界を語る。今も語り継がれる伝説のインタビューから精選、圧巻の顔ぶれ!

2015:11./ 7p, 405p
978-4-00-023059-9

本体 ¥3,200+税



日本経済新聞 2016/02/21



パリ・レビュー・インタビュー<2> 作家はどうやって小説を書くのか、たっぷり聞いてみよう!

青山 南 著
岩波書店

「現実には根ざしていない事柄はただの一行もわたしの作品にはない」(ガルシア・マルケス)。ヘミングウェイ、ヴォネガット、ソナタ、ラシュディ……何気ない会話の中に〈創作の秘密〉が溢れだす。文学ファン必読!

2015:11./ 7p, 389p
978-4-00-023060-5

本体 ¥3,200+税



日本経済新聞 2016/02/21



ロスジェネの逆襲(文春文庫 い 64-7)

池井戸 潤 著
文藝春秋

子会社・東京セントラル証券に出向した半沢直樹に、IT 企業買収の案件が転がり込んだ。巨額の収益が見込まれたが、親会社・東京中央銀行が卑劣な手段で横取り。半沢は、若い部下とともに「倍返し」を狙う。シリーズ第3弾。

2015:9./ 421p
978-4-16-790438-8

本体 ¥700+税



日本経済新聞 2016/02/21



GAMIFY~エンゲージメントを高めるゲーミフィケーションの新しい未来~

ブライアン・パーク、鈴木 素子 著
東洋経済新報社

IT の力で人や組織の行動が変わる! 米国、日本の成功事例をもとに、人や組織の目標達成を動機づける最先端手法「ゲーミフィケーション」の正しい理解と導入方法を解説する。

2016:1./ 287p, 10p
978-4-492-53370-3

本体 ¥2,600+税



日本経済新聞 2016/02/21



帝国日本の交通網~つながらなかった大東亜共栄圏~

若林 宣 著
青弓社

植民地を含めた大日本帝国の交通網はどのように発展し、鉄道、海運・港湾、航空それぞれの交通機関はどのような限界に突き当たったのか。膨大な史料を読み解き、帝国日本の交通網が「張り子の虎」だった実態を描く。

2015:12./ 241p
978-4-7872-2060-8

本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2016/02/21



世界のなかの日本経済~不確実性を超えて~<8> 貿易自由化の理念と現実

阿部 顕三 著
NTT出版

TPP は日本に何をもたらすのか? 自由貿易の意義と限界を知る!

2015:12./ 212p
978-4-7571-2318-2

本体 ¥2,300+税



日本経済新聞 2016/02/21



蘇我氏の古代(岩波新書 新赤版 1576)

吉村 武彦 著
岩波書店

大化改新前夜、クーデターによる暗殺をきっかけに「滅亡」したとされる蘇我氏。ヤマト王権の紛れもない中心であった一族は、なぜ歴史から姿を消したのか。その後の藤原氏の台頭も視野に、氏族からみた列島社会の変化を描く。

2015:12./ 3p、260p、
16p

978-4-00-431576-6

本体 ¥800+税



日本経済新聞 2016/02/21



国境なき医師団～終わりなき挑戦、希望への意志～

レネー・C. フォックス、坂川 雅子 著
みすず書房

国際的な人道医療援助を行なう「国境なき医師団」。戦争、震災、エイズ…。現場の最前線における切迫した課題や地域文化との軋轢など、「国境なき医師団」が人道支援の限界や任務のリスクにどう立ち向かっているのかを描く。

2015:12./ 3p、455p、8p

978-4-622-07948-4

本体 ¥5,400+税



日本経済新聞 2016/02/21



エコノミストの屋ごはん～コーエン教授のグルメ経済学～

タイラー・コーエン、浜野 志保、田中 秀臣 著
作品社

賢く食べて、格差はなくせる？ 安くて美味しい店を見つける、経済法則とは？ 世界的に著名な経済学者であり、「食通」としても有名な著者が、日々の食に関するこだわりを、経済学の知見と組み合わせて記す。

2015:12./ 4p、362p

978-4-86182-559-0

本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2016/02/21



中国外交戦略～その根底にあるもの～(講談社選書メチエ 615)

三船 恵美 著
講談社

共産党創設と人民共和国建国の「二つの百年」を前にして、習近平の中国はなにを目指すのか？ アメリカそして日本との関係はいかに！

2016:1./ 267p

978-4-06-258618-4

本体 ¥1,750+税



日本経済新聞 2016/02/21



医療再生～日本とアメリカの現場から～(集英社新書 0817)

大木 隆生 著
集英社

世界的名医が、「患者を救う」改革について考察。繰り返される医療事故をはじめ、「医療崩壊」後の日本医療が抱える問題を、独自の職業観や医局運営術を交えて検討し、米国での無給研究員時代より続く自身の実践から捉え直す。

2016:1./ 189p

978-4-08-720817-7

本体 ¥700+税



日本経済新聞 2016/02/21



幻の東京五輪・万博 1940

夫馬 信一 著
原書房

真珠湾攻撃の前年、1940 年に開催予定だった祭典はなぜ幻に終わったのか。350 点あまりの貴重な写真・図版を駆使し、検証する。

2016:1./ 292p 図版
16p

978-4-562-05273-8

本体 ¥3,500+税



日本経済新聞 2016/02/21



蘇我氏～古代豪族の興亡～(中公新書 2353)

倉本 一宏 著
中央公論新社

稲目を始祖とした馬子、蝦夷、入鹿の 4 代はいかに頭角を現したのか。倉麻呂系は激変の時代をどう生き延びたのか。6 世紀初頭の成立から権力の掌握、大化の改新、平安末期まで、蘇我氏の栄光と没落を描く。

2015:12./ 4p, 272p

978-4-12-102353-7

本体 ¥800+税



日本経済新聞 2016/02/21



バーボンの歴史

リード・ミーテンビューラー、白井 慎一、三輪 美矢子 著
原書房

アメリカを象徴する酒、バーボンの歴史。多くの史料や証言をもとに、植民地時代からクラフトバーボンが注目される現在まで、政治や経済、文化の面にも光を当てて描く。初心者もマニアも楽しめる情報満載の一冊。図版約 30 点。

2016:1./ 413p 図版

16p

978-4-562-05280-6

本体 ¥3,500+税



日本経済新聞 2016/02/21



経済学私小説<定常>の中の豊かさ

齊藤 誠 著
日経BP社

<夜がけつて訪れることのない黄昏>の豊穡さとは。<失われた 20 年>と<15 年デフレ>という迷妄を「実証」で吹き飛ばす。経済学と小説の<新結合>による渾身の日本経済論。

2016:1./ 461p

978-4-8222-5102-4

本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2016/02/21



デフレ最終戦争～黒田日銀異次元緩和の光と影～

清水 功哉 著
日本経済新聞出版社

原油安により追加緩和に踏み切らざるをえなかった黒田日銀。「2 年で 2%」にこだわった理由から、官邸との微妙な関係、「出口」に残された難作業まで、黒田日銀の成果と課題を徹底的に解明する。

2016:1./ 251p

978-4-532-35680-4

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/02/21



古代史再検証蘇我氏とは何か～『日本書紀』に隠された真実「蘇我氏逆臣説」を覆す～(別冊宝島 2433)

瀧音 能之 著
宝島社

蘇我稲目を実質的な始祖とし、馬子、蝦夷、入鹿と続く蘇我氏 4 代。古代史最強の大豪族・蘇我氏の実像と虚像に迫り、蘇我氏逆臣説を覆す。蘇我氏関連遺跡や、伝承地なども紹介する。

2016:2./ 111p

978-4-8002-4985-2

本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2016/02/21



星の王子さま(新潮文庫)

サン＝テグジュペリ、河野 万里子 著
新潮社

日本経済新聞 2016/02/28

2006:3./ 158p

978-4-10-212204-4

本体 ¥476+税





ぼくらは海へ(文春文庫)

那須 正幹 著
文芸春秋
日本経済新聞 2016/02/28

2010:6./ 318p
978-4-16-777369-4
本体 ¥590+税



マンスフィールド・パーク(ちくま文庫)

ジェイン・オースティン、中野 康司 著
筑摩書房
日本経済新聞 2016/02/28

2010:11./ 745p
978-4-480-42770-0
本体 ¥1,400+税



ゴリオ爺さん 改版(新潮文庫)

バルザック、平岡 篤頼 著
新潮社
日本経済新聞 2016/02/28

2005:1./ 523p
978-4-10-200505-7
本体 ¥710+税



ハナちゃん雲に乗る(福音館創作童話シリーズ)

石井 桃子、中川 宗弥 著
福音館書店
日本経済新聞 2016/02/28

1997:4./ 278p
978-4-8340-0079-5
本体 ¥1,200+税



坊っちゃん 改版(新潮文庫)

夏目 漱石 著
新潮社
日本経済新聞 2016/02/28

2003:4./ 216p
978-4-10-101003-8
本体 ¥310+税



それいけズッコケ三人組(ポプラ社文庫)

那須 正幹、前川 かずお 著
ポプラ社
日本経済新聞 2016/02/28

1994:3./ 202p
978-4-591-01013-6
本体 ¥600+税



ストーカー(ハヤカワ文庫)

アルカジイ・チターナヴィチ・ストルガツキ、ボリス・チターナヴィチ・ストルガツキ
ー 著
早川書房
日本経済新聞 2016/02/28

1983:2./ 280p
978-4-15-010504-4
本体 ¥800+税



不滅の大国アメリカ

ジョーゼフ・S. ナイ、久保伸太郎 著
読売新聞社
日本経済新聞 2016/02/28

1990:10./ 283p
978-4-643-90082-8
本体 ¥1,748+税





蟹工船・党生活者 改版(新潮文庫)

小林 多喜二 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/28

2003:6./ 281p

978-4-10-108401-5

本体 ¥400+税



若い詩人の肖像(講談社文芸文庫)

伊藤 整 著

講談社

日本経済新聞 2016/02/28

1998:9./ 453p

978-4-06-197633-7

本体 ¥1,500+税



青い山脈 改版(新潮文庫)

石坂 洋次郎 著

新潮社

日本経済新聞 2016/02/28

1968:1./ 301p

978-4-10-100304-7

本体 ¥552+税



そこに僕らは居合わせた〜語り伝える、ナチス・ドイツ下の記憶〜

グードルン・パウゼヴァング、高田 ゆみ子 著

みすず書房

ナチスの支配下、全体主義の狂気に「普通の」人びとがのみこまれてゆくさまを、少年少女の目を通して描く。17 歳で終戦を迎えた著者の体験や実際に聞きしたエピソードから生まれた、20 の物語を収録。

2012:7./ 3p, 239p

978-4-622-07700-8

本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2016/02/28



トム・ソーヤーの冒険(新潮文庫 ト4-1)

マーク・トウェイン 著

新潮社

トム・ソーヤーは、毎日が冒険のわんぱく小僧。ある夜、親友のハックと忍び込んだ墓場で、殺人事件を目撃してしまい…。時に社会に皮肉な視線を投げかけつつ、少年時代をいきいきと描く名作の新訳。

2012:7./ 397p

978-4-10-210611-2

本体 ¥590+税



日本経済新聞 2016/02/28



21 世紀の資本

トマ・ピケティ 著

みすず書房

民間財産に基づく市場経済は、放置するなら、強力な収斂の力を持っている。だが一方で、格差拡大の強力な力もそこにはある。18 世紀以来の富と所得の分配動学をめぐる歴史的知識の現状を明らかにし、今後の教訓を示す。

2014:12./ 15p、608p、

98p

978-4-622-07876-0

本体 ¥5,500+税



日本経済新聞 2016/02/28



源氏物語<1>(新潮日本古典集成)

[紫式部、石田 穰二、清水 好子 著]

新潮社

古語辞典がなくても読める、現代語訳の傍注付き「源氏物語」。藤壺への想い、紫の上との出会い…。永遠の貴公子・光源氏の若き青春の日々。「桐壺」から「末摘花」までを収録。解説、系図等の付録も掲載。

2014:10./ 346p

978-4-10-620818-8

本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2016/02/28



火花

又吉 直樹 著

文藝春秋

奇想の天才である一方で人間味溢れる神谷、彼を師と慕う後輩徳永。芸人の 2 人が運命のように出会ってから劇は始まった。笑いとは何か、人間が生きるとは何なのか。『文学界』掲載を書籍化。

2015:3./ 148p

978-4-16-390230-2

本体 ¥1,200+税



日本経済新聞 2016/02/28



「専業主夫」になりたい男たち(ポプラ新書 077)

白河 桃子 著

ポプラ社

今や 11 万人ともいわれる「主夫」。キャリア女性の裏には家事・育児を担う男性の姿があった。リアル主夫とその妻の取材をもとに描き出す現代夫婦の新しい肖像。大黒柱妻・小島慶子との対談、主夫の妻たちの座談会も収録。

2016:1./ 283p

978-4-591-14777-1

本体 ¥780+税



日本経済新聞 2016/02/28



愛と経済のバトルロイヤル～経済×文学から格差社会を語る～

橘木 俊詔、佐伯 順子 著

青土社

どうして男女の格差はなくなるのか、超高齢化社会をどう生き抜くべきか、結婚はしたほうがいいのか…。経済と文学という異なるジャンルの代表が真正面でぶつかり合って、あらゆる問題の裏のウラまで語りつくす。

2016:1./ 187p

978-4-7917-6904-9

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/02/28



片手の郵便配達人

グールドン・パウゼヴァング、高田 ゆみ子 著

みすず書房

第二次大戦の終盤、ロシア戦線に送られた 17 歳のヨハンは、左手を失って故郷へ戻り、郵便配達人として働いている。恋人とのつかの間の幸福、ドイツ降伏に続くささやかな平和、その後にヨハンを待っていたのものは…。

2015:12./ 241p

978-4-622-07963-7

本体 ¥2,600+税



日本経済新聞 2016/02/28



ムーンナイト・ダイバー

天童 荒太 著

文藝春秋

3・11 から 5 年目となるフクシマ。非合法のダイバーは人と町をさらった立入禁止の海に潜降する。慟哭の夜から圧倒的救済の光さす海へ。鎮魂と生への祈りをこめた作品。『オール讀物』掲載を書籍化。

2016:1./ 243p

978-4-16-390392-7

本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/02/28



地政学で読む世界覇権 2030

ピーター・ゼイハン、木村 高子 著

東洋経済新報社

アメリカは衰退しない！中国は恐るるに足らず！世界の紛争はどうなる？影のCIAとも呼ばれる地政学ストラテジストの未来予測

2016:1./ 496p

978-4-492-44425-2

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/02/28



日本-呪縛の構図～この国の過去、現在、そして未来～<上>

R. ターガート・マーフィー、仲 達志 著

早川書房

在日 40 年、日本を愛してやまないアメリカ人大学教授が描く「Japan」の肖像。上は、古代から、能など独自のハイカルチャーを生んだ中世、サブカルチャーの源流でもある江戸時代、戦後の「奇跡の時代」までを解き明かす。

2015:12./ 325p

978-4-15-209590-9

本体 ¥2,100+税



日本経済新聞 2016/02/28



日本-呪縛の構図～この国の過去、現在、そして未来～<下>

R. ターガート・マーフィー、仲 達志 著

早川書房

在日 40 年、日本を愛してやまないアメリカ人大学教授が描く「Japan」の肖像。下は、戦後政治の実態から、経済の内実、近隣諸国との関係がこじれた真の理由をはじめとする日本と世界との関係までを解き明かす。

2015:12./ 358p

978-4-15-209591-6

本体 ¥2,100+税



日本経済新聞 2016/02/28



刑罰はどのように決まるか～市民感覚との乖離、不公平の原因～(筑摩選書 0126)

森 炎 著

筑摩書房

裁判員判決と職業裁判官の判断の溝はなぜ生じるか。有名無名さまざまな事件を俎上に載せ、従来の量刑のルールを明らかにした上で、市民感覚を刑罰に反映させるための論点を探る。

2016:1./ 264p

978-4-480-01630-0

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/02/28



地球の善い一部になる。～環境共生経済への移行学～(ASAHI ECO BOOKS 38)

小林 光 著

アサヒビール

環境にいいものを買ったり、使ったり。地球温暖化の脅威は、年間 7500 億ドル規模のビジネスチャンスでもある。環境的な取り組みの成功事例や考え方、成功するための社会ルール、政策を紹介する。

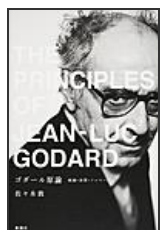
2016:1./ 355p

978-4-87950-620-7

本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2016/02/28



ゴダール原論～映画・世界・ソニマージュ～

佐々木 敦 著

新潮社

ジャン＝リュック・ゴダール監督の 3D 作品「さらば、愛の言葉よ」から出発した批評は、過去作を経由し、芸術一般へと至る。「ジャン＝リュック・ゴダール、3、2、1、」などの映画批評を収録。『新潮』掲載等を単行本化。

2016:1./ 269p

978-4-10-332892-6

本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2016/02/28



時代劇役者昔ばなし(ちくま文庫 の 12-2)

能村 庸一 著

筑摩書房

「鬼平犯科帳」「剣客商売」を手がけたテレビ時代劇名プロデューサーによる時代劇役者列伝。春日太一氏との語り下ろし対談を収録。文庫オリジナル。

日本経済新聞 2016/02/28

2016:2./ 373p

978-4-480-43317-6

本体 ¥950+税



知財戦略のススメ～コモディティ化する時代に競争優位を築く～

鮫島 正洋、小林 誠 著

日経BP社

「下町ロケット」神谷弁護士モデルとなった技術系弁護士と、新進気鋭の知財会計コンサルタントが、最新事例に基づき、ビジネスパーソンのために知財のセオリー・活用法を平易に解説する。コラムも収録。

日本経済新聞 2016/02/28

2016:2./ 245p

978-4-8222-9580-6

本体 ¥2,400+税



トヨタのカタ～驚異の業績を支える思考と行動のルーティン～

マイク・ローザー、稲垣 公夫 著

日経BP社

驚異の生産システムを支えるトヨタの「ルーティン」とは何か? トヨタの経営手法を深く掘り下げ、どの組織、どの会社でもトヨタの業績を実現するためにやるべきことが可能となるような新しいアイデアや慣行を提示する。

日本経済新聞 2016/02/28

2016:1./ 413p

978-4-8222-5138-3

本体 ¥2,800+税



戦争と広告～第二次大戦、日本の戦争広告を読み解く～(角川選書 568)

森 正人 著

KADOKAWA

戦争広告は、いかに“嘘”をついたのか――?

日本経済新聞 2016/02/28

2016:2./ 265p

978-4-04-703583-6

本体 ¥1,700+税



愛に疎まれて～<加藤智大の内心奥深くに渦巻く悔恨の念を感じとる>視座～(サイコ・クリティーク 23)

芹沢 俊介 著

批評社

秋葉原無差別殺傷事件の犯行者である加藤智大の書いた4冊の手記と行った対話。記述にこめられた考え方、意図、感情の起伏等を浮かび上がらせ、諸々の問題点を養育論的視座から考察。犯行の要因としての重要度を明らかにする。

日本経済新聞 2016/02/28

2016:1./ 175p

978-4-8265-0635-9

本体 ¥1,700+税



樹液少女

彩藤 アザミ 著

新潮社

失踪した妹を捜す男が迷い込んだのは、磁器人形(ビスクドール)作家の奇妙な王国。雪に閉ざされた山荘に招かれた4人のコレクターの前で、無残な遺体が発見され…。復讐と耽美と追憶のゴシック・ミステリ。

毎日新聞 2016/02/06

2016:1./ 298p

978-4-10-338012-2

本体 ¥1,600+税





ブロッケンが悪魔～南アルプス山岳救助隊 K-9～

樋口 明雄 著

角川春樹事務所

南アルプス北岳山荘を武装集団が制圧。それは国家を巻き込んだ恐るべきテロ事件の幕開けだった…。超大型台風が到来、警察も自衛隊も接近できない陸の孤島と化した山。しかし、そこには“奴ら”山岳救助隊員たちがいた!

毎日新聞 2016/02/06

2016:2./ 484p

978-4-7584-1278-0

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 7 5 8 4 1 2 7 8 0 *



真珠夫人(文春文庫)

菊池 寛 著

文芸春秋

毎日新聞 2016/02/07

2002:8./ 588p

978-4-16-741004-9

本体 ¥700+税



* 9 7 8 4 1 6 7 4 1 0 0 4 9 *



苦海浄土～わが水俣病～ 新装版(講談社文庫)

石牟礼 道子 著

講談社

工場廃水の水銀が引き起こした文明の病・水俣病。この地に育った著者は、患者とその家族の苦しみを自らのものとして、壮絶かつ清冽(せいれつ)な記録を綴った。本作は、世に出て 30 数年を経たいまなお、極限状況にあっても輝きを失わない人間の尊厳を訴えてやまない。

毎日新聞 2016/02/07

2004:7./ 416p

978-4-06-274815-5

本体 ¥690+税



* 9 7 8 4 0 6 2 7 4 8 1 5 5 *



水俣病の科学 増補版

西村 肇、岡本 達明 著

日本評論社

旧版は、第 55 回毎日出版文化賞受賞作。証拠湮滅によって隠されてきた新潟水俣病発生の真相を解明した論考を、補論として追加収録。

毎日新聞 2016/02/07

2006:7./ 384p

978-4-535-58455-6

本体 ¥3,300+税



* 9 7 8 4 5 3 5 5 8 4 5 5 6 *



紫式部伝～その生涯と『源氏物語』～

角田 文衛 著

法蔵館

ユネスコが日本人で初めて「世界の偉人」に選出した紫式部の生涯を、本名、若き日の動静、宮廷生活、晩年の様相、歿年、墓所等にわたって明らかにするとともに、哲学者としての紫式部の思弁の核心にも迫る。

毎日新聞 2016/02/07

2007:1./ 614p

978-4-8318-7664-5

本体 ¥8,800+税



* 9 7 8 4 8 3 1 8 7 6 6 4 5 *



半自叙伝・無名作家の日記～他四篇～(岩波文庫)

菊池 寛 著

岩波書店

毎日新聞 2016/02/07

2008:1./ 284p

978-4-00-310633-4

本体 ¥660+税



* 9 7 8 4 0 0 3 1 0 6 3 3 4 *

	紫式部(岩波新書) 清水 好子 著 岩波書店 毎日新聞 2016/02/07	1973:4./ 218p 978-4-00-414027-6 本体 ¥700+税  * 9 7 8 4 0 0 4 1 4 0 2 7 6 *
	紫式部日記～現代語訳付き～(角川ソフィア文庫) 紫式部、山本 淳子 著 角川学芸出版 『源氏物語』成立の背景を知るために最適の書。華麗な宮廷生活に溶け込めない紫式部の複雑な心境などが記される。	2010:8./ 399p 978-4-04-400106-3 本体 ¥1,000+税  * 9 7 8 4 0 4 4 0 0 1 0 6 3 *
	藤十郎の恋・恩讐の彼方に 改版(新潮文庫) 菊池 寛 著 新潮社 毎日新聞 2016/02/07	1999:5./ 318p 978-4-10-102801-9 本体 ¥550+税  * 9 7 8 4 1 0 1 0 2 8 0 1 9 *
	夢十夜～他二篇～(岩波文庫) 夏目 漱石 著 岩波書店 毎日新聞 2016/02/07	1986:3./ 187p 978-4-00-310119-3 本体 ¥500+税  * 9 7 8 4 0 0 3 1 0 1 1 9 3 *
	水俣が映す世界 原田 正純 著 日本評論社 毎日新聞 2016/02/07	1989:6./ 321p 978-4-535-57797-8 本体 ¥3,400+税  * 9 7 8 4 5 3 5 5 7 7 9 7 8 *
	バベットの晩餐会(ちくま文庫) イサク・ディーネセン、榎田 啓介 著 筑摩書房 毎日新聞 2016/02/07	1992:2./ 250p 978-4-480-02601-9 本体 ¥680+税  * 9 7 8 4 4 8 0 0 2 6 0 1 9 *
	新編 同時代の作家たち(岩波文庫) 広津 和郎、紅野 敏郎 著 岩波書店 毎日新聞 2016/02/07	1992:10./ 340p 978-4-00-310694-5 本体 ¥760+税  * 9 7 8 4 0 0 3 1 0 6 9 4 5 *



沈める城

辻井 喬 著

文芸春秋

国際資本の企みに敗れた経営者・荘田邦夫。革命運動に挫折した詩人・野々宮銀平。遙か南の古代文明から照射される戦後日本の思想なき繁栄の欺瞞?。再生を希求する物語。

1998:10./ 804p

978-4-16-318010-6

本体 ¥2,571+税



毎日新聞 2016/02/07



昭和天皇〜「理性の君主」の孤独〜(中公新書 2105)

古川 隆久 著

中央公論新社

昭和天皇の青年期に至るまでの教育課程に注目し、政治的にどのような思想信念をもっていたかを実証的に探る。そしてそれが、天皇としての振る舞いや政治的判断にいかなる影響を与えたかなども考察する。

2011:4./ 6p, 428p

978-4-12-102105-2

本体 ¥1,000+税



毎日新聞 2016/02/07



MINAMATA NOTE 1971〜2012〜私とユージン・スミスと水俣〜

石川 武志 著

千倉書房

「何も終わっていない」水俣の過去と現在を写し出す…。

2012:10./ 6p, 174p

978-4-8051-1004-1

本体 ¥4,500+税



毎日新聞 2016/02/07



行人(集英社文庫 な 19-10)

夏目 漱石 著

集英社

人を信じ、伸びやかに生きたいと願いながら、出口のない迷宮を巡り続けるひとりの知識人の心理状況を克明に描く。後期 3 部作の第 2 作。写真で見る漱石・用語の注釈・年表・解説・鑑賞文付き。

2014:4./ 521p

978-4-08-752058-3

本体 ¥590+税



毎日新聞 2016/02/07



水俣病の民衆史<1> 前の時代 全 6 巻 1 配

岡本 達明 著

日本評論社

2016 年は水俣病発見 60 年にあたる。未公開の第一級資料を駆使して水俣病激発村を徹底研究し、闘争の全体像を初めて描き出す。

2015:3./ 8p, 449p

978-4-535-06517-8

本体 ¥6,500+税



毎日新聞 2016/02/07



水俣病の民衆史<2> 奇病時代 全 6 巻 2 配

岡本 達明 著

日本評論社

原因不明の奇病が村を襲ったとき、患者と家族が陥った状況、村人、行政・医療の対応を、克明な証言によって明らかにする。

2015:4./ 5p, 664p

978-4-535-06518-5

本体 ¥8,500+税



毎日新聞 2016/02/07



水俣病の民衆史<3> 闘争時代(上) 全6巻3配

岡本 達明 著

日本評論社

工場は廃水を流し続け、奇病患者は続出した。困窮した漁民と患者家族の一揆的闘争から、工場の大争議を経て、訴訟提訴までを追う。

2015:5./ 14p、724p

978-4-535-06519-2

本体 ¥9,500+税



毎日新聞 2016/02/07



水俣病の民衆史<4> 闘争時代(下) 全6巻4配

岡本 達明 著

日本評論社

訴訟派の裁判闘争と新認定患者の補償闘争が一体となり、チツソとの闘いは本番を迎える。東京交渉団による本社交渉決着までを追う。

2015:6./ 7p、830p

978-4-535-06520-8

本体 ¥10,000+税



毎日新聞 2016/02/07



水俣病の民衆史<5> 補償金時代 全6巻5配

岡本 達明 著

日本評論社

未公開の第一級資料を駆使して水俣病激発村を徹底研究し、闘争の全体像を描き出す。第5巻は、1973-2003年を対象として、人間としての闘いは影が薄くなり、補償金を得ることが闘争の目的となった時代を記述する。

2015:7./ 5p、614p

978-4-535-06521-5

本体 ¥8,000+税



毎日新聞 2016/02/07



水俣病の民衆史<6> 村の終わり 全6巻6配完結

岡本 達明 著

日本評論社

奇病時代、闘争時代、補償金時代の半世紀を経て、水俣の村はどのような変貌をとげたか。現地調査をふまえ患者達の現状を伝える。

2015:9./ 4p、326p、86p

978-4-535-06522-2

本体 ¥6,000+税



毎日新聞 2016/02/07



近衛文麿(人物叢書 新装版 282)

日本歴史学会 編

古川 隆久 著

吉川弘文館

首相を三度務めた昭和前期の政治家。太平洋戦争開戦直前まで政治の中枢にあった生涯を描き、人気取り政治家と言われた通説を見直す。

2015:9./ 14p、285p

978-4-642-05275-7

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/02/07



ケインズ対フランク・ナイト～経済学の巨人は「不確実性の時代」をどう捉えたのか～

酒井 泰弘 著

ミネルヴァ書房

銀の匙と木の匙、20世紀経済学の巨人対決

2015:10./ 11p、332p、12p

978-4-623-07401-3

本体 ¥3,800+税



毎日新聞 2016/02/07



カール・クラウド～闇にひとつ炬火あり～(講談社学術文庫 2331)

池内 紀 著

講談社

ベンヤミンが、ウィトゲンシュタインが敬愛した巨人。腐敗する世の中に〈ことば〉だけで立ち向かったクラウドを読む時が来た！

毎日新聞 2016/02/07

2015:11./ 242p

978-4-06-292331-6

本体 ¥860+税



スウェーデン・モデル～グローバリゼーション・揺らぎ・挑戦～(フィギュール彩 46)

岡澤 憲美、齊藤 弥生 著

彩流社

「女性問題」「高齢者問題」「移民問題」という大きな柱を中心に、「子ども・子育て環境」「税制と企業活動」「経済・福祉思想」など、各ジャンルの第一人者たちが北欧の“実験国家”スウェーデンの実態に迫る。

毎日新聞 2016/02/07

2015:12./ 299p

978-4-7791-7045-4

本体 ¥2,200+税



沖縄現代史～米国統治、本土復帰から「オール沖縄」まで～(中公新書 2342)

櫻澤 誠 著

中央公論新社

なぜ本土と、歴史、基地、経済への認識が異なるのか。米国の統治政策、県政の保守と革新の交代といった政治的な変化に翻弄された戦後沖縄の特異な道のりを、政治・経済・文化から多面的に描く。

毎日新聞 2016/02/07

2015:10./ 5p、366p

978-4-12-102342-1

本体 ¥920+税



舞台の記憶～忘れがたき昭和の名演名人藝～

矢野 誠一 著

岩波書店

中学生で初めてひとりで観た芝居「彌次喜多道中膝栗毛」、青年時代に心躍らせた「セールスマンの死」、森光子「放浪記」初演の思い出…。戦後昭和の公演を中心に、忘れじの名舞台 73 を振り返る。『都民劇場』連載を単行本化。

毎日新聞 2016/02/07

2015:12./ 8p、151p、3p

978-4-00-061095-7

本体 ¥2,100+税



冬の物語

イサク・ディネセン、横山 貞子 著

新潮社

北欧の華やかな春、美しい夏、長く厳しい冬のなかを生きるデンマークの人々。ナチス占領下のデンマークで書かれ、作家自身ももっとも愛した物語る力に満ち溢れた短篇集。

毎日新聞 2016/02/07

2015:12./ 363p

978-4-10-506981-0

本体 ¥2,400+税



民主主義の源流～古代アテネの実験～(講談社学術文庫 2345)

橋場 弦 著

講談社

民主政とはたんなる国家制度ではなく、一つの生活様式だった。その草創から廃止に至る古代ギリシア人の壮大な実験と試行錯誤を描く。

毎日新聞 2016/02/07

2016:1./ 281p

978-4-06-292345-3

本体 ¥980+税





批評メディア論～戦前期日本の論壇と文壇～

大澤 聡 著

岩波書店

「論壇」「文壇」とは何か。「批評」はいかにして可能か。日本の言論を支えてきたインフラやシステムの生成過程に立ちかえり、論壇時評、座談会、人物批評など各種フォーマットの来歴の精緻な総括に批評再生のヒントを探る。

2015:1./ 344p、8p

978-4-00-024522-7

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/02/07、朝日新聞 2016/02/21



断片的なものの社会学

岸 政彦 著

朝日出版社

社会学者が実際に出会った「解釈できない出来事」をめぐるエッセイ。

2015:5./ 241p

978-4-255-00851-6

本体 ¥1,560+税



毎日新聞 2016/02/07、朝日新聞 2016/02/21



数学する身体

森田 真生 著

新潮社

思考の道具として身体から生まれた数学。身体を離れ、高度な抽象化の果てにある可能性とは? 数学を通して「人間」に迫る、30 歳、若き異能の躍動するデビュー作。

2015:10./ 205p

978-4-10-339651-2

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/02/07、朝日新聞 2016/02/21



わが記憶、わが記録～堤清二×辻井喬オーラルヒストリー～

御厨 貴、橋本 寿朗、鷺田 清一 編

中央公論新社

戦前から戦後復興、高度成長、ポストバブルに至る日本の軌跡-。家族のこと、経営の成功と失敗、セゾン文化とは何か、詩人・作家として…。13 回 29 時間に及ぶ堤清二へのインタビュー全記録を公開。

2015:11./ 327p

978-4-12-004777-0

本体 ¥3,200+税



毎日新聞 2016/02/07、朝日新聞 2016/02/21



ボッティチェリ《プリマヴェーラ》の謎～ルネサンスの芸術と知のコスモス、そしてタロット～

クリストフ・ポンセ、ヒロ・ヒライ、豊岡 愛美 著

勁草書房

イタリア・ルネサンスの偉大な芸術家ボッティチェリ、その幻想的な代表作《プリマヴェーラ》に秘められた謎にせまる。

2016:1./ 2p、136p

978-4-326-80057-5

本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2016/02/07、読売新聞 2016/02/21



FBI心理分析官～異常殺人者たちの素顔に迫る衝撃の手記～(ハヤカワ文庫NF)

ロバート・K. レスラー、トム・シャットマン、相原 真理子 著

早川書房

毎日新聞 2016/02/14

2000:12./ 333p

978-4-15-050244-7

本体 ¥800+税





父と暮せば(新潮文庫)

井上 ひさし 著
新潮社

「うちはしあわせになってはいけんのじゃ」愛する者たちを原爆で失った美津江は、一人だけ生き残った負い目から、恋のときめきからも身を引こうとする。そんな娘を思いやるあまり「恋の応援団長」をかけてでて励ます父・竹造は、実はもはやこの世の人ではない――。

2001:1./ 126p
978-4-10-116828-9
本体 ¥340+税



毎日新聞 2016/02/14



しあわせ途上家族

井上 麻矢 著
講談社

家族の健全なカタチって何?両親の離婚、自身の離婚、子連れ再婚、そしてまた離婚…。深く傷つき、失意の中から自分の道を見出して行く。作家・井上ひさしの三女が健やかに描く、家族の絆とカタチ。

2001:9./ 195p
978-4-06-210918-5
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/02/14



激突家族～井上家に生まれて～

石川 麻矢 著
中央公論社

父・井上ひさしの創作現場と母・西舘好子の強烈な個性を目近に見ながら、本と映画と二人の姉に囲まれて成長した著者。しかし両親が離婚し、それぞれ再婚。家族離散の中、自分の道を見出していく姿を爽やかに描く。

1998:6./ 214p
978-4-12-002801-4
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/02/14



上野千鶴子が聞く小笠原先生、ひとりで家で死ねますか?

上野 千鶴子、小笠原 文雄 著
朝日新聞出版

おひとりさまは誰が看取るのか? お金はいくらあればよいのか? 「在宅ひとり死」を願う上野千鶴子の 67 の質問に、がんの在宅看取り率 95%を実践する医師の小笠原文雄が、実例をまじえて答える。

2013:2./ 230p
978-4-02-251058-7
本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/02/14



ジャーナリズムは再生できるか～激変する英国メディア～(岩波現代全書 050)

門奈 直樹 著
岩波書店

席卷する市場主義、強まる政治介入、高まるメディア不信。それでも<ジャーナリズム>を諦めない英国。日本のジャーナリズムを考えるヒントになるよう、現代英国のジャーナリズム状況を歴史社会学的アプローチで分析する。

2014:12./ 8p、271p、13p
978-4-00-029150-7
本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2016/02/14



イスラーム国の衝撃(文春新書 1013)

池内 恵 著
文藝春秋

既存の国境を越えて活動し、住民から徴税し、「国家樹立」をも宣言した「イスラーム国」。組織原理、根本思想、資金源、メディア戦略、誕生の背景から、その実態を明らかにする。

2015:1./ 229p、9p
978-4-16-661013-6
本体 ¥780+税



毎日新聞 2016/02/14



多数決を疑う～社会的選択理論とは何か～(岩波新書 新赤版 1541)

坂井 豊貴 著

岩波書店

選挙制度の欠陥と綻びが露呈する現在の日本。多数決は本当に国民の意思を反映しているのか？ 社会的選択理論の視点から、人びとの意思をよりよく集約できる選び方のルールをさぐる。

2015:4./ 12p、180p

978-4-00-431541-4

本体 ¥720+税



毎日新聞 2016/02/14



ケアのカリスマたち～看取りを支えるプロフェッショナル～

上野 千鶴子 著

亜紀書房

これで「おひとりさま」でも家で死ねる。在宅看取りのノウハウからコストまで大胆に切り込む。在宅介護・看護・医療のフロントランナー11人と上野千鶴子の対談集。

2015:3./ 382p

978-4-7505-1427-7

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/02/14



生きて帰ってきた男～ある日本兵の戦争と戦後～(岩波新書 新赤版 1549)

小熊 英二 著

岩波書店

とある一人のシベリア抑留者がたどった軌跡から、戦前・戦中・戦後の日本の生活模様がよみがえる。戦争とは、平和とは、いったい何だったのか。著者が自らの父・謙二の人生を通して、「生きられた20世紀の歴史」を描き出す。

2015:6./ 389p

978-4-00-431549-0

本体 ¥940+税



毎日新聞 2016/02/14



下流老人～一億総老後崩壊の衝撃～(朝日新書 520)

藤田 孝典 著

朝日新聞出版

「生活保護基準相当で暮らす高齢者、およびその恐れがある高齢者」である「下流老人」が今、日本に大量に生まれている。下流老人の実状とその社会的な背景、貧困に対する自己防衛策などを提示する。

2015:6./ 221p

978-4-02-273620-8

本体 ¥760+税



毎日新聞 2016/02/14



江戸詩人評伝集<1> 詩誌『雅友』抄(東洋文庫 863)

揖斐 高 編

今関 天彭 著

平凡社

江戸時代の漢詩人を丹念にたどる評伝の集成

2015:9./ 473p

978-4-582-80863-6

本体 ¥3,200+税



毎日新聞 2016/02/14



昭和史のかたち(岩波新書 新赤版 1565)

保阪 正康 著

岩波書店

「昭和」とはいかなる時代だったのか？ なぜ、どのように、泥沼の戦争へと突き進んだのか？ 昭和を、局面ごとの図形モデルを用い、大胆に解説。豊富な資料・実例を織り込み、現代に適用可能な歴史の教訓を考える。

2015:10./ 9p、186p

978-4-00-431565-0

本体 ¥780+税



毎日新聞 2016/02/14



江戸詩人評伝集<2> 詩誌『雅友』抄(東洋文庫 866)

揖斐 高 編

今関 天彭 著

平凡社

『江戸後期の詩人たち』と相い補う漢詩研究

2015:11./ 447p

978-4-582-80866-7

本体 ¥3,200+税



毎日新聞 2016/02/14



日本の食文化史～旧石器時代から現代まで～

石毛 直道 著

岩波書店

コメはいつ主食になったのか。スシの起源はなにか。味噌・?油はどのように普及したのか。食文化研究の視点から、著者独自の巨視的な歴史区分を採用。日本の食の変遷と知られざる魅力を解き明かす、いままでにない食文化通史。

2015:11./ 11p、312p

978-4-00-061088-9

本体 ¥3,200+税



毎日新聞 2016/02/14



夜中の電話～父・井上ひさし最後の言葉～

井上 麻矢 著

集英社インターナショナル

2010 年に没した井上ひさしが『こまつ座』を継いだ三女麻矢に語った遺言ともいえる 77 の言葉。夜中の電話で語った言葉は、次世代を生きる誰しもの共感を呼ぶ、最後のメッセージでもある。

2015:11./ 173p

978-4-7976-7306-7

本体 ¥1,200+税



毎日新聞 2016/02/14



おひとりさまの最期

上野 千鶴子 著

朝日新聞出版

高齢者は住宅弱者か? 意思決定を誰にゆだねるか? 身近な友人の死を経験した著者が、「次は私の番だ」という切実な関心のもとに、医療・看護・介護の現場への取材から得た収穫を公開する。『一冊の本』連載を単行本化。

2015:11./ 276p

978-4-02-251325-0

本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/02/14



更級日記～全訳注～ 新版(講談社学術文庫 2332)

関根 慶子 著

講談社

平安中期の女流日記文学。物語にあこがれた少女時代、母や姉との死別、宮仕え、家庭生活を経て、仏への帰依を願う境地にいたる回想記。

2015:12./ 376p

978-4-06-292332-3

本体 ¥1,180+税



毎日新聞 2016/02/14



働く女子の運命(文春新書 1062)

濱口 桂一郎 著

文藝春秋

日本の女性はずなぜ「活躍」できないのか? その根源にある日本独特の雇用システムの形成、確立、変容の過程を歴史的に辿り、当事者たちの肉声を交え、働きづらさの本質を暴く。

2015:12./ 251p

978-4-16-661062-4

本体 ¥780+税



毎日新聞 2016/02/14



千の顔をもつ英雄<上> 新訳版(ハヤカワ文庫 NF 452)

ジョーゼフ・キャンベル、倉田 真木、斎藤 静代、関根 光宏 著

早川書房

世界最古の英雄譚といわれるギルガメシュの冒険からオデュッセウスの苦難の旅、イザナギとイザナミの物語まで、古今東西の神話や民話に登場する「英雄」たちの冒険を比較。その基本構造と共通性から人間の心の深層に迫る。

2015:12./ 315p

978-4-15-050452-6

本体 ¥740+税



毎日新聞 2016/02/14



千の顔をもつ英雄<下> 新訳版(ハヤカワ文庫 NF 453)

ジョーゼフ・キャンベル、倉田 真木、斎藤 静代、関根 光宏 著

早川書房

小説、映画、ゲーム他、物語の本質を読み解く鍵がここにある。フロイトやユングの精神分析論を用いながら、民族や時代を超えて人間の心に潜む普遍的欲求を明らかにしていく神話論の決定版。

2015:12./ 337p

978-4-15-050453-3

本体 ¥740+税



毎日新聞 2016/02/14



この国の冷たさの正体～一億総「自己責任」時代を生き抜く～(朝日新書 548)

和田 秀樹 著

朝日新聞出版

ネット私刑、いじめ、生活保護バッシング、テロ犠牲者に「国に迷惑をかけるな」…。なぜ日本人は、ここまで冷たくなったのか。現在の日本社会の冷たさの底にある、「自己責任」という考え方について掘り下げて考える。

2016:1./ 187p

978-4-02-273648-2

本体 ¥720+税



毎日新聞 2016/02/14



燃えるキリン～黒田喜夫詩文撰～

黒田 喜夫 著

共和国/editorial republica

最後の戦後詩人、黒田喜夫。時代の最深部から発せられた言葉が、詩と反詩に裂かれた日本をいまも撃つ。没後 30 年にして初の作品集。

2016:1./ 399p

978-4-907986-25-4

本体 ¥3,200+税



毎日新聞 2016/02/14



電球交換士の憂鬱

吉田 篤弘 著

徳間書店

世界でただひとり、彼にだけ与えられた肩書き「電球交換士」。人々の未来を明るく灯すはずなのに、なぜか、やっかいごとに巻き込まれ…。謎と愉快が絶妙にブレンドされた魅惑の連作集。『読楽』掲載に加筆し単行本化。

2016:1./ 269p

978-4-19-864086-6

本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2016/02/14



ヒマラヤに捧ぐ

野口 健 著

集英社インターナショナル

アルピニスト野口健の写真集、第 2 弾。2015 年 4 月のネパール大震災に現地に居合わせ復興活動に奔走した野口が、自分を育ててくれたヒマラヤの自然とネパールの人々の暮らし、被災の様子を写しとる。

2016:2./ 127p

978-4-7976-7314-2

本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2016/02/14



きつとあなたは、あの本が好き。～連想でつながる読書ガイド～

都甲 幸治、武田 将明、藤井 光、藤野 可織、朝吹 真理子、和田 忠彦、石井 千湖、阿部 賢一、岡和田 晃、江南 亜美子 著

リットーミュージック

10 人の作家・翻訳家・書評家が、とっておきの本を教えます。村上春樹、レイス・キャロル、大島弓子、谷崎潤一郎など、有名作家ごとに「この作家が好きなら、きっとこれも好きだよ」とおすすめする、新感覚の読書ガイド。

2016:1./ 255p

978-4-8456-2749-3

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 8 4 5 6 2 7 4 9 3 *

毎日新聞 2016/02/14



黒田喜夫全詩

黒田喜夫 著

思潮社

毎日新聞 2016/02/14

1985:4./ 519p

978-4-7837-2204-5

本体 ¥4,800+税



* 9 7 8 4 7 8 3 7 2 2 0 4 5 *



京都ざらい(朝日新書 531)

井上 章一 著

朝日新聞出版

中華思想、姫と坊主、東京“外資系”、寺と花柳界、古都税、怨霊鎮め、町屋の闇…。さげすまれてきた「洛外人」が、京都人のえらそうな腹のうちを暴露する。洛中千年の「花」「毒」を見定める新・京都論。

2015:9./ 221p

978-4-02-273631-4

本体 ¥760+税



* 9 7 8 4 0 2 2 7 3 6 3 1 4 *

毎日新聞 2016/02/14、朝日新聞 2016/02/28



民主主義～<一九四八-五三>中学・高校社会科教科書エッセンス復刻版～(幻冬舎新書 も-12-1)

西田 亮介 編

文部省 著

幻冬舎

1948?53 年に中学・高校用社会科教科書として使われた「民主主義」。当時の一流の学者陣が、民主主義についてやさしく格調高い文章で解説した名著から重要な部分を厳選し、注を加え、現代的な観点から解説を添える。

2016:1./ 254p

978-4-344-98410-3

本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 3 4 4 9 8 4 1 0 3 *

毎日新聞 2016/02/14、朝日新聞 2016/02/28



鉄道員(ぼっぼや)(集英社文庫)

浅田 次郎 著

集英社

毎日新聞 2016/02/21

2000:3./ 298p

978-4-08-747171-7

本体 ¥480+税



* 9 7 8 4 0 8 7 4 7 1 7 1 7 *



源氏物語(角川ソフィア文庫)

紫式部、角川書店 著

角川書店

毎日新聞 2016/02/21

2001:11./ 504p

978-4-04-357405-6

本体 ¥960+税



* 9 7 8 4 0 4 3 5 7 4 0 5 6 *



壬生義士伝<上>(文春文庫)

浅田 次郎 著

文芸春秋

毎日新聞 2016/02/21

2002:9./ 463p

978-4-16-764602-8

本体 ¥670+税



壬生義士伝<下>(文春文庫)

浅田 次郎 著

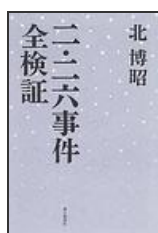
文芸春秋

毎日新聞 2016/02/21

2002:9./ 454p

978-4-16-764603-5

本体 ¥670+税



二・二六事件 全検証(朝日選書 721)

北 博昭 著

朝日新聞社

「二・二六事件」の真相を、新出裁判調書や供述をもとに証言をつきあわせ、時系列で追う。巻末付録として、「二・二六事件」の精神的先駆けとなった暗殺テロ「相沢事件」の東京地検保管未公判判決書を全文収載。

2003:1./ 288p

978-4-02-259821-9

本体 ¥1,200+税



毎日新聞 2016/02/21



本庄日記

本庄 繁 著

原書房

関東軍司令官拝命以来の「満州事変日記」、昭和 8 年侍従武官長として、昭和天皇側近に仕えた時代の、二・二六事件記録を含む「奉仕日記」等を収録。1989 年刊に次ぐ普及版。

2005:7./ 426p

978-4-562-03949-4

本体 ¥3,800+税



毎日新聞 2016/02/21



二・二六事件とその時代～昭和期日本の構造～(ちくま学芸文庫)

筒井 清忠 著

筑摩書房

毎日新聞 2016/02/21

2006:10./ 418p

978-4-480-09017-1

本体 ¥1,400+税



ブラック・リスト(ハヤカワ・ミステリ文庫)

サラ・パレツキー、山本 やよい 著

早川書房

毎日新聞 2016/02/21

2007:8./ 727p

978-4-15-075368-9

本体 ¥1,100+税



墜ちてゆく男

ドン・デリーロ、上岡 伸雄 著

新潮社

二〇〇一年九月十一日、WTC は崩壊する。落ちる人影。生き延びたギャングル狂の男は……。米最大の作家が初めて「あの日」と対峙した、鎮魂の返歌。

2009:2./ 335p

978-4-10-541805-2

本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2016/02/21



古今和歌集～現代語訳付き～ 新版(角川ソフィア文庫)

高田 祐彦 著
角川学芸出版
毎日新聞 2016/02/21

2009:6./ 591p
978-4-04-400105-6
本体 ¥1,160+税



* 9 7 8 4 0 4 4 0 0 1 0 5 6 *



世界文学全集<2-12> ブリキの太鼓

池沢 夏樹 著
河出書房新社

3歳で成長をやめ、今は精神病院の住人であるオスカルが、ブリキの太鼓の連打にのせて語る、猥雑で奇怪、寓意と象徴に溢れた物語。ノーベル賞作家ギンター・グラスの大長編の新訳。

2010:5./ 619p、9p
978-4-309-70964-2
本体 ¥3,000+税



* 9 7 8 4 3 0 9 7 0 9 6 4 2 *

毎日新聞 2016/02/21



桃尻娘(ポプラ文庫)

橋本 治 著
ポプラ社
毎日新聞 2016/02/21

2010:6./ 445p
978-4-591-11755-2
本体 ¥680+税



* 9 7 8 4 5 9 1 1 1 7 5 5 2 *



中原の虹<第1巻>(講談社文庫)

浅田 次郎 著
講談社
毎日新聞 2016/02/21

2010:9./ 371p
978-4-06-276741-5
本体 ¥670+税



* 9 7 8 4 0 6 2 7 6 7 4 1 5 *



中原の虹<第2巻>(講談社文庫)

浅田 次郎 著
講談社
毎日新聞 2016/02/21

2010:9./ 443p
978-4-06-276742-2
本体 ¥740+税



* 9 7 8 4 0 6 2 7 6 7 4 2 2 *



中原の虹<第3巻>(講談社文庫)

浅田 次郎 著
講談社
毎日新聞 2016/02/21

2010:10./ 448p
978-4-06-276779-8
本体 ¥740+税



* 9 7 8 4 0 6 2 7 6 7 7 9 8 *



中原の虹<第4巻>(講談社文庫)

浅田 次郎 著
講談社
毎日新聞 2016/02/21

2010:10./ 433p
978-4-06-276780-4
本体 ¥740+税



* 9 7 8 4 0 6 2 7 6 7 8 0 4 *

No Image	二・二六事件＝研究資料<1> 松本清張、藤井康栄 著 文藝春秋 毎日新聞 2016/02/21	1986:3./ 467p 978-4-16-360440-4 本体 ¥4,078+税  * 9 7 8 4 1 6 3 6 0 4 4 0 4 *
No Image	検察秘録二・二六事件<1>(匂坂資料 5) 原秀男 著 角川書店 毎日新聞 2016/02/21	1989:2./ 509p 978-4-04-521801-9 本体 ¥8,010+税  * 9 7 8 4 0 4 5 2 1 8 0 1 9 *
No Image	検察秘録五・一五事件<1>(匂坂資料) 原秀男 著 角川書店 毎日新聞 2016/02/21	1989:5./ 685p 978-4-04-521805-7 本体 ¥8,010+税  * 9 7 8 4 0 4 5 2 1 8 0 5 7 *
No Image	検察秘録二・二六事件<2>(匂坂資料 6) 原秀男 著 角川書店 毎日新聞 2016/02/21	1989:9./ 699p 978-4-04-521802-6 本体 ¥8,010+税  * 9 7 8 4 0 4 5 2 1 8 0 2 6 *
No Image	検察秘録五・一五事件<2>(匂坂資料) 原秀男 著 角川書店 毎日新聞 2016/02/21	1989:12./ 651p 978-4-04-521806-4 本体 ¥8,010+税  * 9 7 8 4 0 4 5 2 1 8 0 6 4 *
No Image	検察秘録二・二六事件<3>(匂坂資料 7) 原秀男 著 角川書店 毎日新聞 2016/02/21	1990:6./ 652p 978-4-04-521803-3 本体 ¥8,010+税  * 9 7 8 4 0 4 5 2 1 8 0 3 3 *
No Image	検察秘録五・一五事件<3>(匂坂資料) 原秀男 著 角川書店 毎日新聞 2016/02/21	1990:10./ 774p 978-4-04-521807-1 本体 ¥9,515+税  * 9 7 8 4 0 4 5 2 1 8 0 7 1 *
No Image	天路歷程<正篇> 改訳新版 ジョン・バニヤン、池谷敏雄 著 新教出版社 毎日新聞 2016/02/21	1976:11./ 285p 978-4-400-62001-3 本体 ¥1,800+税  * 9 7 8 4 4 0 0 6 2 0 0 1 3 *

No Image	検察秘録五・一五事件<4>(匂坂資料) 原秀男 著 角川書店 毎日新聞 2016/02/21	1991:2./ 630p 978-4-04-521808-8 本体 ¥9,515+税  * 9 7 8 4 0 4 5 2 1 8 0 8 8 *
No Image	検察秘録二・二六事件<4>(匂坂資料 8) 原秀男 著 角川書店 毎日新聞 2016/02/21	1991:8./ 687p 978-4-04-521804-0 本体 ¥9,515+税  * 9 7 8 4 0 4 5 2 1 8 0 4 0 *
No Image	二・二六事件＝研究資料<3> 松本清張、藤井康栄 著 文藝春秋 毎日新聞 2016/02/21	1993:2./ 651p 978-4-16-360460-2 本体 ¥4,660+税  * 9 7 8 4 1 6 3 6 0 4 6 0 2 *
No Image	二・二六事件～「昭和維新」の思想と行動～ 増補改版(中公新書) 高橋 正衛 著 中央公論新社 毎日新聞 2016/02/21	1999:10./ 254p 978-4-12-190076-0 本体 ¥780+税  * 9 7 8 4 1 2 1 9 0 0 7 6 0 *
No Image	二・二六事件＝研究資料<2> 松本 清張、藤井 康栄 著 文芸春秋 毎日新聞 2016/02/21	1986:2./ 482p 978-4-16-360450-3 本体 ¥3,500+税  * 9 7 8 4 1 6 3 6 0 4 5 0 3 *
No Image	二・二六事件<第1巻> 松本清張 著 文藝春秋 毎日新聞 2016/02/21	1986:2./ 431p 978-4-16-363300-8 本体 ¥3,398+税  * 9 7 8 4 1 6 3 6 3 3 0 0 8 *
No Image	二・二六事件<第2巻> 松本清張 著 文藝春秋 毎日新聞 2016/02/21	1986:2./ 480p 978-4-16-363310-7 本体 ¥3,398+税  * 9 7 8 4 1 6 3 6 3 3 1 0 7 *
No Image	二・二六事件<第3巻> 松本清張 著 文藝春秋 毎日新聞 2016/02/21	1986:2./ 433p 978-4-16-363320-6 本体 ¥3,398+税  * 9 7 8 4 1 6 3 6 3 3 2 0 6 *



月のしずく(徳間文庫 あ 28-6)

浅田 次郎 著

徳間書店

毎日新聞 2016/02/21

2011:6./ 363p

978-4-19-893373-9

本体 ¥581+税



* 9 7 8 4 1 9 8 9 3 3 7 3 9 *



軍ファシズム運動史

秦 郁彦 著

河出書房新社

桜会の結成から二・二六事件を経て、日中戦争前夜に至る、肅軍と新政治体制成立までの足跡。最新参考文献一覧を収録して復刊。

2012:5./ 4p、432p、24p

978-4-309-22573-9

本体 ¥7,200+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 2 5 7 3 9 *

毎日新聞 2016/02/21



終わらざる夏<上>(集英社文庫 あ 36-18)

浅田 次郎 著

集英社

1945 年、夏。片岡は 45 歳の兵役年限直前に赤紙を受け取る。何も分からぬまま、医師の菊池、歴戦の軍曹・鬼熊とともに北の地へ向かった。終戦直後の知られざる戦いを舞台に戦争の理不尽を描く歴史的大作。

2013:6./ 354p

978-4-08-745078-1

本体 ¥630+税



* 9 7 8 4 0 8 7 4 5 0 7 8 1 *

毎日新聞 2016/02/21



終わらざる夏<中>(集英社文庫 あ 36-19)

浅田 次郎 著

集英社

片岡の一人息子・譲は、信州の集団疎開先で父親の召集を知り、東京を目指して歩き始めた。一方、片岡ら補充要員は、千島列島最東端の占守島へと向かう。そこに残されていたのは、無傷の帝国陸軍、最精鋭部隊だった…。

2013:6./ 326p

978-4-08-745079-8

本体 ¥630+税



* 9 7 8 4 0 8 7 4 5 0 7 9 8 *

毎日新聞 2016/02/21



終わらざる夏<下>(集英社文庫 あ 36-20)

浅田 次郎 著

集英社

1945 年 8 月 15 日、玉音放送。占守島では通訳要員である片岡らが、終戦交渉にやって来るであろう米軍の軍使を待ち受けていた。だが、島に残された日本軍が目にしたのは、中立条約を破棄して上陸してくるソ連軍の姿だった。

2013:6./ 374p

978-4-08-745080-4

本体 ¥630+税



* 9 7 8 4 0 8 7 4 5 0 8 0 4 *

毎日新聞 2016/02/21



現代語訳 枕草子(岩波現代文庫 B(文芸) 235)

岩波書店

平安朝の宮廷を舞台にした日本の代表的な随筆文学「枕草子」を、作者・清少納言の息遣いを伝える、彩り豊かな大庭みな子の訳文で再現する。米川千嘉子による解説も収録。

2014:2./ 9p、285p

978-4-00-602235-8

本体 ¥980+税



* 9 7 8 4 0 0 6 0 2 2 3 5 8 *

毎日新聞 2016/02/21



医学の歴史(サイエンス・パレット 029)

William Bynum 著

丸善出版

古代から、医学と宗教を切り離し、魔法医学から科学的医学へと発展させたヒポクラテスの時代、現代にまでの西洋医学の歴史を解説。

2015:12./ 4p, 223p

978-4-621-08942-2

本体 ¥1,000+税



毎日新聞 2016/02/21



一時帰還

フィル・クレイ 著

岩波書店

戦闘地域の真っ只中だけではない、銃後の日常でも、帰還兵たちは自身の生の極限に直面する。彼らに慰めや癒しを与える、幸福な物語や簡単な答えなど、どこにも存在しない。2014 年全米図書賞受賞作、待望の刊行。

2015:7./ 325p

978-4-00-061054-4

本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2016/02/21



原文万葉集<上>(岩波文庫 30-005-6)

佐竹 昭広、山田 英雄、工藤 力男、大谷 雅夫、山崎 福之 著

岩波書店

岩波文庫版「万葉集」全 5 冊の訓読に対応する原文編。西本願寺本を底本とし、諸本により校訂して校異の注を示す。訓読と合せ見ることによって、「万葉集」への理解を深めることができる。上には、巻一から巻十までを収める。

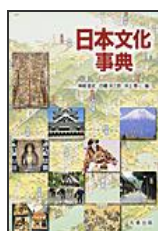
2015:9./ 484p

978-4-00-351013-1

本体 ¥1,140+税



毎日新聞 2016/02/21



日本文化事典

井上 章一 編

丸善出版

日本の様々な文化について、正確に相手に伝えるために必十分なレベルの知識を図版を交えて解説。ワンテーマが見開き2ページ完結。

2016:1./ 23p, 770p 図

版 16p

978-4-621-08979-8

本体 ¥20,000+税



毎日新聞 2016/02/21



石垣りん詩集(岩波文庫 緑 200-1)

伊藤 比呂美 編

石垣 りん 著

岩波書店

家と職場、生活と仕事の描写のうちに根源的なものを凝視する力強い詩を書きつづけ、戦後の女性詩をリードした石垣りん。その全詩業から、手書き原稿としてのみ遺された未発表詩や単行詩集未収録作品をふくむ 120 篇を精選。

2015:11./ 325p

978-4-00-312001-9

本体 ¥700+税



毎日新聞 2016/02/21



性のタブーのない日本(集英社新書 0810)

橋本 治 著

集英社

『古事記』や『源氏物語』など古典を読み解き、錦絵、浮世絵に描かれたセックスのリアリティに迫る。タブーはないがモラルはあるという、世界に類を見ない日本の性文化の豊饒に迫る、驚天動地の日本文化論。

2015:11./ 238p

978-4-08-720810-8

本体 ¥780+税



毎日新聞 2016/02/21



中世社会のはじまり(岩波新書 新赤版 1579)

五味 文彦 著

岩波書店

中世社会の基本的な枠組みを提示し、中世のはじまりとなる院政時代を叙述。後三条天皇の政治から、白河・鳥羽・後白河院政の各時期のあり方を、武士の台頭とあわせて考察。職能などの文化面も取り上げる。

2016:1./ 7p, 242p, 18p

978-4-00-431579-7

本体 ¥820+税



毎日新聞 2016/02/21



豆農家の大革命～アメリカ有機農業の奇跡～

リズ・カーライル、三木 直子 著

築地書館

日本の農業改革と直結する、フードシステムを見つめなおすノンフィクション。

2016:1./ 11p, 348p

978-4-8067-1507-8

本体 ¥2,700+税



毎日新聞 2016/02/21



恋の名前

高橋 順子、佐藤 秀明 著

小学館

恋振、相惚、後朝、時雨心地、恋の瀬踏、老いらくの恋...。「恋の名前」470 項目 720 語を、美しい写真、恋の詩や物語と共に紹介する。季節と人生をたのしむ「まほろば歳時記」シリーズ。

2016:2./ 159p

978-4-09-681436-9

本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2016/02/21



新「ニッポン社会」入門～英国人、日本で再び発見する～

コリン・ジョイス 著

三賢社

日本ではあざらしにも住民票がある、ゆるキャラは見かけによらず戦略家、「前向きに検討します」は断りの言葉...。日本を離れた英国人コリン・ジョイスが、また日本を訪れて新しく発見したことをユーモアを交えて綴る。

2016:1./ 205p

978-4-908655-00-5

本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/02/21



二・二六事件秘録<1> 相沢事件関係資料 二・二六憲兵調書

小学館

毎日新聞 2016/02/21

1977:1./ 507p

978-4-09-626001-2

本体 ¥7,000+税



二・二六事件秘録<2> 犯人隠避刑事訴訟記録 二・二六憲兵調書 続

小学館

毎日新聞 2016/02/21

1979:1./ 626p

978-4-09-626002-9

本体 ¥7,000+税



二・二六事件秘録<3> 犯人隠避刑事訴訟記録 続 東京陸軍々法会議公判状況 獄中関係資料

小学館

毎日新聞 2016/02/21

1977:1./ 607p

978-4-09-626003-6

本体 ¥7,000+税





獅子吼

浅田 次郎 著

文藝春秋

ライオンも、象も、駱駝も、戦争はしてねがंस。時代と過酷な運命に翻弄されながらも立ち向かい、受け入れる、名もなき人々の美しい魂を描く短篇集。『別冊文藝春秋』『オール讀物』掲載を単行本化。

毎日新聞 2016/02/21、毎日新聞 2016/02/28

2016:1./ 285p

978-4-16-390384-2

本体 ¥1,400+税



闇の河(オーストラリア現代文学傑作選)

ケイト・グレンヴィル、一谷 智子 著

現代企画室

19 世紀初頭、新たな生を希求して「未開」の土地に移り住んだ一家。先住民との接触、対立、虐殺…。ニューサウスウェールズ植民地を舞台に、オーストラリア建国神話の奥に潜む闇(シークレット)を描く。

毎日新聞 2016/02/21、毎日新聞 2016/02/28

2016:1./ 457p

978-4-7738-1519-1

本体 ¥2,500+税



神の子どもたちはみな踊る(新潮文庫)

村上 春樹 著

新潮社

毎日新聞 2016/02/28

2002:2./ 237p

978-4-10-100150-0

本体 ¥490+税



風の歌を聴け(講談社文庫)

村上 春樹 著

講談社

毎日新聞 2016/02/28

2004:9./ 160p

978-4-06-274870-4

本体 ¥390+税



パティ・ボイド自伝〜ワンダフル・トゥデイ〜

パティ・ボイド、ペニー・ジュノー、前 むつみ 著

シンコーミュージック・エンタテイメント

ジョージ・ハリスンと知り合い結婚、10年後にはエリック・クラプトンと結ばれたパティ・ボイド。モデルとして、ふたりの偉大なミュージシャンの妻として、ひとりの女性として送った、愛と苦悩の日々をありのままに語る。

毎日新聞 2016/02/28

2008:9./ 444、3p

978-4-401-63228-2

本体 ¥2,800+税



グリニッチヴィレッジの青春

スージー・ロトロ、菅野 ヘッケル 著

河出書房新社

60年代にボブ・ディランの恋人だった女性を書く回顧録。出会いから愛の崩壊まで、そして同時代の芸術、文化、政治をリカルに描く

毎日新聞 2016/02/28

2010:1./ 433p

978-4-309-20531-1

本体 ¥3,000+税



世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド<上>(新潮文庫)

村上 春樹 著

新潮社

毎日新聞 2016/02/28

2010:4./ 471p

978-4-10-100157-9

本体 ¥750+税





世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド<下>(新潮文庫)

村上 春樹 著

新潮社

毎日新聞 2016/02/28

2010:4./ 410p

978-4-10-100158-6

本体 ¥670+税



* 9 7 8 4 1 0 1 0 0 1 5 8 6 *



石橋湛山全集<第1巻> 642p 2010

石橋湛山、東洋経済新報社 著

東洋経済新報社

明治・大正・昭和にわたり、真の経済発展の道と国際平和主義・民主主義の実現を訴えつづけた不屈の自由主義言論人・石橋湛山の全業績を収めた『石橋湛山全集』。東洋経済新報社創立115周年記念出版として復刊いたします。

2010:10./ 642p

978-4-492-06156-5

本体 ¥20,000+税



* 9 7 8 4 4 9 2 0 6 1 5 6 5 *

毎日新聞 2016/02/28



笹まくら 改版(新潮文庫)

丸谷 才一 著

新潮社

毎日新聞 2016/02/28

2001:7./ 427p

978-4-10-116901-9

本体 ¥630+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 6 9 0 1 9 *



アシェンデン〜英国秘密情報部員の手記〜(ちくま文庫)

ウィリアム・サマセット・モーム、河野一郎(1930ー) 著

筑摩書房

毎日新聞 2016/02/28

1994:12./ 403p

978-4-480-03001-6

本体 ¥816+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 3 0 0 1 6 *



中国行きのスロウ・ボート 改版(中公文庫)

村上 春樹 著

中央公論新社

毎日新聞 2016/02/28

2000:1./ 288p

978-4-12-202840-1

本体 ¥571+税



* 9 7 8 4 1 2 2 0 2 8 4 0 1 *



1Q84〜a novel〜<BOOK1前編> 4月ー6月(新潮文庫 む 5-27)

村上 春樹 著

新潮社

好もうが好むまいが、私は今この「1Q84 年」に身を置いている。私の知っていた1984 年はもうどこにも存在しない…。ヤナーチェックの「シンフォニエッタ」に導かれ、青豆と天吾の不思議な物語がはじまる。

2012:4./ 357p

978-4-10-100159-3

本体 ¥590+税



* 9 7 8 4 1 0 1 0 0 1 5 9 3 *

毎日新聞 2016/02/28



1Q84〜a novel〜<BOOK1後編> 4月ー6月(新潮文庫 む 5-28)

村上 春樹 著

新潮社

ふかえりを、ほかの少女たちと比べることなんてできない。彼女はおれにとって何らかの意味を持っている。なのにそのメッセージを読み解くことができない…。謎に満ちた「1Q84 年の世界」を生きる天吾と青豆の運命は?

2012:4./ 362p

978-4-10-100160-9

本体 ¥590+税



* 9 7 8 4 1 0 1 0 0 1 6 0 9 *

毎日新聞 2016/02/28



1Q84~a novel~<BOOK2前編> 7月-9月(新潮文庫 む 5-29)

村上 春樹 著

新潮社

心から一步も外に出ないものごとなんて、この世界には存在しない…。雷鳴とどろく夜、青豆はさきがけのリーダーから「秘密」を明かされる。天吾と父親の宿命的な再会、そして猫の町。2人が迷いこんだ世界の謎はまだ消えない。

毎日新聞 2016/02/28

2012:5./ 345p

978-4-10-100161-6

本体 ¥590+税



1Q84~a novel~<BOOK2後編> 7月-9月(新潮文庫 む 5-30)

村上 春樹 著

新潮社

青豆、と天吾は言った。僕はかならず君を見つける…。天吾と青豆、空に2つの月が浮かぶ1Q84年の世界で、2人はもう一度めぐり逢えるのか。深い森の中へ分け入るように、物語は続いていく。

毎日新聞 2016/02/28

2012:5./ 308p

978-4-10-100162-3

本体 ¥550+税



1Q84~a novel~<BOOK3前編> 10月-12月(新潮文庫 む-5-31)

村上 春樹 著

新潮社

「さきがけ」のリーダーは「何か」を知っていた。とても大事なことを。暗闇の中でうごめく追跡者牛河、天吾が迷いこんだ海辺の「猫の町」、青豆が宿した小さき生命…。1Q84年、混沌の世界を貫く謎は、解かれるのか?

毎日新聞 2016/02/28

2012:6./ 391p

978-4-10-100163-0

本体 ¥630+税



1Q84~a novel~<BOOK3後編> 10月-12月(新潮文庫 む-5-32)

村上 春樹 著

新潮社

長く滑らかな指、そして強い芯を持っている。青豆、と天吾は思った。青豆と天吾、二人は「物語」の深い森を抜けてめぐり逢い、その手を結び合わせることができるのか。ひとつきりの月が浮かぶ夜空に向かって…。

毎日新聞 2016/02/28

2012:6./ 394p

978-4-10-100164-7

本体 ¥630+税



安部公房とわたし

山口 果林 著

講談社

その作家は夫人と別居して女優との生活を選んだ。そして、女優の自宅で倒れ、還らぬ人となった…。18歳のときに、師であり伴侶である安部公房と出会った著者が、文豪の愛と死を初めて明かす。

毎日新聞 2016/02/28

2013:8./ 253p

978-4-06-218467-0

本体 ¥1,500+税



生命 40 億年全史<上巻>(草思社文庫 フ 1-1)

リチャード・フォーティ、渡辺 政隆 著

草思社

隕石衝突、地殻変動、気候激変、絶滅と進化——生物たちの命運を分けた事件とは。壮大な進化劇をで一気に読ませる決定版・生命史。

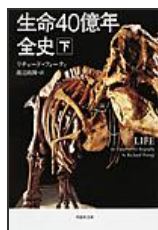
毎日新聞 2016/02/28

2013:12./ 328p

978-4-7942-2019-6

本体 ¥900+税





生命 40 億年全史<下巻>(草思社文庫 フ 1-2)

リチャード・フォーティ、渡辺 政隆 著

草思社

隕石衝突、地殻変動、気候激変、絶滅と進化——生物たちの命運を分けた事件とは。壮大な進化劇を一気に読ませる決定版・生命史。

2013:12./ 317p

978-4-7942-2020-2

本体 ¥900+税



毎日新聞 2016/02/28



湛山読本～いまこそ、自由主義、再興せよ。～

船橋 洋一 著

東洋経済新報社

現代日本を代表するジャーナリストが、大正・昭和期の石橋湛山の政治・経済論説から珠玉の 70 編を選び、その今日的意義を解説。

2015:11./ 17p、493p

978-4-492-06197-8

本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2016/02/28



名碗は語る

林屋 晴三 著

世界文化社

茶の湯に魅せられ、誰よりも多くの名碗に触れて来た林屋晴三氏 70 年の集大成。新撮多数、名品茶碗の見所と特長を存分に語る。

2015:12./ 246p

978-4-418-15903-1

本体 ¥5,800+税



毎日新聞 2016/02/28



村上春樹は、むずかしい(岩波新書 新赤版 1575)

加藤 典洋 著

岩波書店

村上春樹の作品はほんとうに他の国内外の高度な文学作品と伍していくだけの力を持っているのか。村上春樹の文学像について、全作品を詳細に読み解いてきた著者ならではの視座から、その核心を提示する。

2015:12./ 3p、259p

978-4-00-431575-9

本体 ¥800+税



毎日新聞 2016/02/28



生物はなぜ誕生したのか～生命の起源と進化の最新科学～

ピーター・ウォード、ジョゼフ・カーシュヴィンク、梶山 あゆみ 著

河出書房新社

生命は火星で誕生し、地球環境の劇的な変化が大量絶滅と進化を加速させた！ 宇宙生物学と地球生物学が解き明かす生命の歴史！

2016:1./ 440p

978-4-309-25340-4

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/02/28



陽気なお葬式(CREST BOOKS)

リュドミラ・ウリツカヤ、奈倉 有里 著

新潮社

舞台は 1991 年夏、猛暑のニューヨーク。亡命ロシア人で画家のアーリックの病床に集まる 5 人の女たちと友人たち。皆に渡されたアーリックの最期の贈り物とは。不思議な祝祭感と幸福感に包まれる中篇小説。

2016:2./ 204p

978-4-10-590124-0

本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2016/02/28



アジアの命運を握る日本

井尻 秀憲 著

海竜社

「党・政・軍」の権限の完全掌握を狙う中国の習近平強権体制の実態や、南シナ海問題、台湾総統選後の中台関係などを検討。アジア激動の時代、対中戦略における日米関係はどうあるべきかを考える。

2016.1./ 207p

978-4-7593-1461-8

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/02/28



エロスと「わいせつ」のあいだ〜表現と規制の戦後攻防史〜(朝日新書 551)

園田 寿、臺 宏士 著

朝日新聞出版

日本初の本格的「春画展」が大成功。一方、春画掲載の週刊誌は警察から「指導」を受けた。エロスとワイセツの線引きはどこなのか? 性表現をめぐる問題点を具体例を挙げて明らかにする。法で裁かれた文学作品の原文も掲載。

2016.2./ 268p

978-4-02-273651-2

本体 ¥780+税



毎日新聞 2016/02/28



イタリアからイタリアへ

内田 洋子 著

朝日新聞出版

卒論のために留学した南部ナポリ、通信社の仕事を始めた北部ミラノ、リグリアの港町で出会った 3 人の海の男たち…。町と街、現在と過去とを往き来して綴る、静かで美しい紀行随筆集。『小説トリッパー』掲載を加筆修正。

2016.2./ 273p

978-4-02-251347-2

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/02/28



海洋アジア vs. 大陸アジア〜日本の国家戦略を考える〜(セミナー・知を究める 1)

白石 隆 著

ミネルヴァ書房

戦後 70 年を迎え、日本が進むべき道とは

2016.2./ 3p、275p、7p

978-4-623-07571-3

本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2016/02/28



田中裕明賞<第 6 回>

ふらんす堂

第 6 回田中裕明賞の結果発表、候補作品、選考経過報告、選考会の記録のほか、2015 年 7 月に神楽坂・日本出版俱樂部にて行われた受賞記念句会、授賞式/お祝いの会の様子を収録。

2016.2./ 164p

978-4-7814-0854-5

本体 ¥500+税



毎日新聞 2016/02/29